

【付録1】全国の主要都市における年・季節別の気温の長期変化傾向グラフ

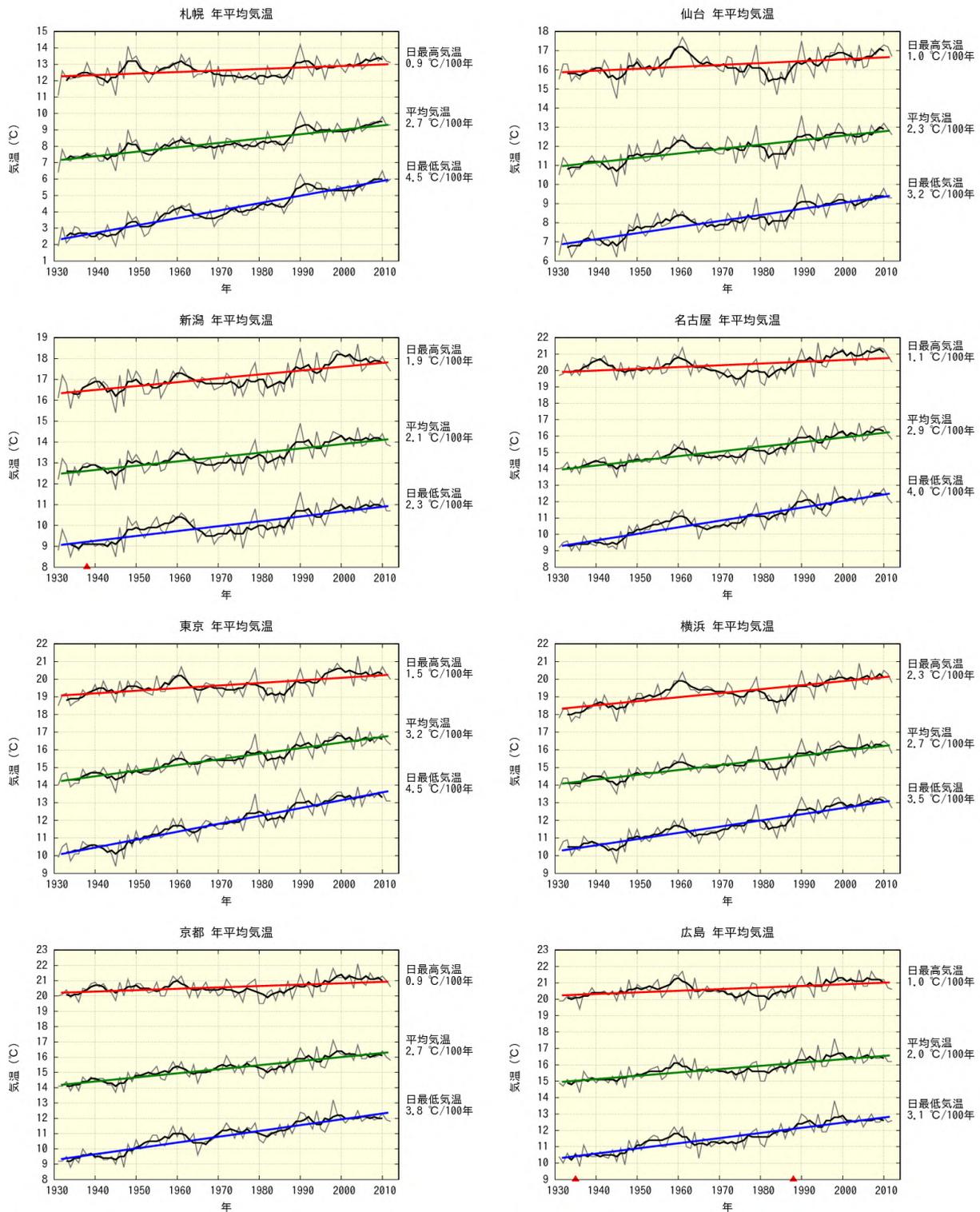


図 A1.1(a) 全国の主要 11 都市における年平均気温、および日最高気温と日最低気温の年平均の長期変化傾向。細い折れ線は毎年の値、太い折れ線は 5 年移動平均を示す。ピアソン検定で信頼水準 90% 以上の有意な長期変化傾向がある場合は、色を付けた直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、大野ほか(2011)により移転に伴う影響を補正しており、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

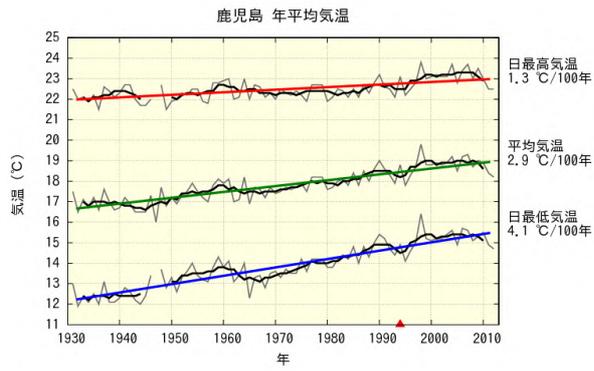
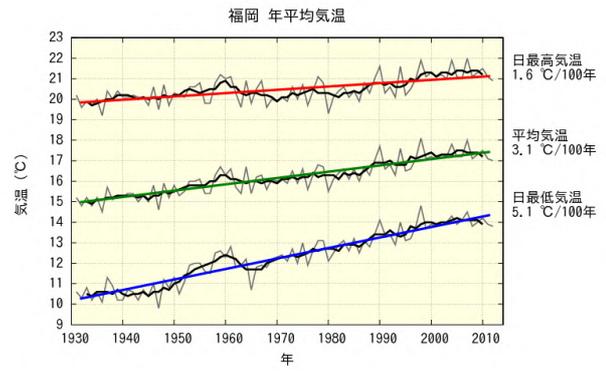
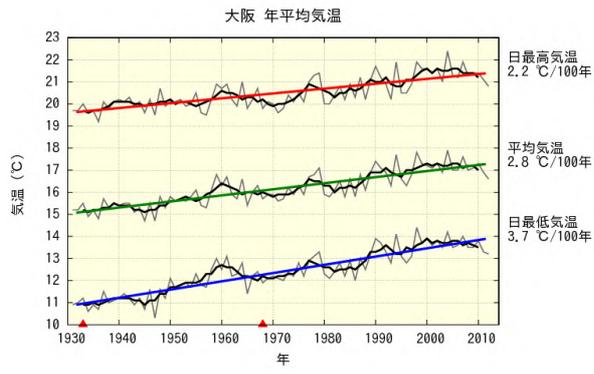


図 A1.1(a) 前頁からの続き。

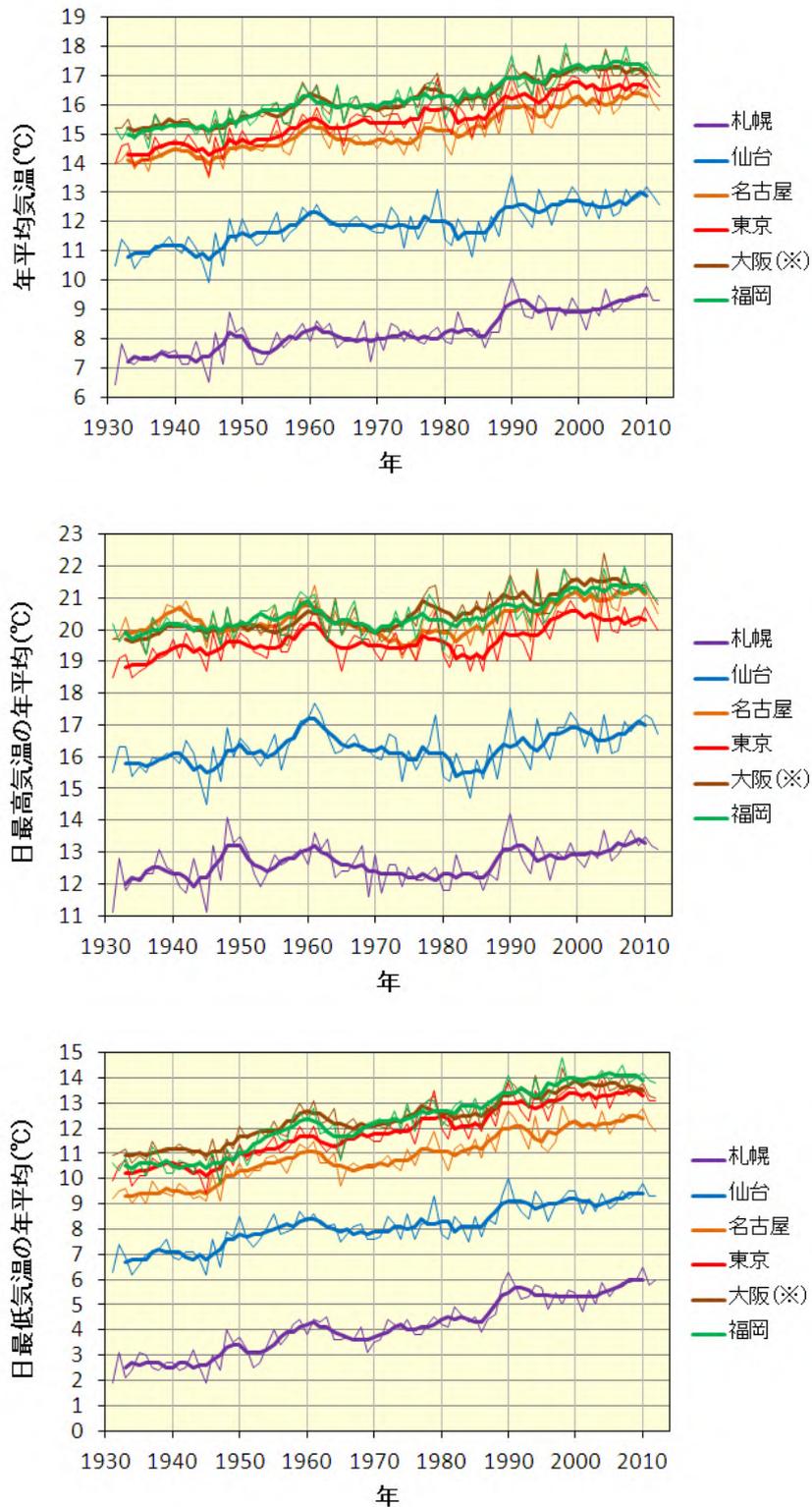


図 A1.1(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における年平均気温(上段)、日最高気温(中段)と日最低気温(下段)の年平均の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。を付した地点は、大野ほか(2011)により庁舎の移転の影響を補正している。

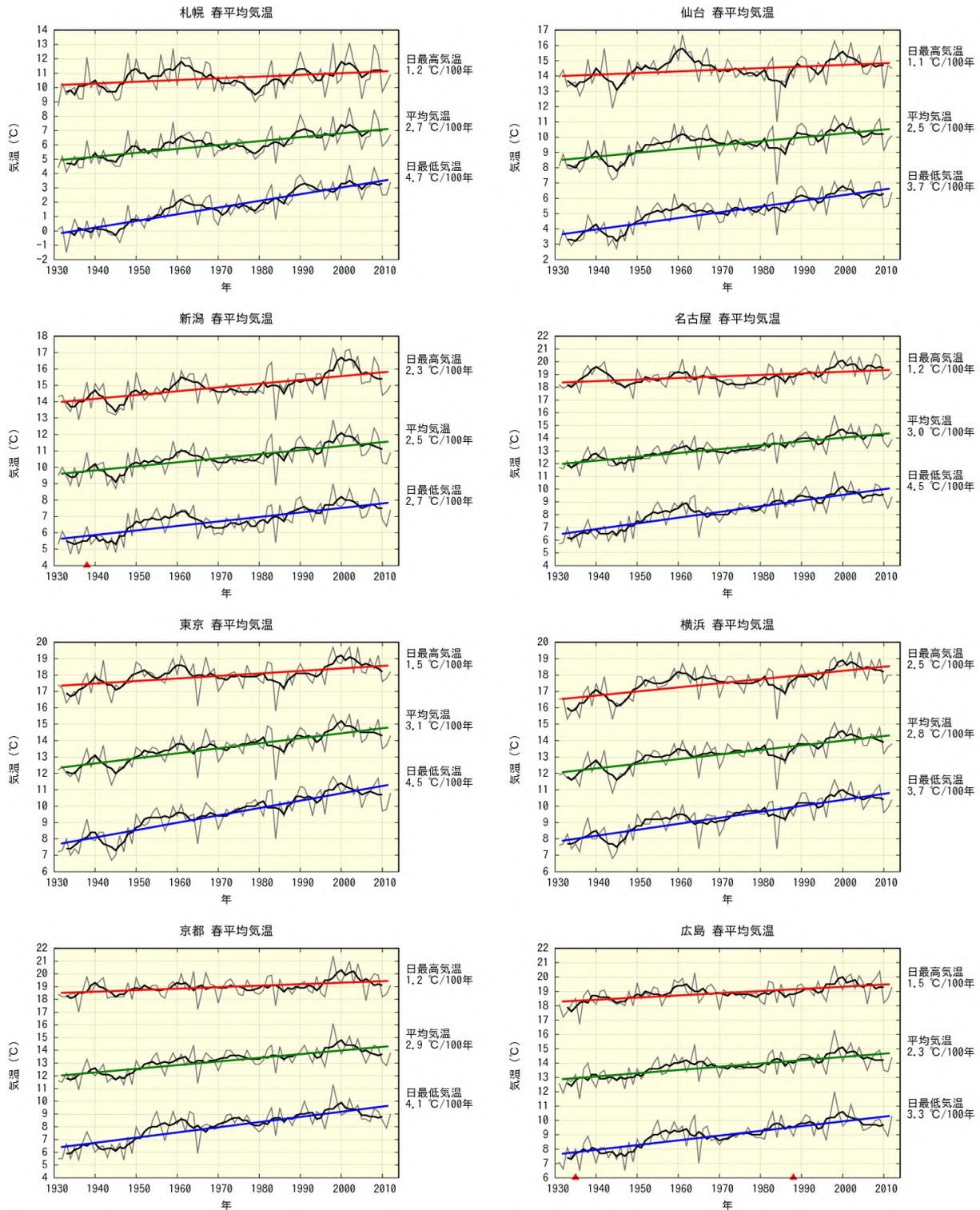


図 A1.2(a) 全国の主要 11 都市における春(3~5月)平均気温、および日最高気温と日最低気温の春平均の長期変化傾向。細い折れ線は毎年の値、太い折れ線は 5 年移動平均を示す。ピアソン検定で信頼水準 90% 以上の有意な長期変化傾向がある場合は、色を付けた直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、大野ほか(2011)により移転に伴う影響を補正しており、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

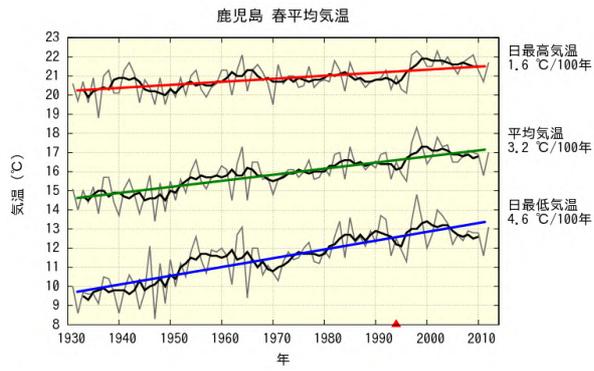
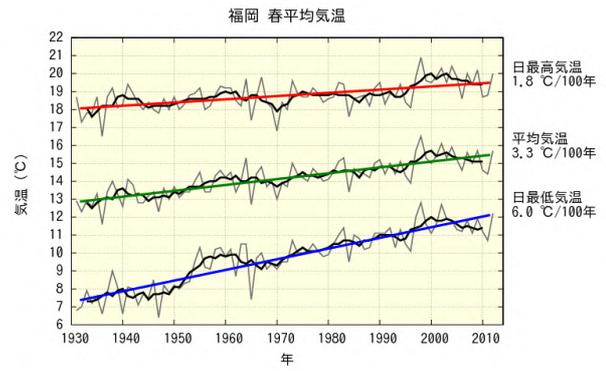
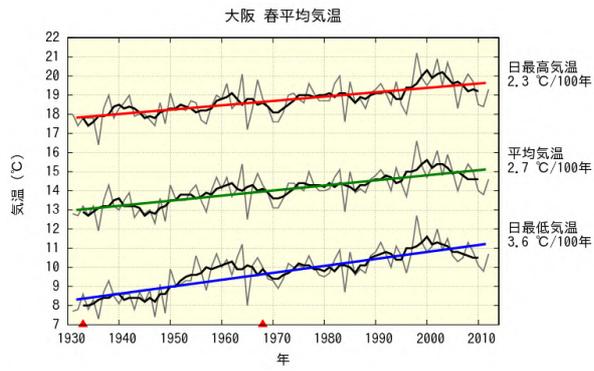


図 A1.2(a) 前頁からの続き。

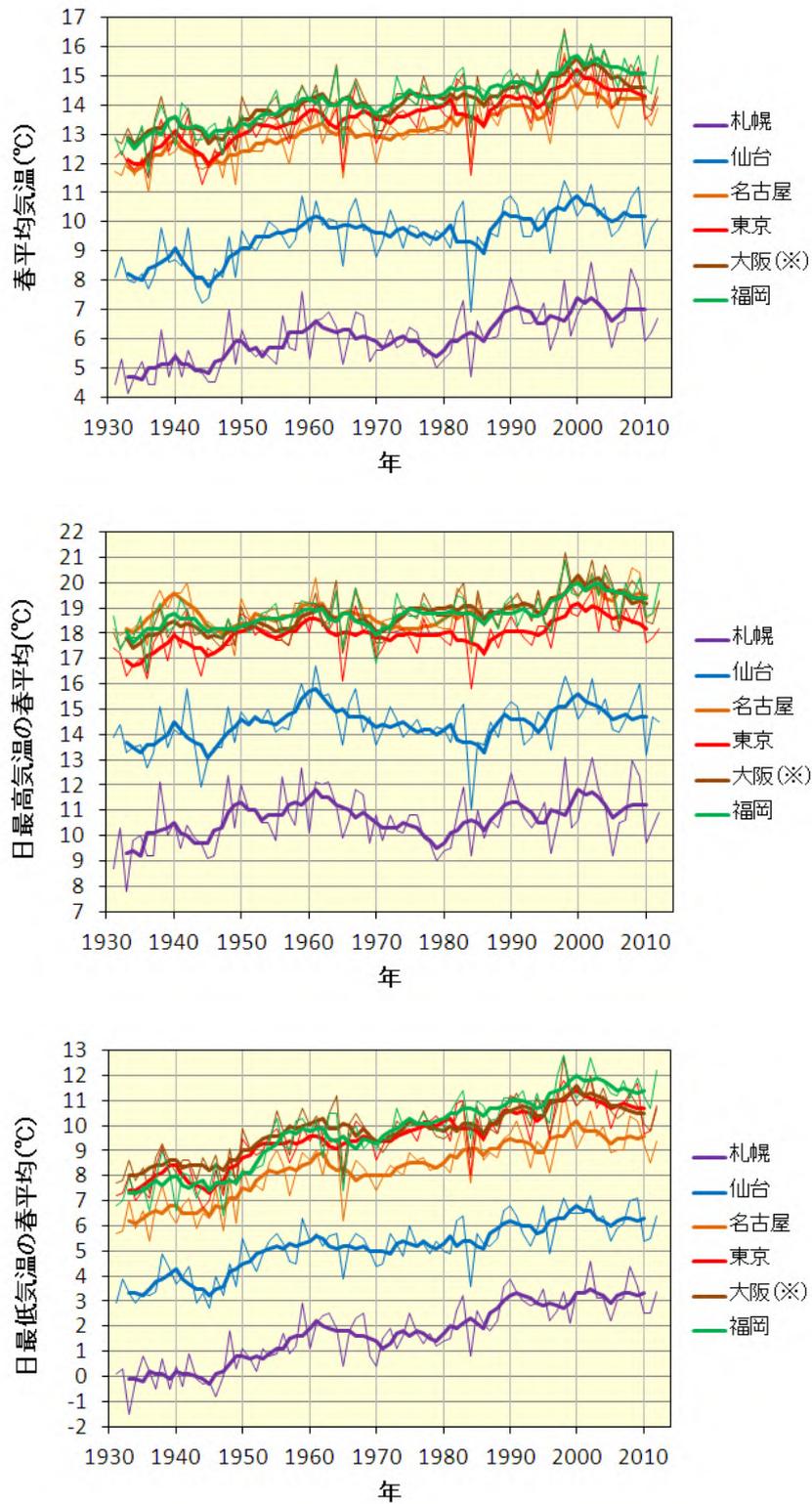


図 A1.2(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における春(3~5月)平均気温(上段)、日最高気温(中段)と日最低気温(下段)の春平均の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。 を付した地点は、大野ほか(2011)により庁舎の移転の影響を補正している。

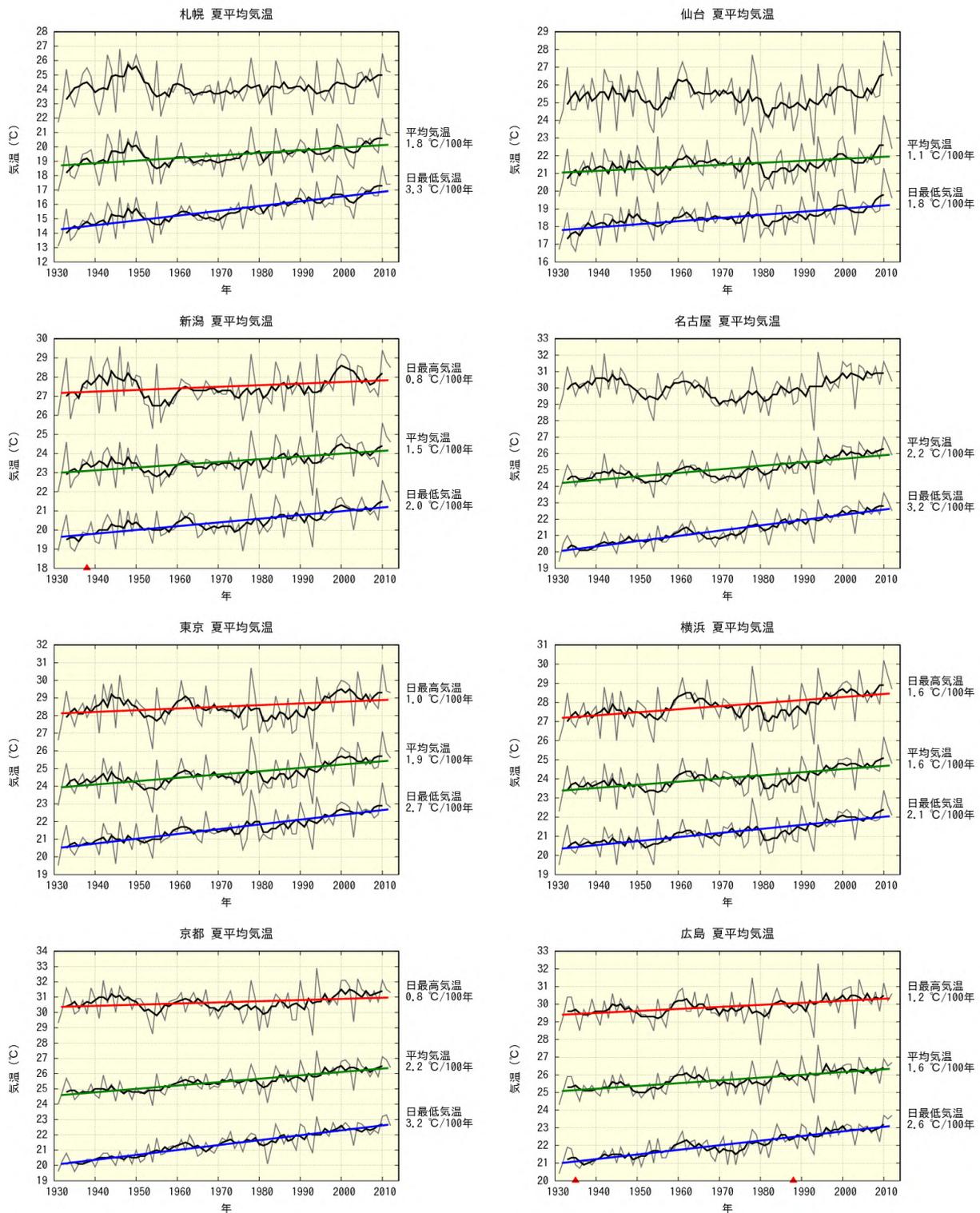


図 A1.3(a) 全国の主要 11 都市における夏(6~8月)平均気温、および日最高気温と日最低気温の夏平均の長期変化傾向。細い折れ線は毎年の値、太い折れ線は 5 年移動平均を示す。ピアソン検定で信頼水準 90% 以上の有意な長期変化傾向がある場合は、色を付けた直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、大野ほか(2011)により移転に伴う影響を補正しており、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

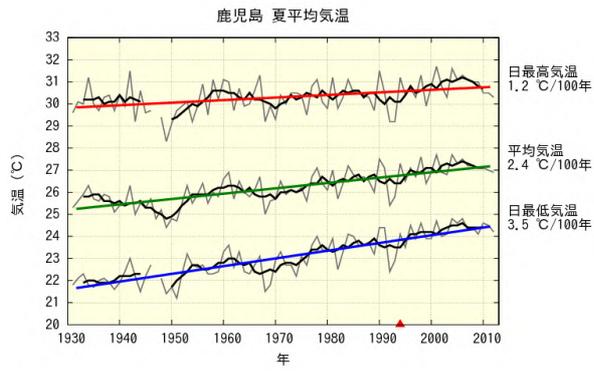
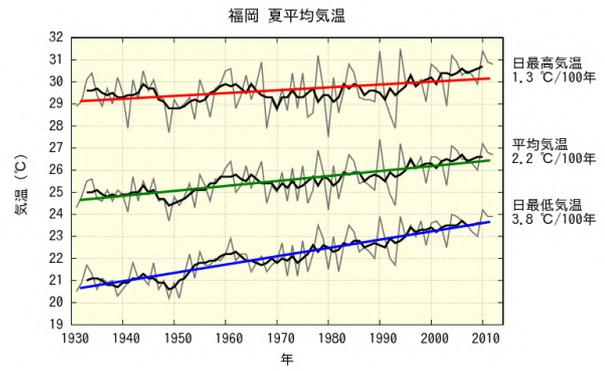
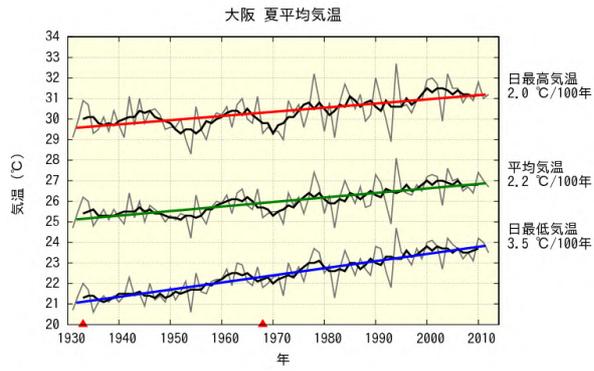


図 A1.3(a) 前頁からの続き。

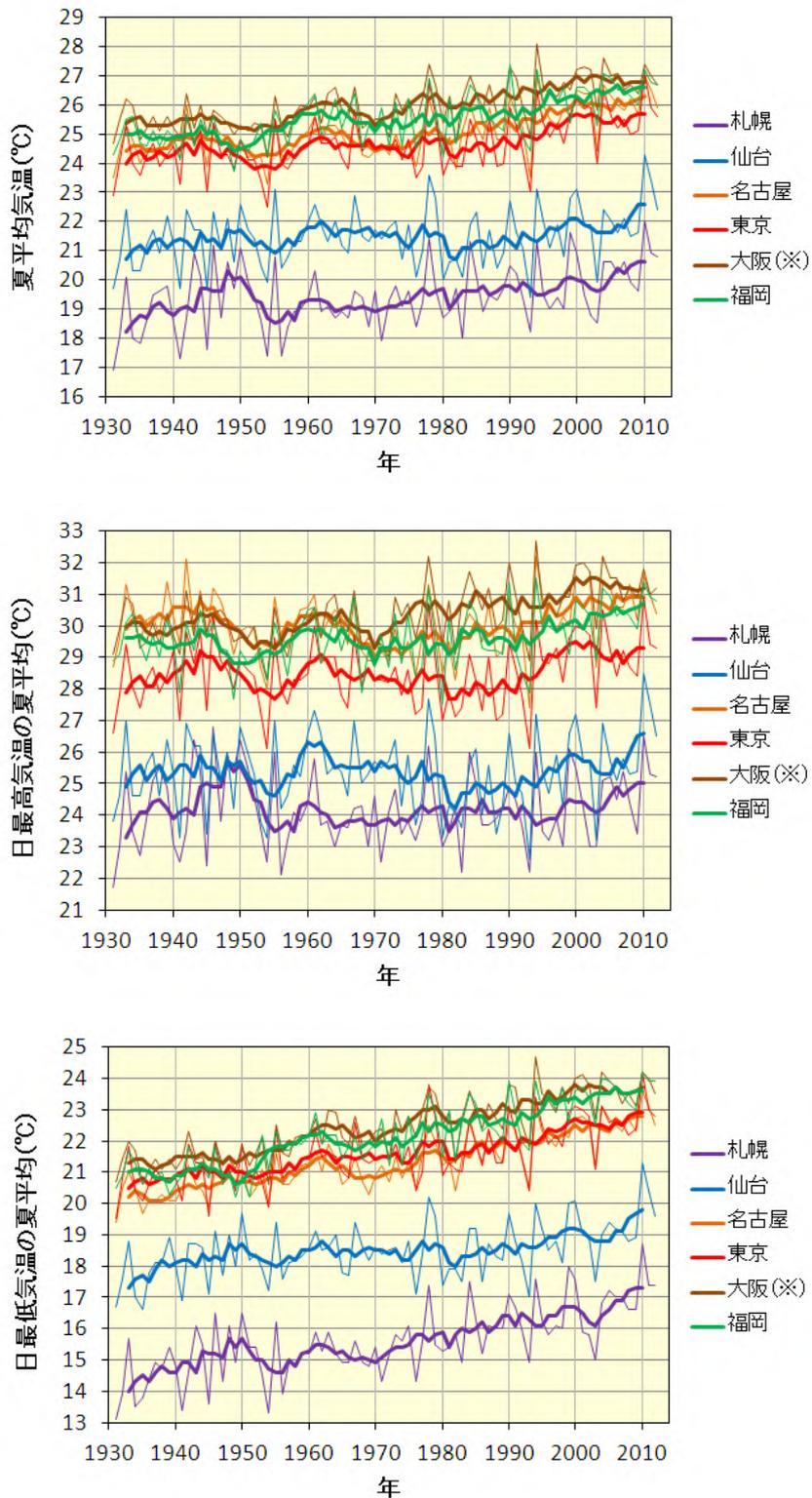


図 A1.3(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における夏(6~8月)平均気温(上段)、日最高気温(中段)と日最低気温(下段)の夏平均の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。を付した地点は、大野ほか(2011)により庁舎の移転の影響を補正している。

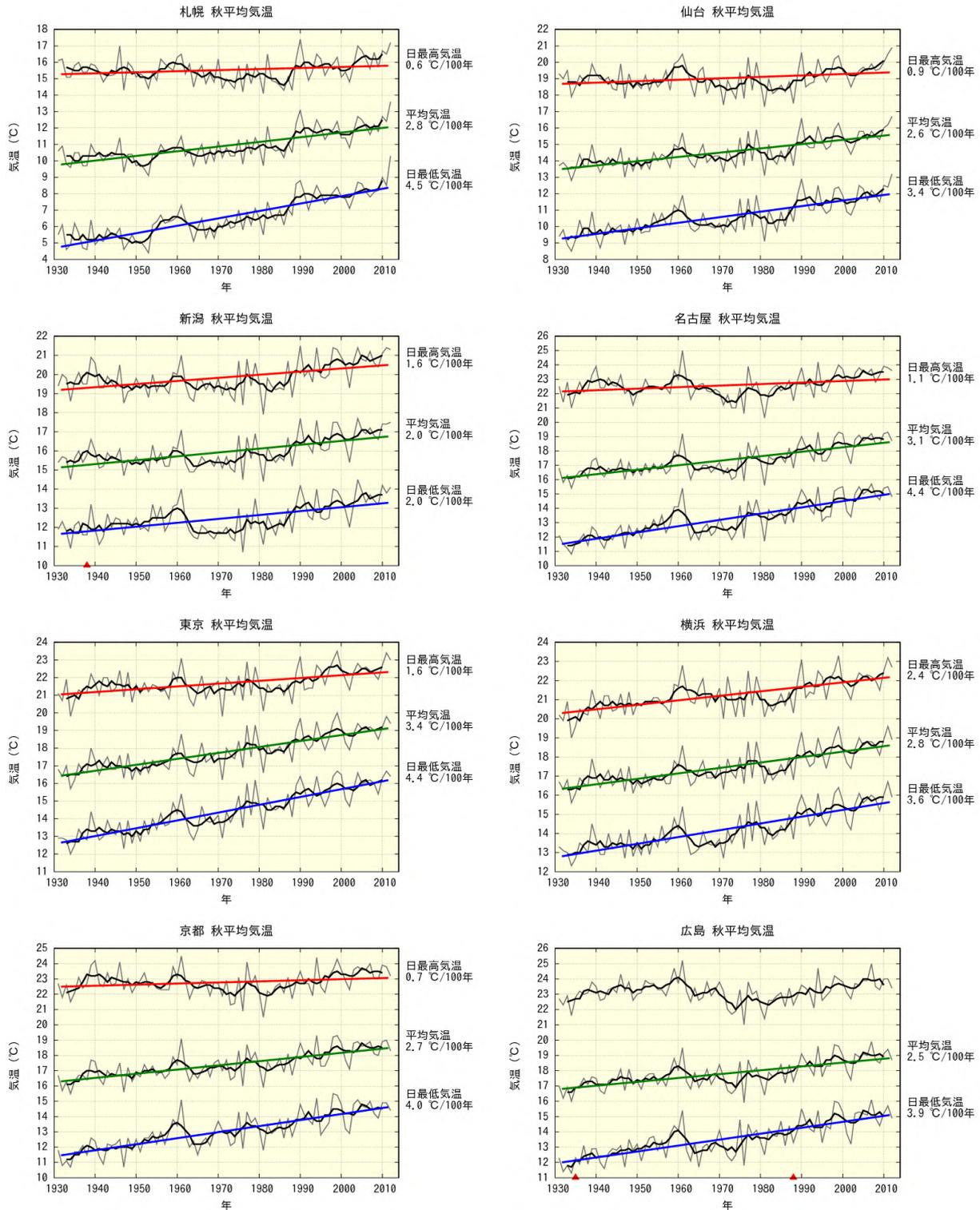


図 A1.4(a) 全国の主要 11 都市における秋(9～11月)平均気温、および日最高気温と日最低気温の秋平均の長期変化傾向。細い折れ線は毎年の値、太い折れ線は 5 年移動平均を示す。ピアソン検定で信頼水準 90% 以上の有意な長期変化傾向がある場合は、色を付けた直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、大野ほか(2011)により移転に伴う影響を補正しており、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

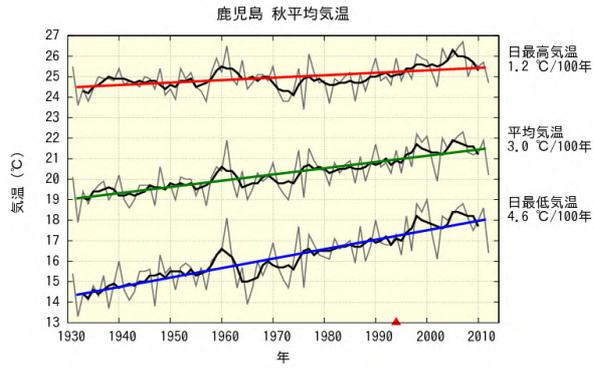
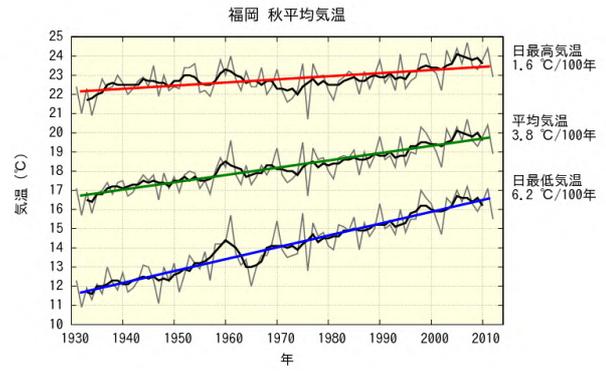
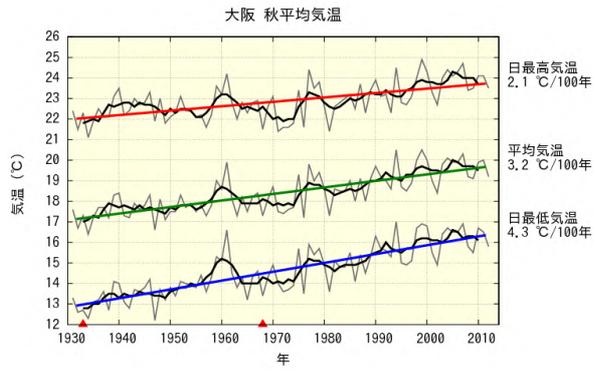


図 A1.4(a) 前頁からの続き。

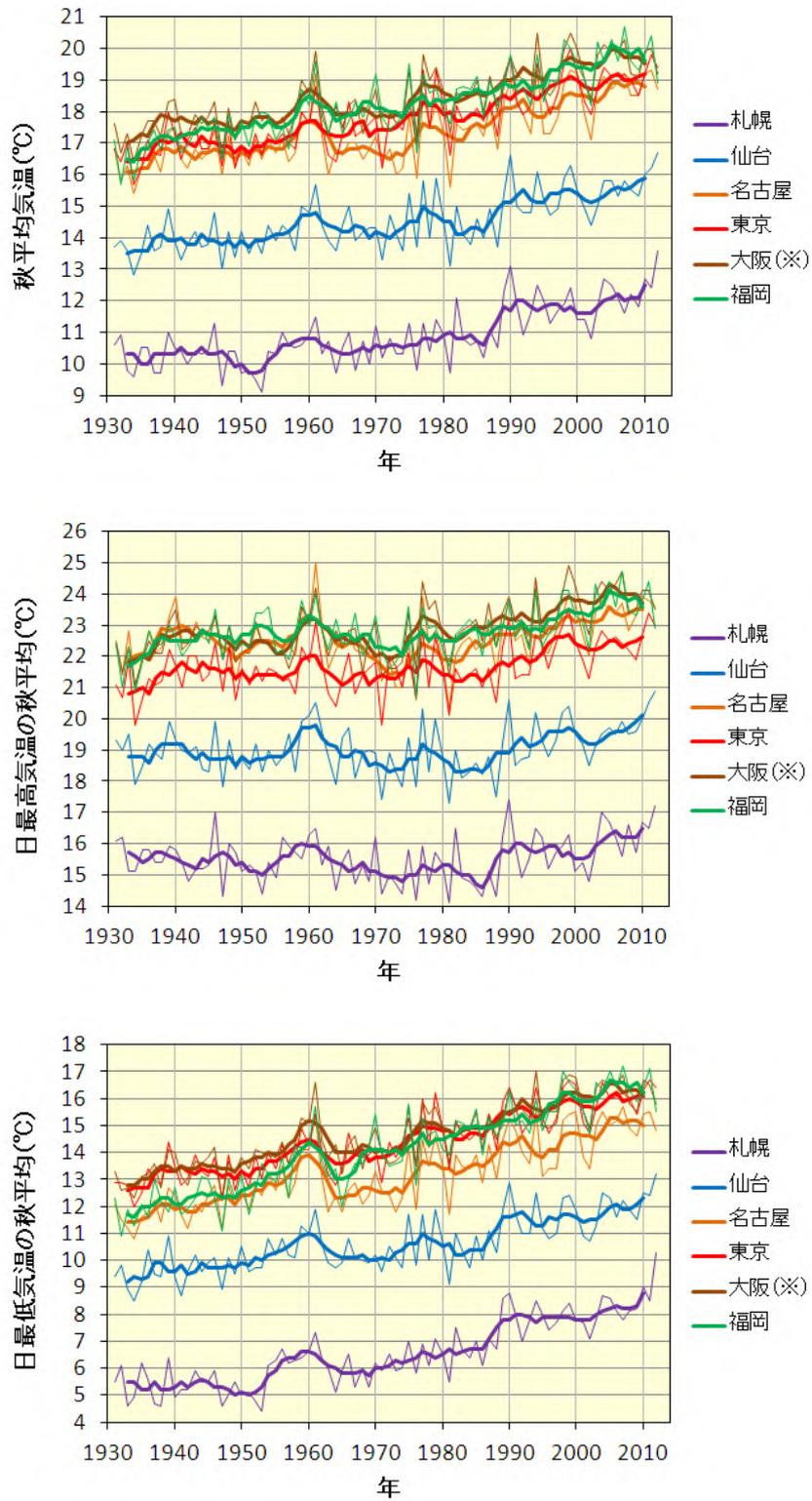


図 A1.4(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における秋(9~11月)平均気温(上段)、日最高気温(中段)と日最低気温(下段)の夏平均の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。 を付した地点は、大野ほか(2011)により庁舎の移転の影響を補正している。

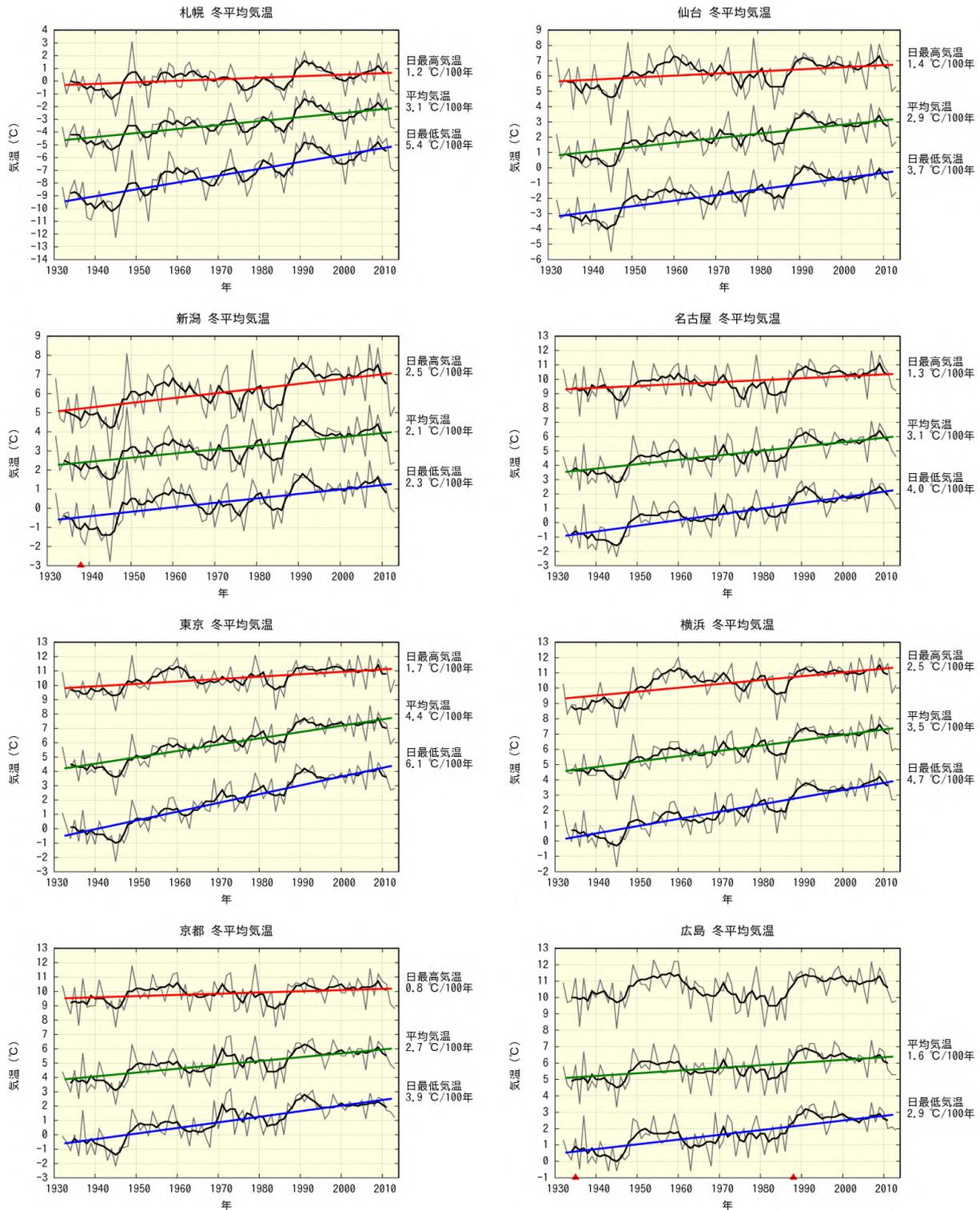


図 A1.5(a) 全国の主要 11 都市における冬(前年 12 月～2 月)平均気温、および日最高気温と日最低気温の冬平均の長期変化傾向。細い折れ線は毎年の値、太い折れ線は 5 年移動平均を示す。ピアソン検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、色を付けた直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、大野ほか(2011)により移転に伴う影響を補正しており、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1932 年から 2013 年まで。次頁に続く。

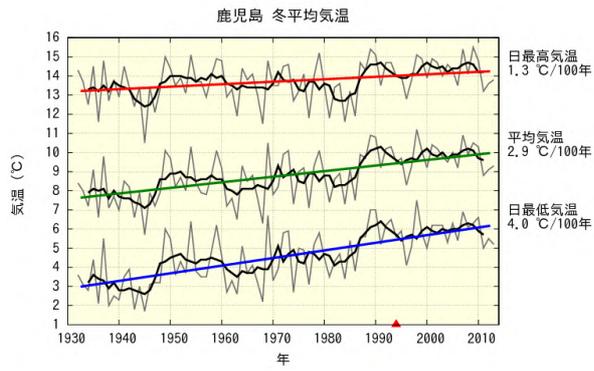
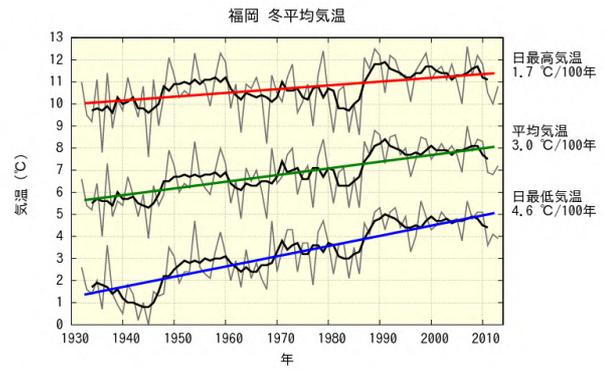
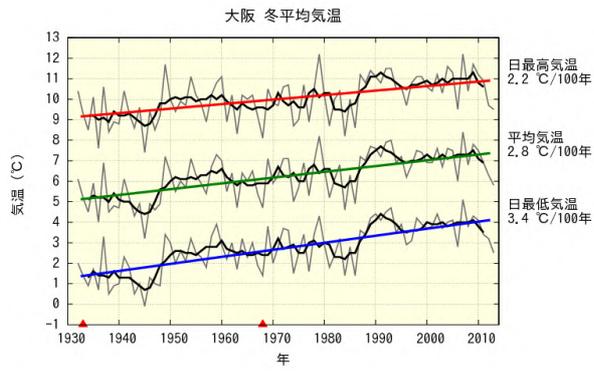


図 A1.5(a) 前頁からの続き。

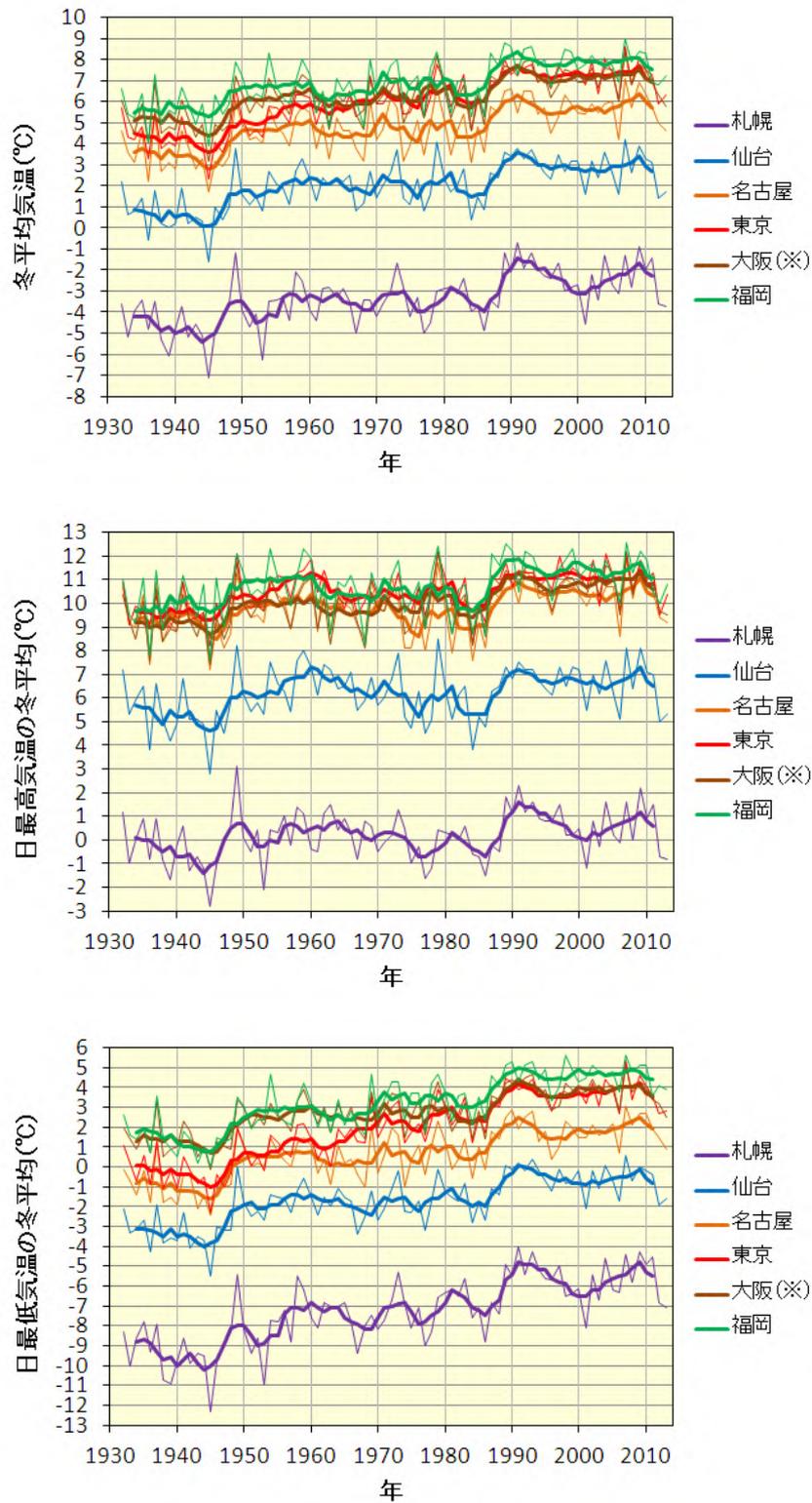


図 A1.5(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における冬(前年12月～2月)平均気温(上段)、日最高気温(中段)と日最低気温(下段)の夏平均の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1932年から2013年まで。 を付した地点は、大野ほか(2011)により庁舎の移転の影響を補正している。

【付録2】全国の主要都市における年・季節別の平均相対湿度の長期変化傾向グラフ

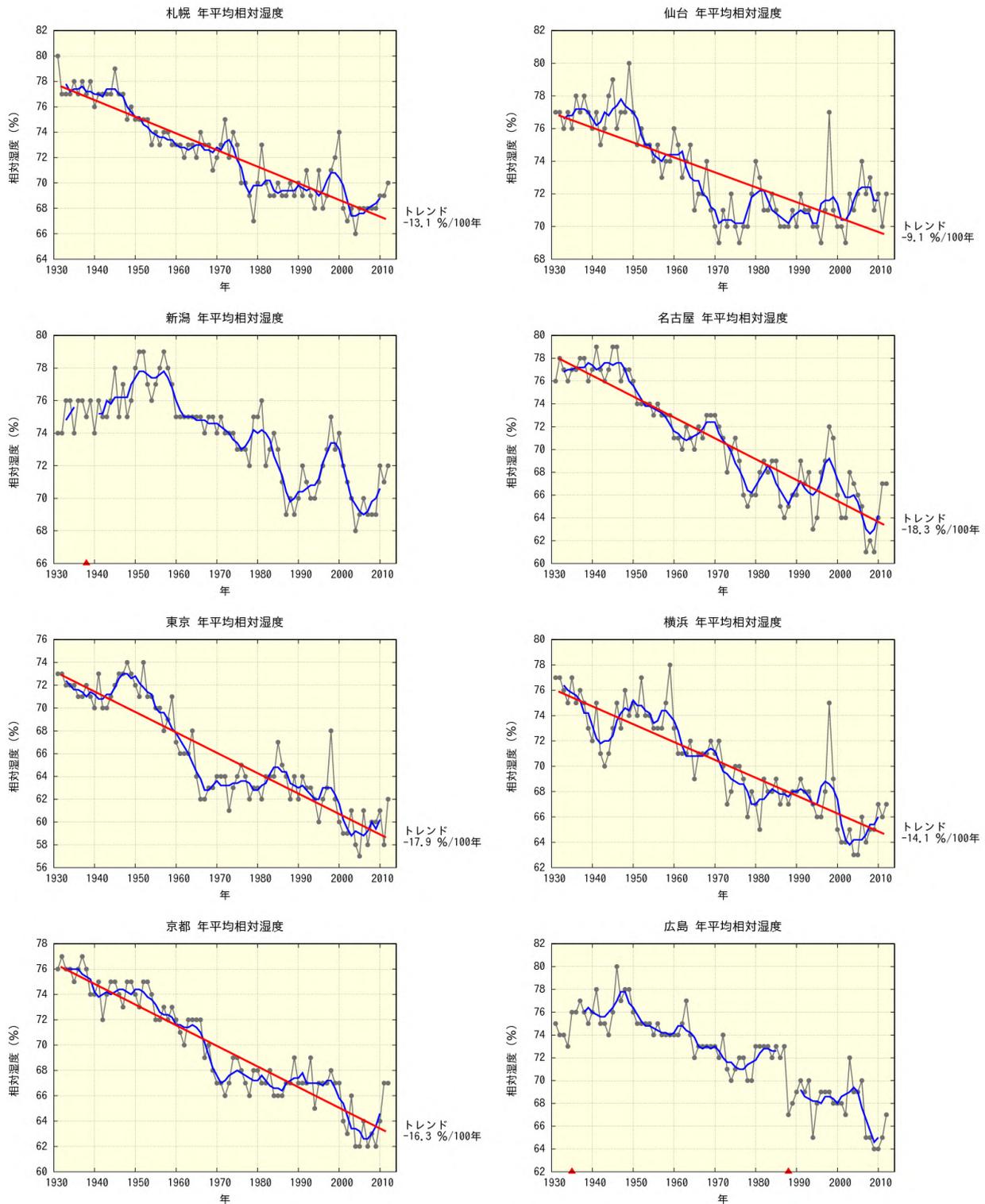


図 A2.1(a) 全国の主要 11 都市における年平均相対湿度の長期変化傾向

黒い折れ線は毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ピアソン検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

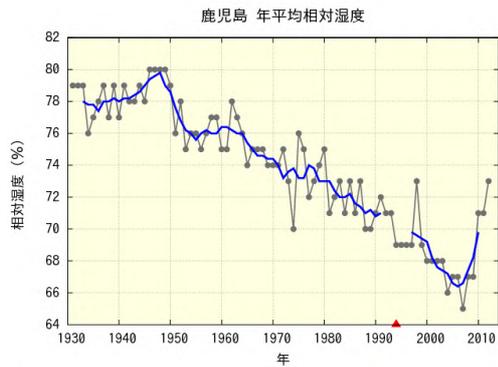
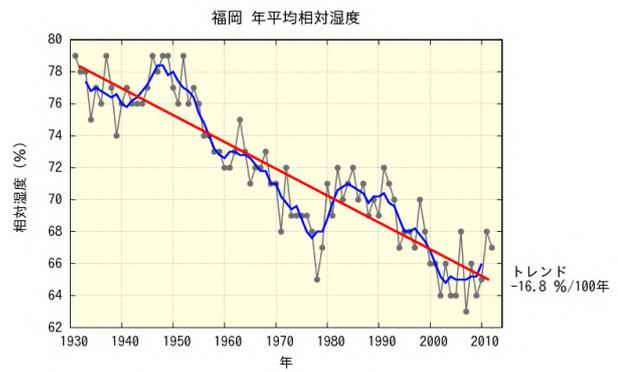


図 A2.1(a) 前頁からの続き。

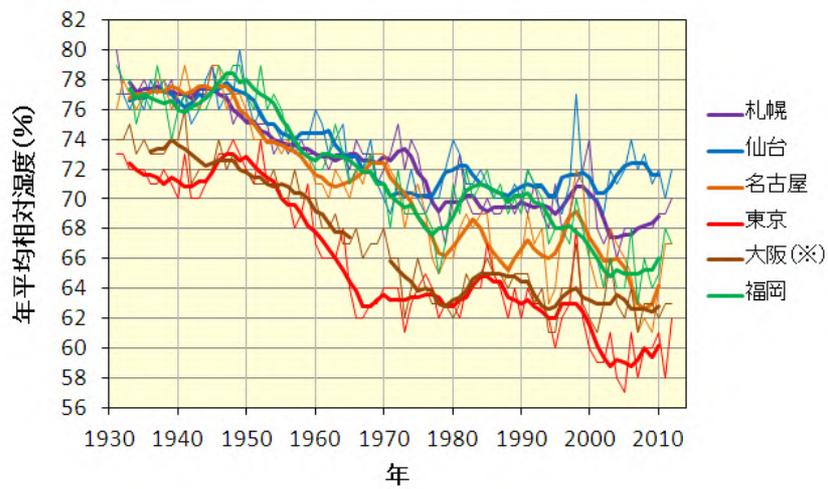


図 A2.1(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における年平均相対湿度の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

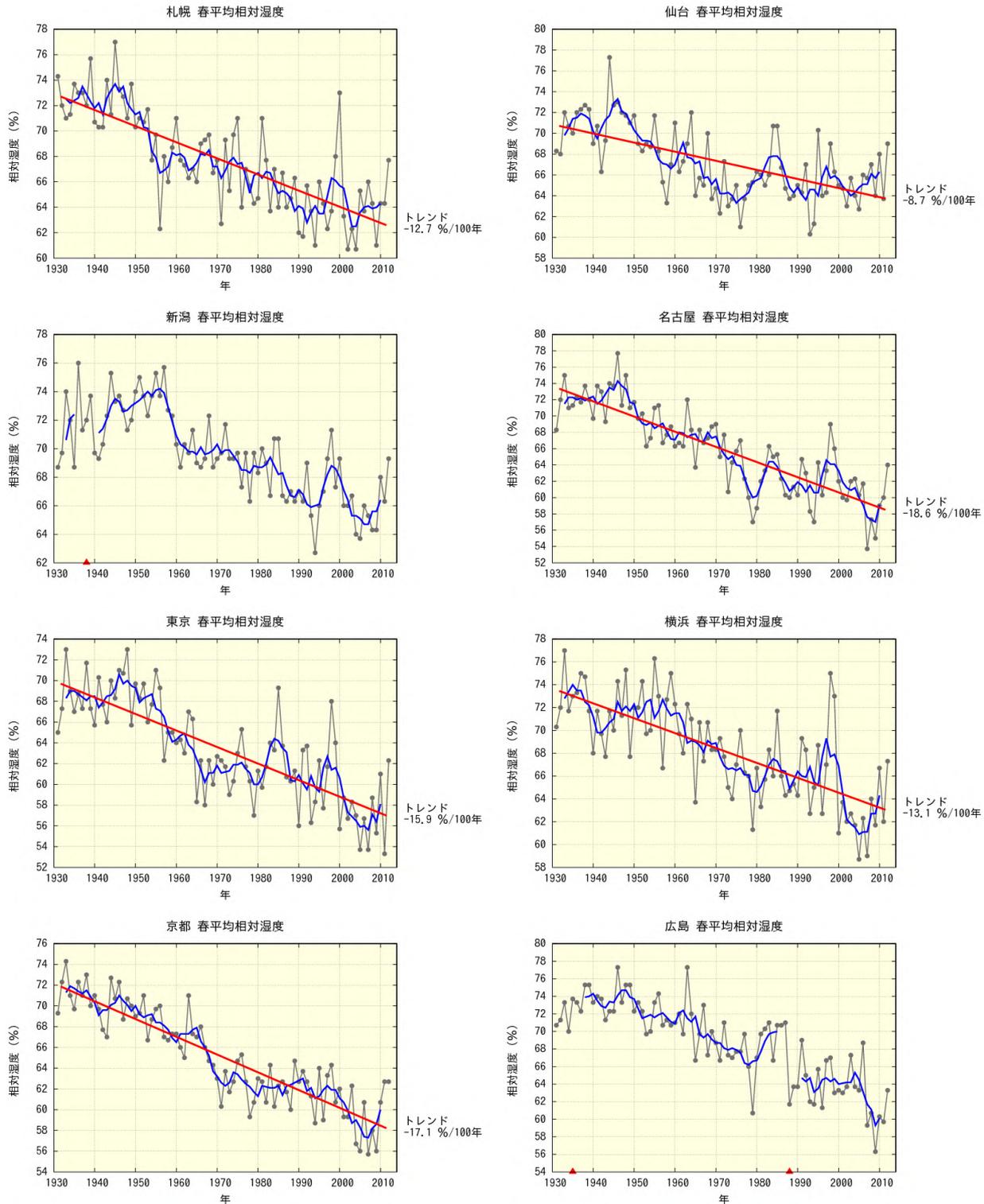


図 A2.2(a) 全国の主要 11 都市における春(3~5月)平均相対湿度の長期変化傾向

黒い折れ線は毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ピアソン検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

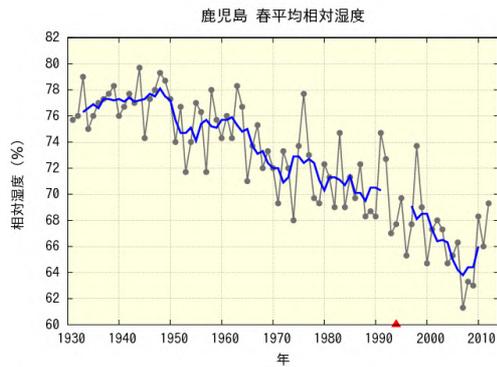
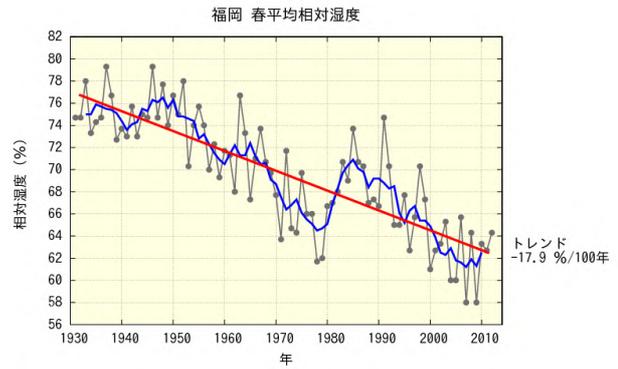
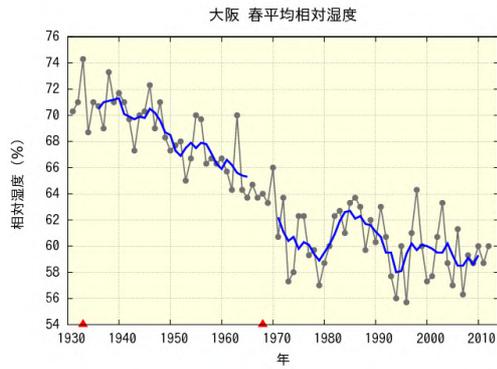


図 A2.2(a) 前頁からの続き。

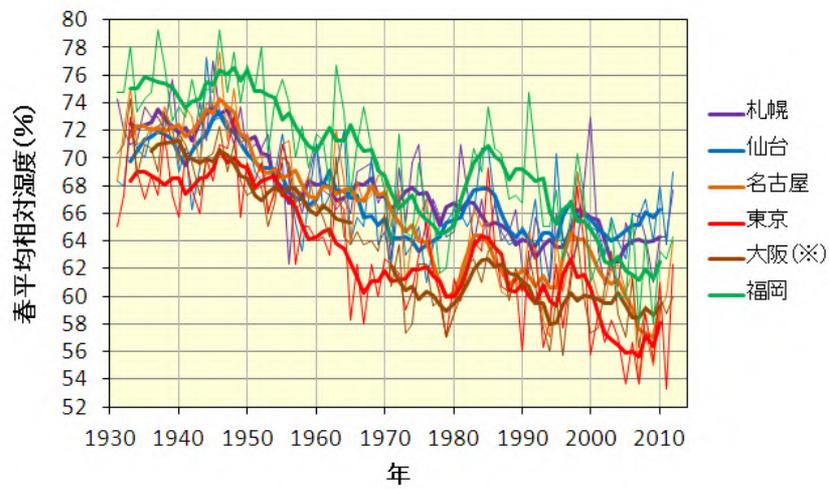


図 A2.2(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における春(3~5月)平均相対湿度の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。 を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

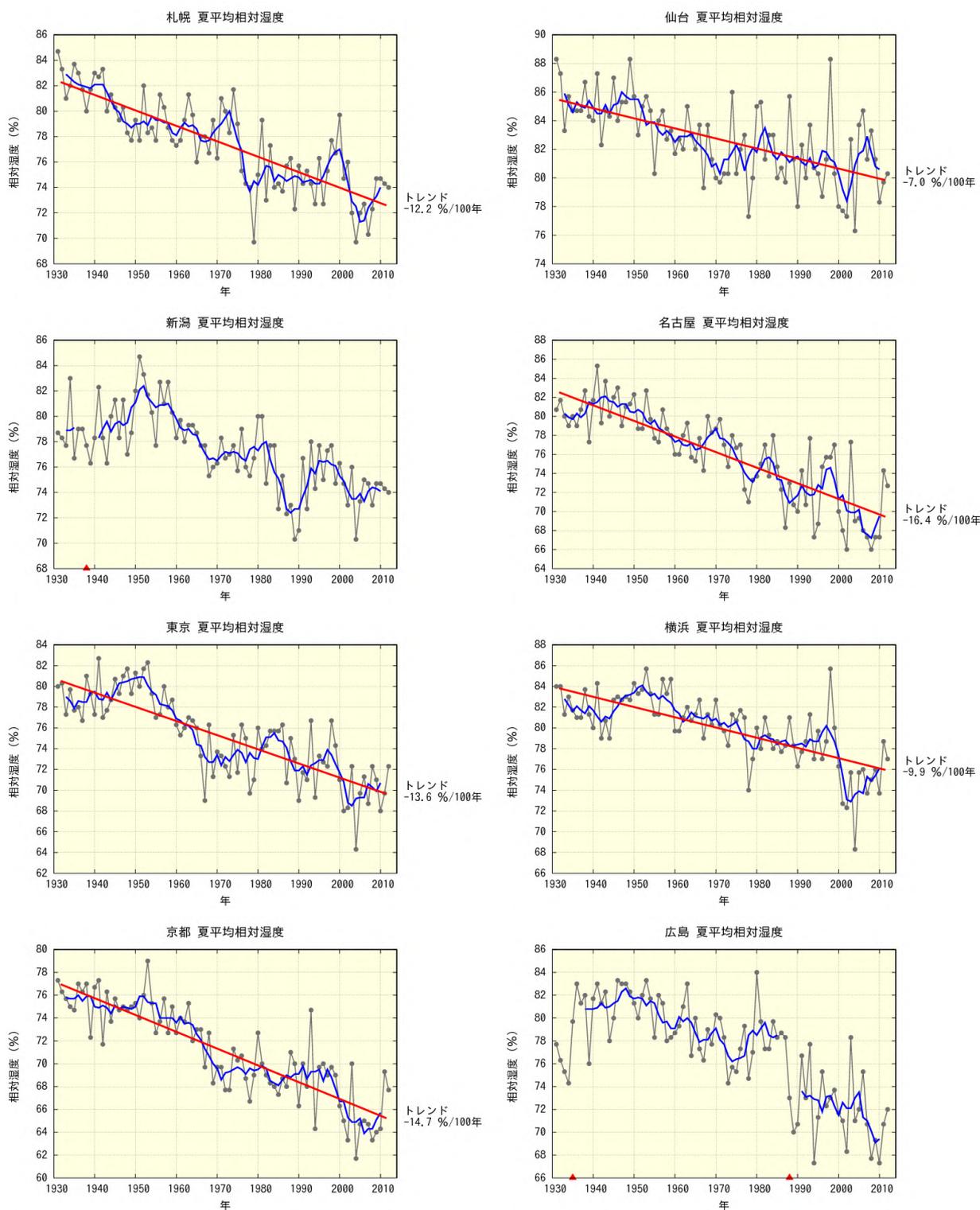


図 A2.3(a) 全国の主要 11 都市における夏(6~8月)平均相対湿度の長期変化傾向

黒い折れ線は毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ピアソン検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

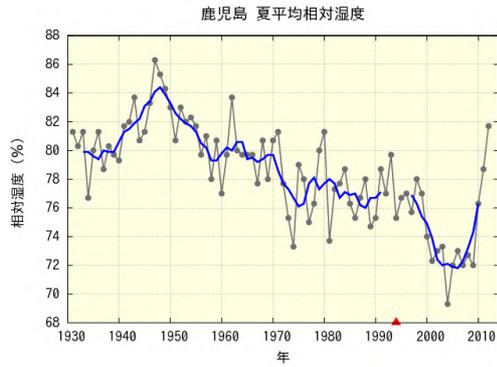
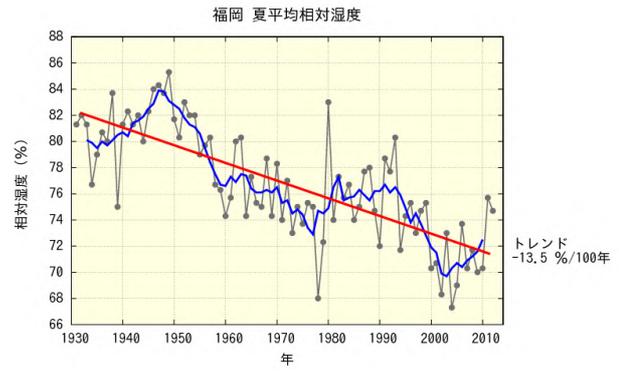
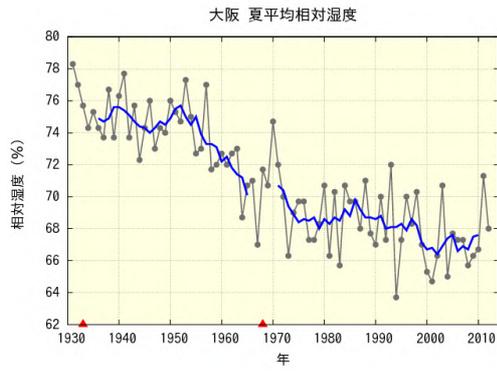


図 A2.3(a) 前頁からの続き。

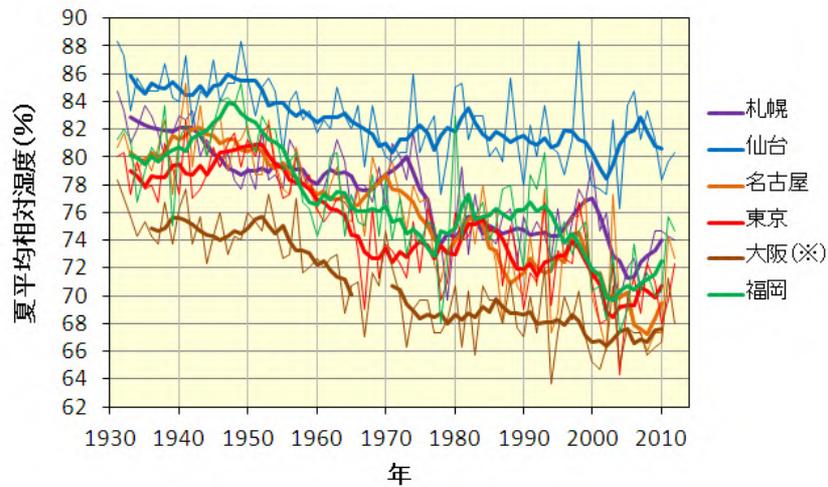


図 A2.3(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における夏(6~8月)平均相対湿度の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。 を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

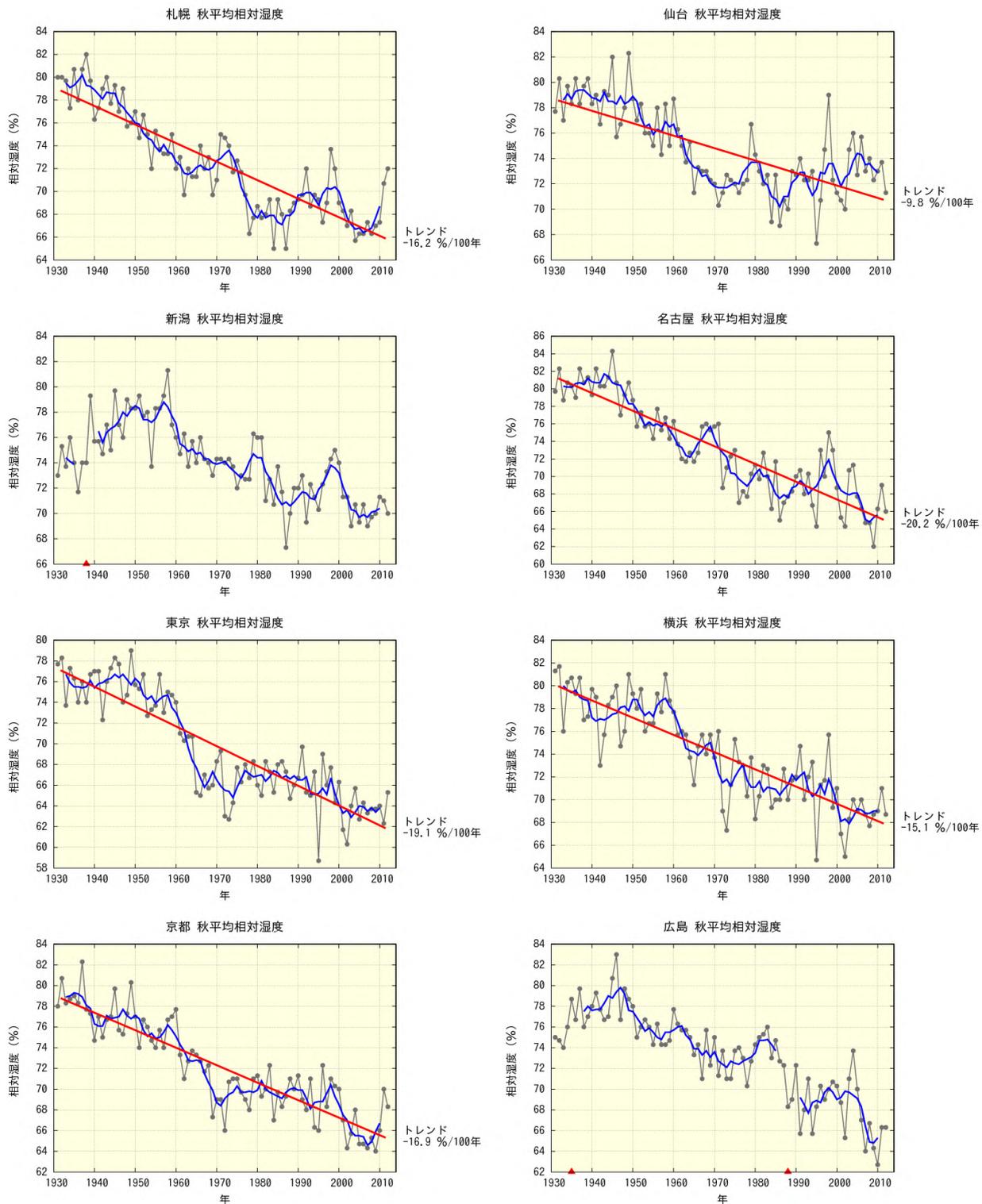


図 A2.4(a) 全国の主要 11 都市における秋(9～11月)平均相対湿度の長期変化傾向

黒い折れ線は毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ピアソン検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

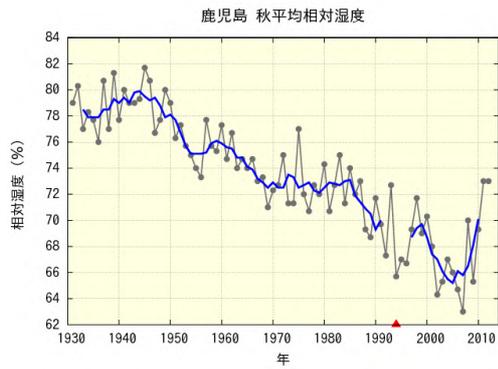
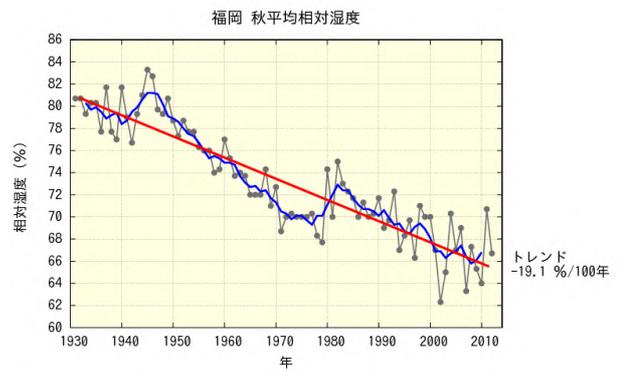


図 A2.4(a) 前頁からの続き。

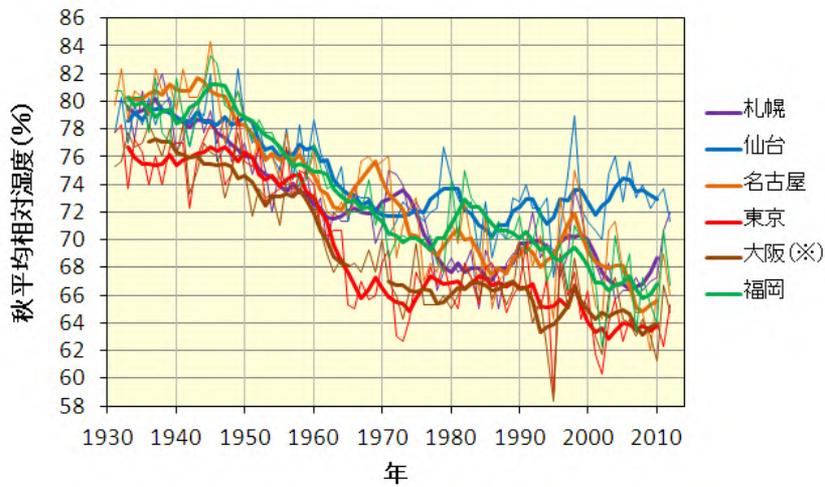


図 A2.4(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における秋(9~11月)平均相対湿度の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。 を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

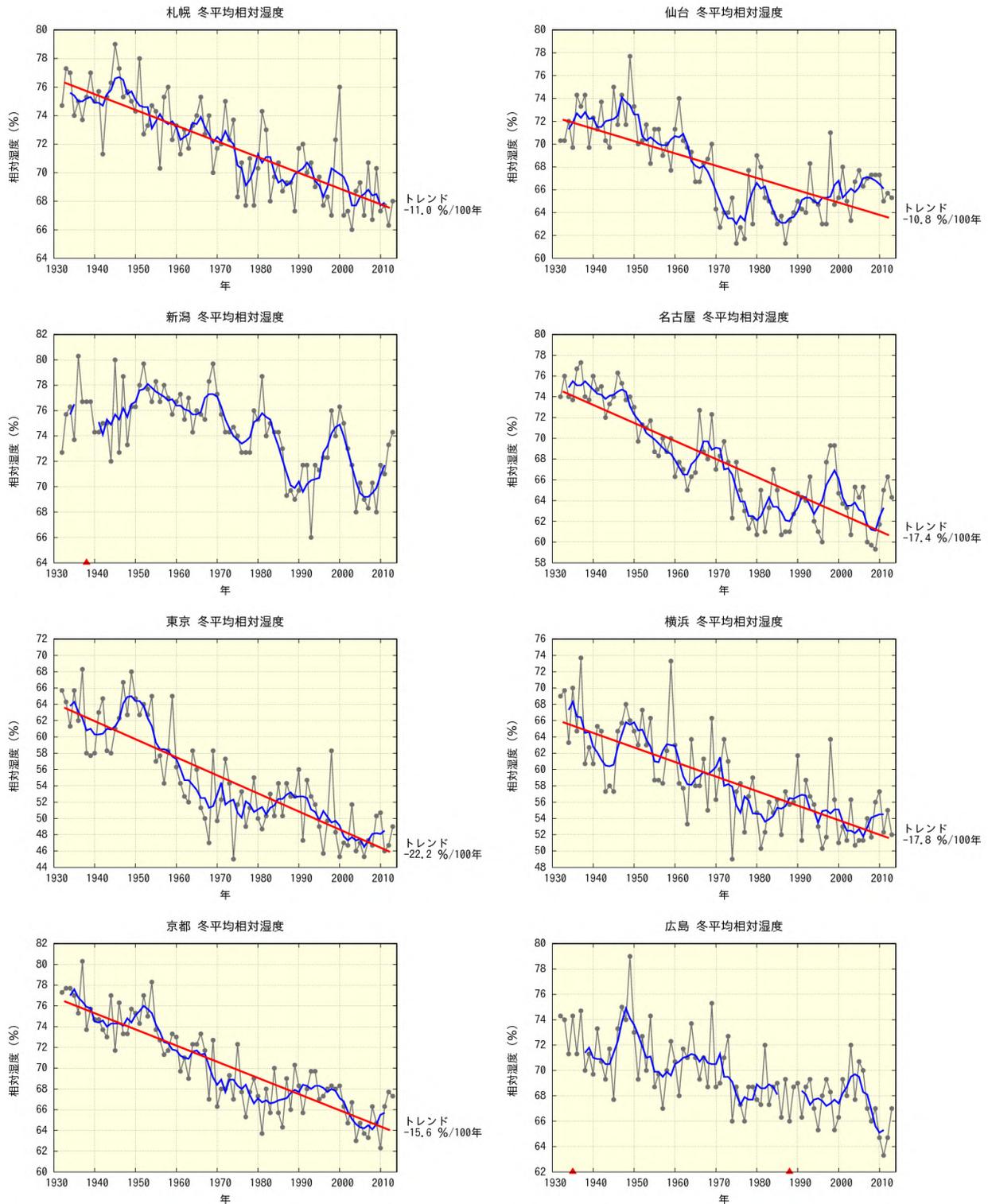


図 A2.5(a) 全国の主要 11 都市における冬(前年 12~2 月)平均相対湿度の長期変化傾向

黒い折れ線は毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ピアソン検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1932 年から 2013 年まで。次頁に続く。

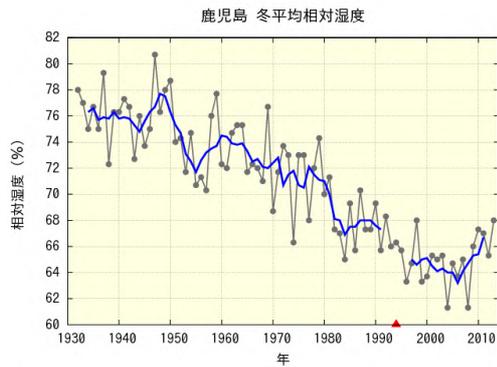
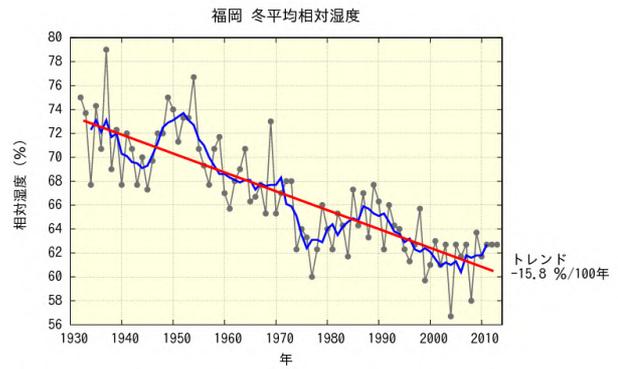
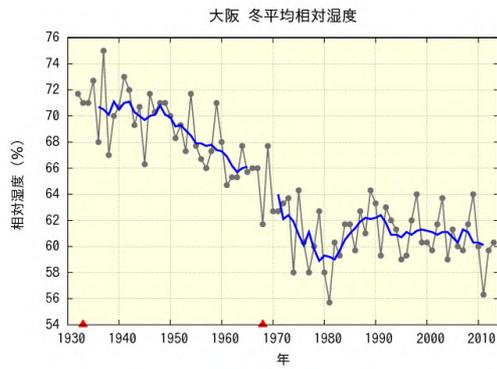


図 A2.5(a) 前頁からの続き。

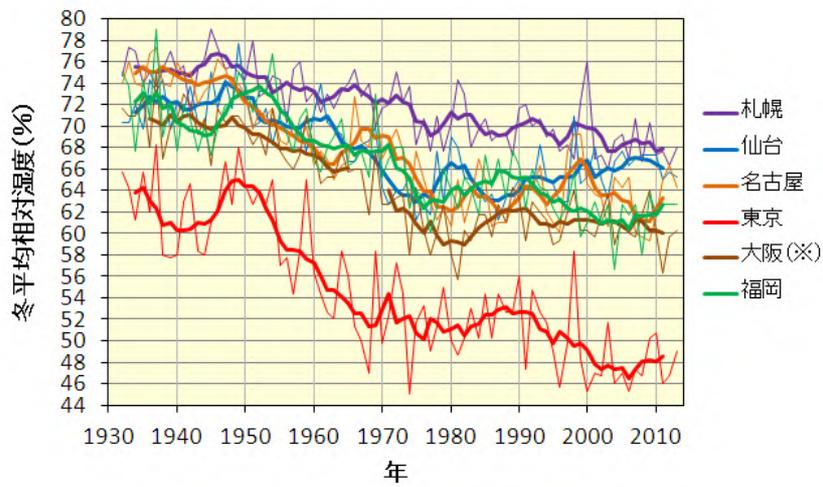


図 A2.5(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における冬(前年 12～3 月)平均相対湿度の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は 5 年移動平均を示す。統計期間は 1932 年から 2013 年まで。 を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

【付録3】全国の主要都市における年・季節別の平均水蒸気圧の長期変化傾向グラフ

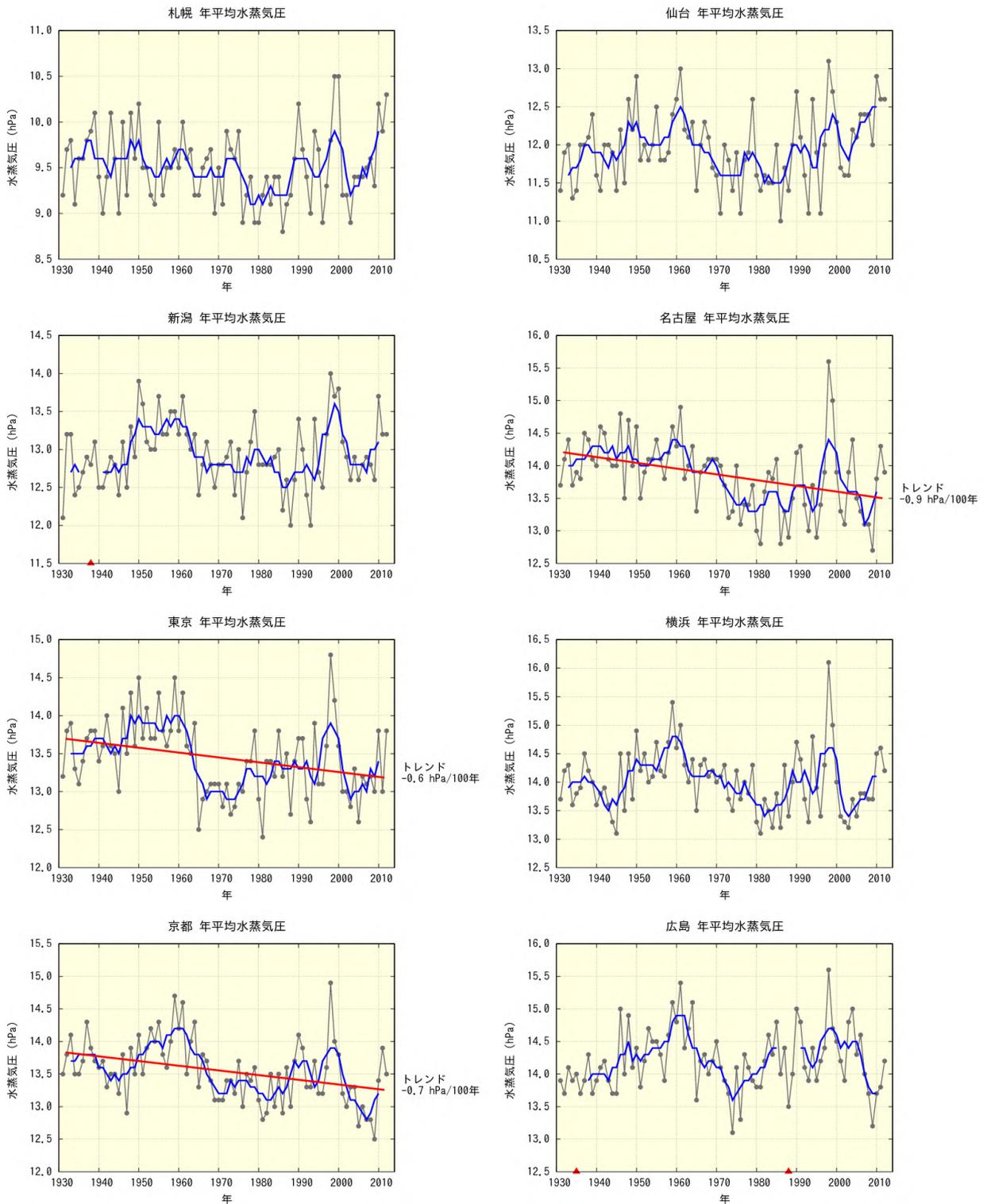


図 A3.1(a) 全国の主要 11 都市における年平均水蒸気圧の長期変化傾向

黒い折れ線は毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ピアソン検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

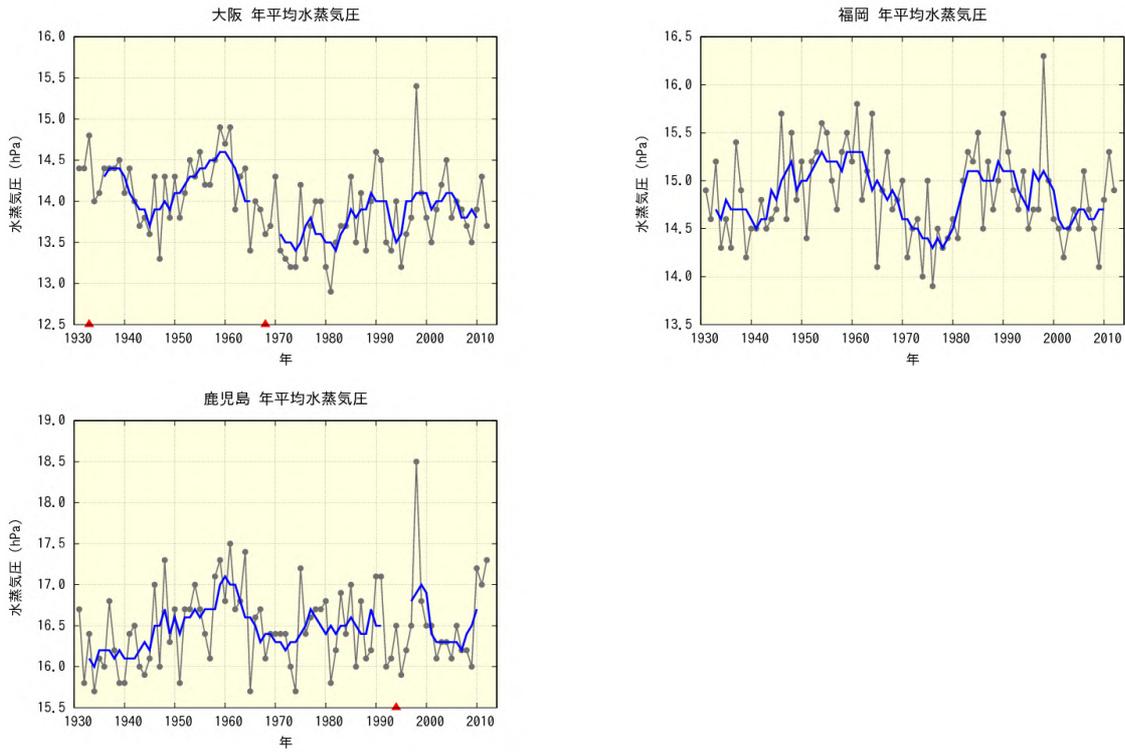


図 A3.1(a) 前頁からの続き。

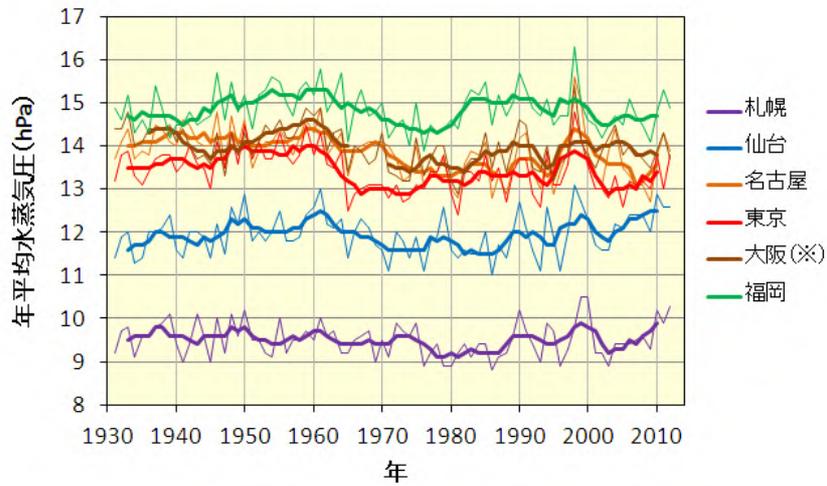


図 A3.1(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における年平均水蒸気圧の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

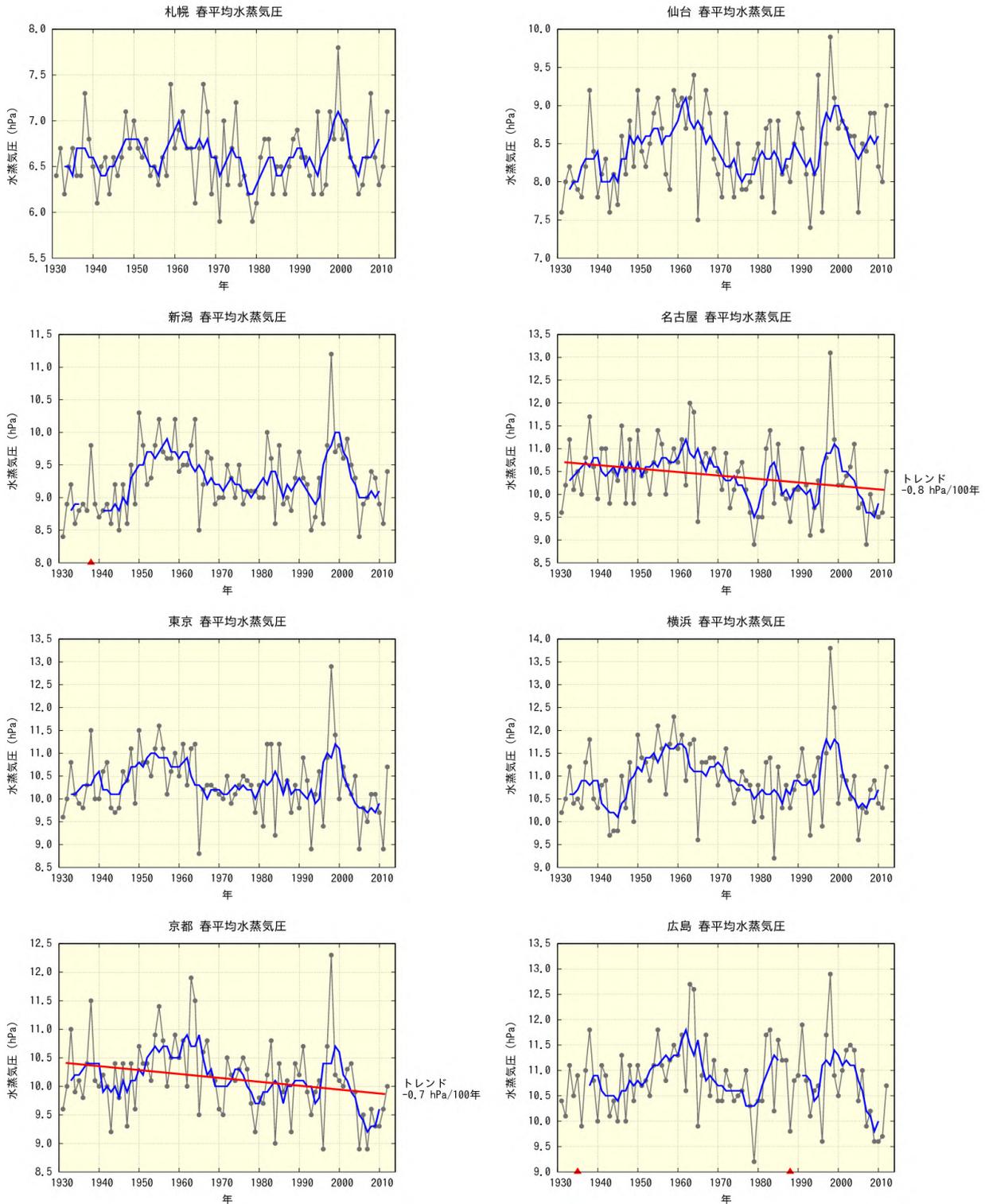


図 A3.2(a) 全国の主要 11 都市における春(3~5 月)平均水蒸気圧の長期変化傾向

黒い折れ線は毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ピアソン検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

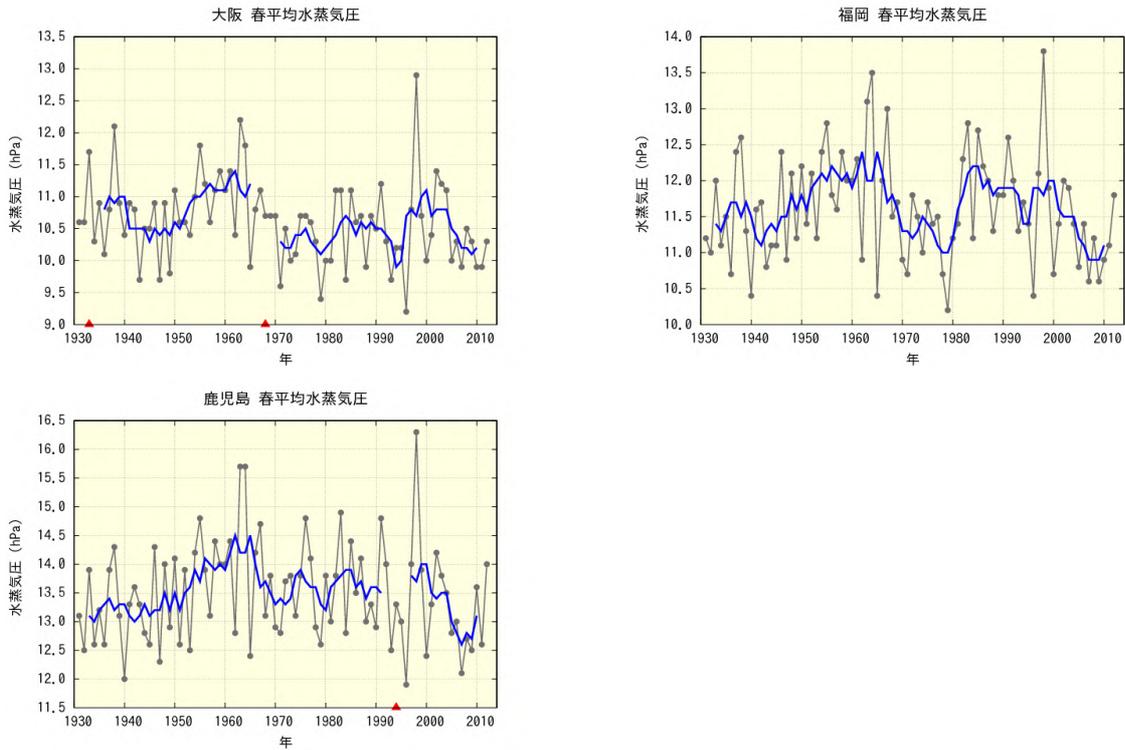


図 A3.2(a) 前頁からの続き。

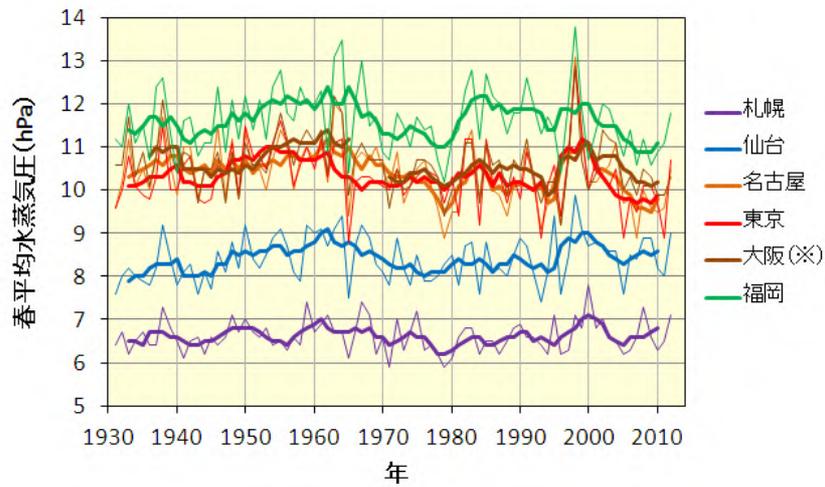


図 A3.2(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における春(3~5月)平均水蒸気圧の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。 を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

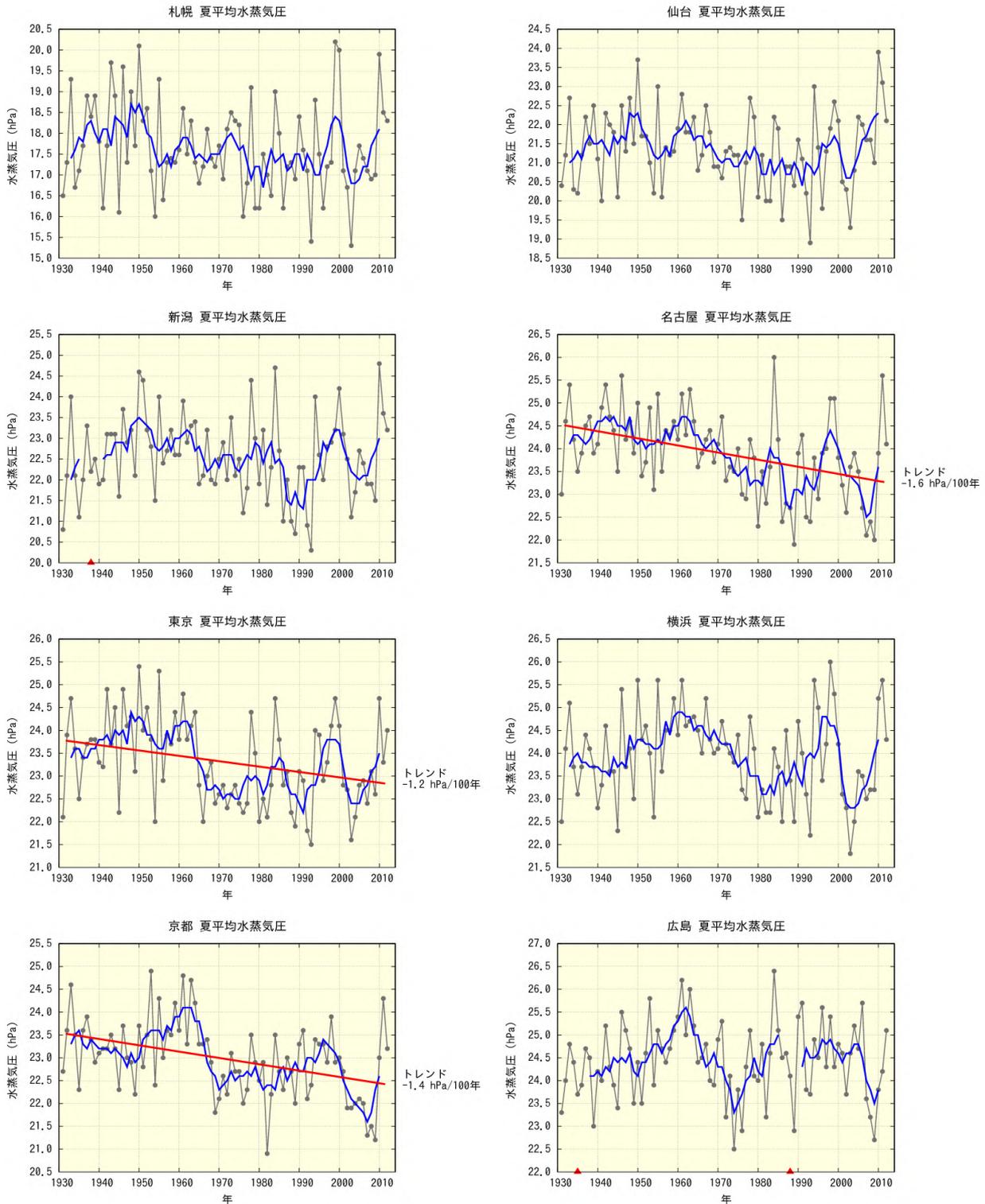


図 A3.3(a) 全国の主要 11 都市における夏(6~8月)平均水蒸気圧の長期変化傾向

黒い折れ線は毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ピアソン検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

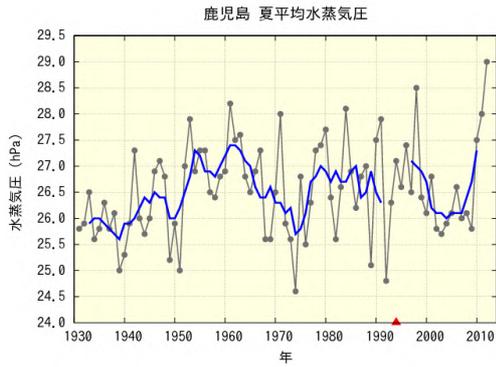
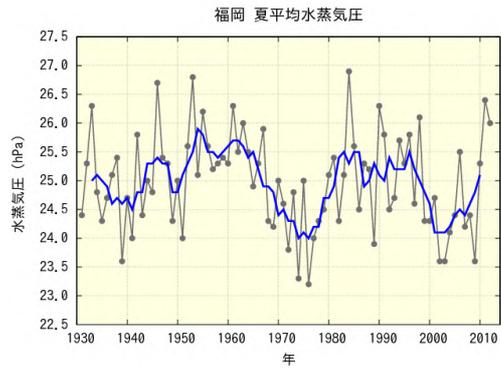
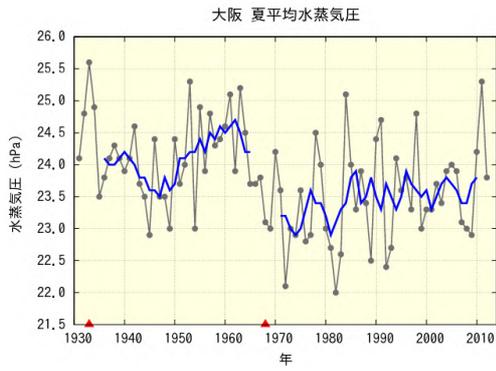


図 A3.3(a) 前頁からの続き。

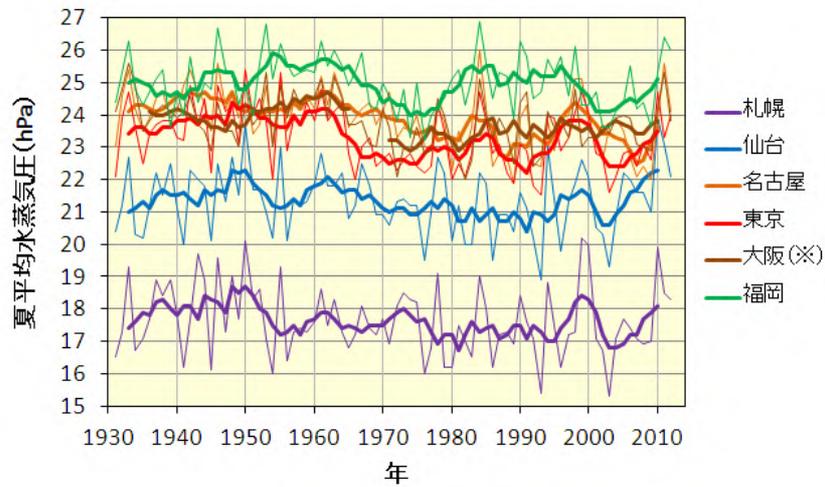


図 A3.3(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における夏(6~8月)平均水蒸気圧の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。 を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

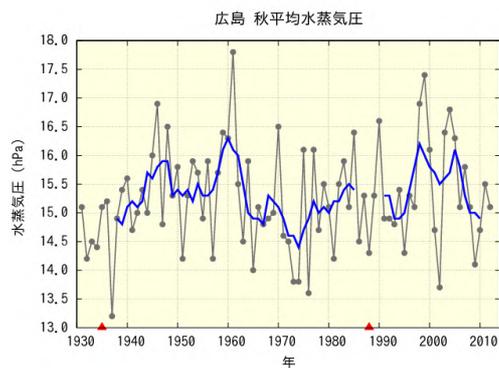
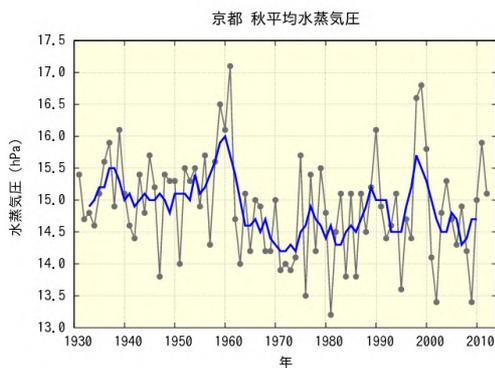
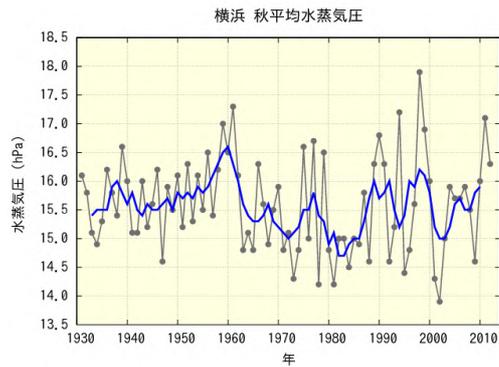
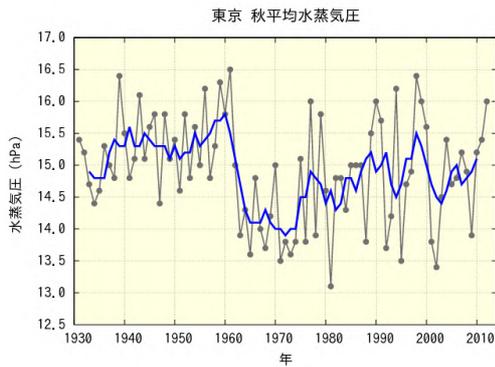
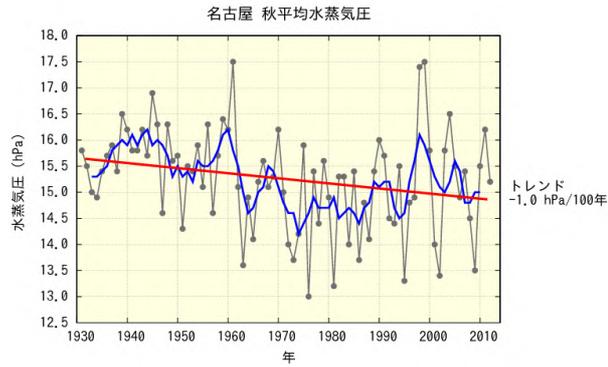
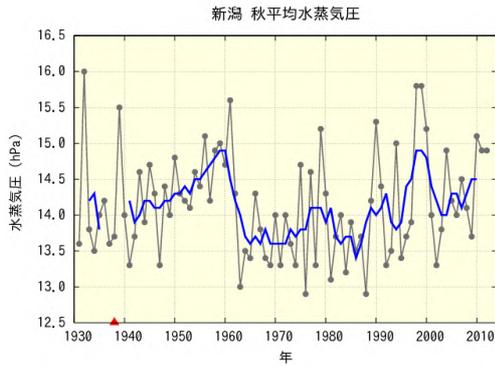
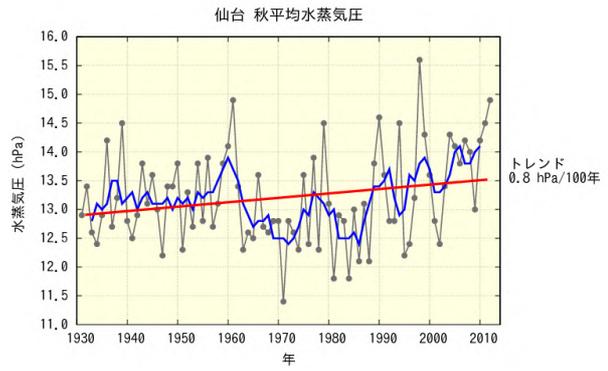
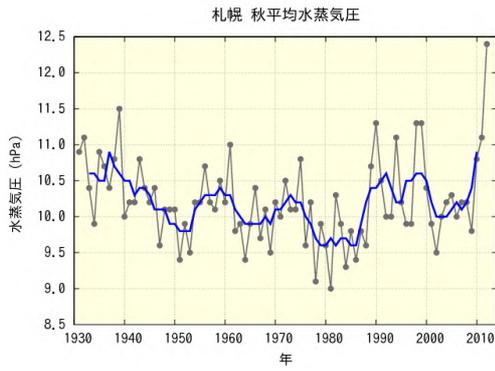


図 A3.4(a) 全国の主要 11 都市における秋(9～11月)平均水蒸気圧の長期変化傾向

黒い折れ線は毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ピアソン検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

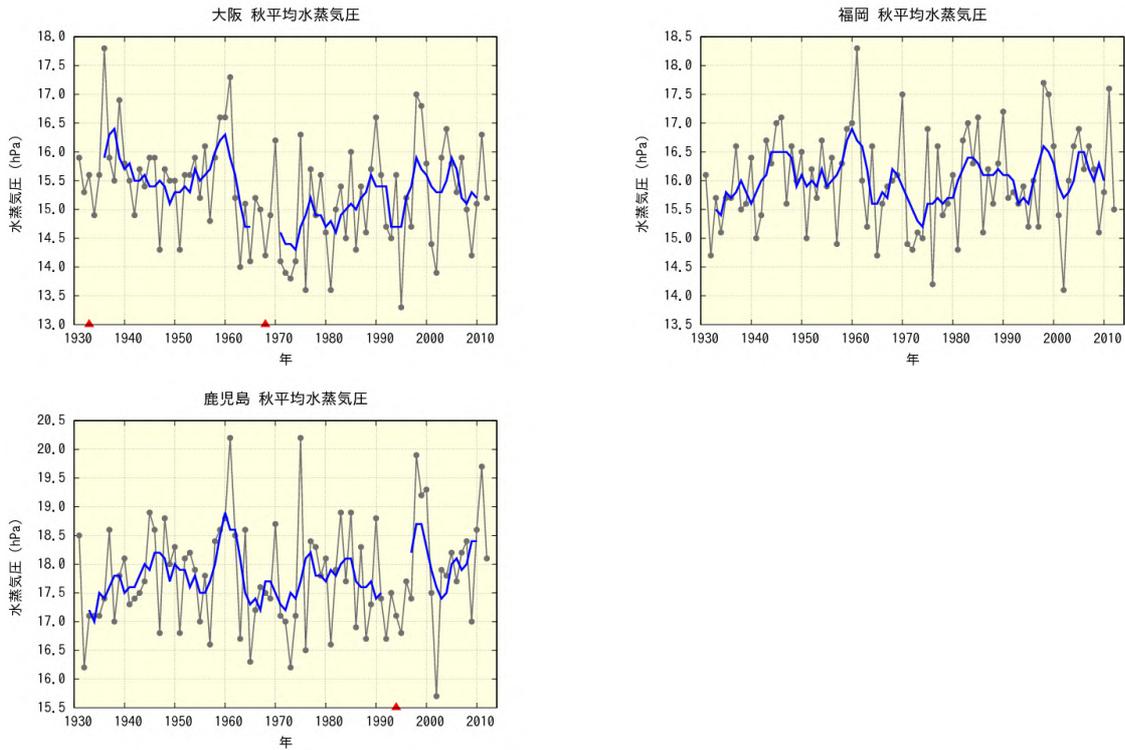


図 A3.4(a) 前頁からの続き。

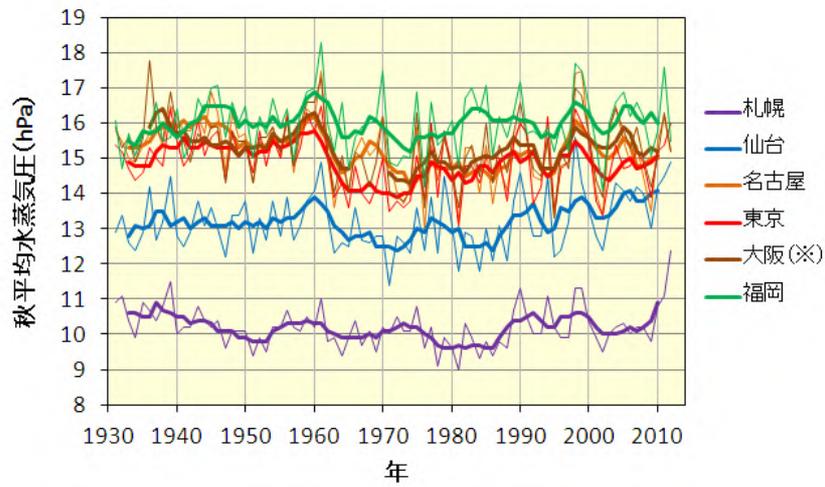


図 A3.4(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における秋(9~11月)平均水蒸気圧の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。 を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

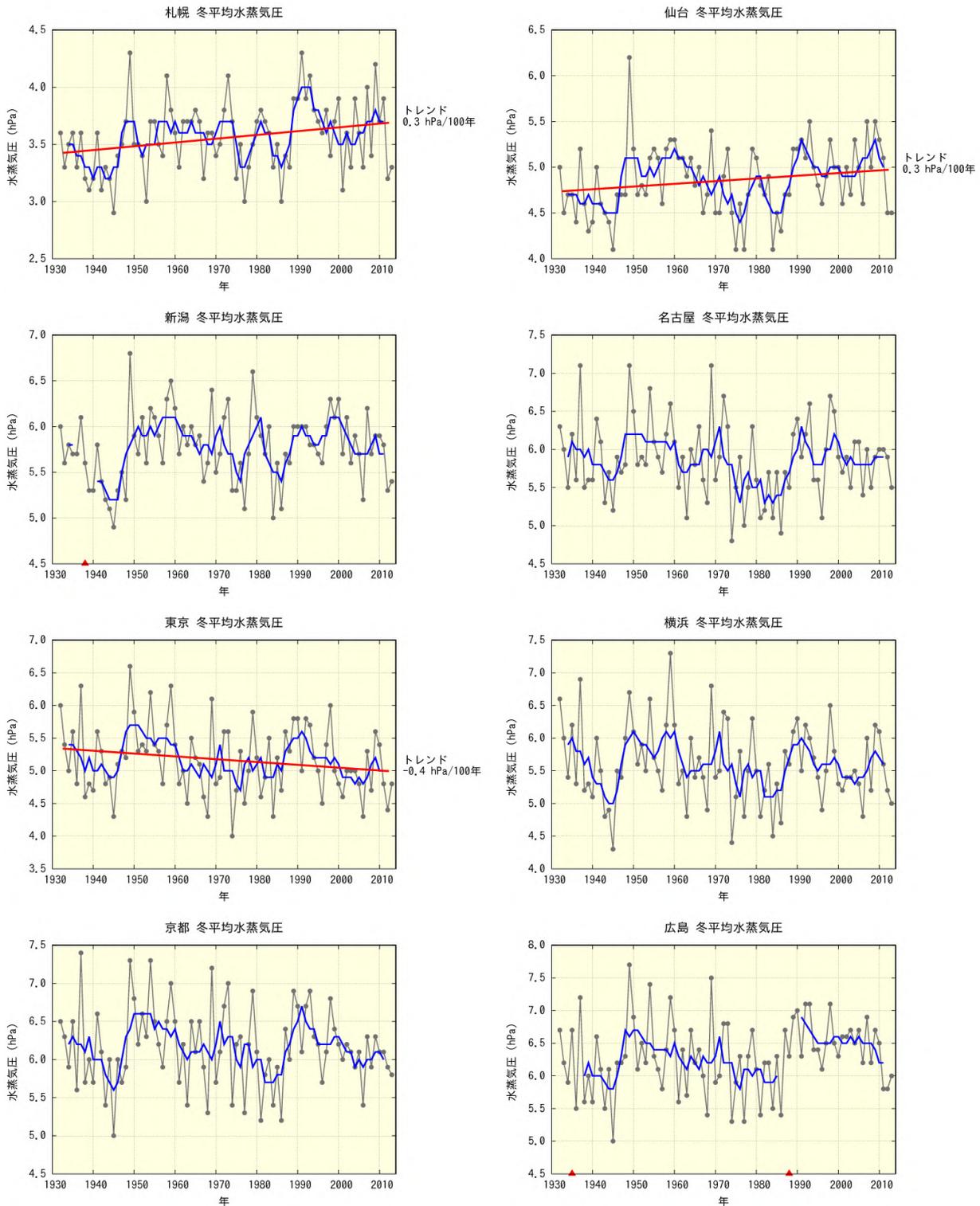


図 A3.5(a) 全国の主要 11 都市における冬(前年 12 月～2 月)平均水蒸気圧の長期変化傾向

黒い折れ線は毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ピアソン検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1932 年から 2013 年まで。次頁に続く。

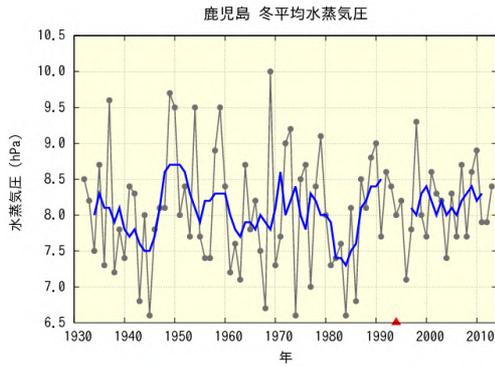
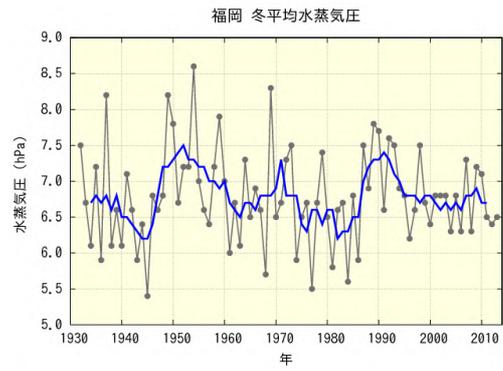
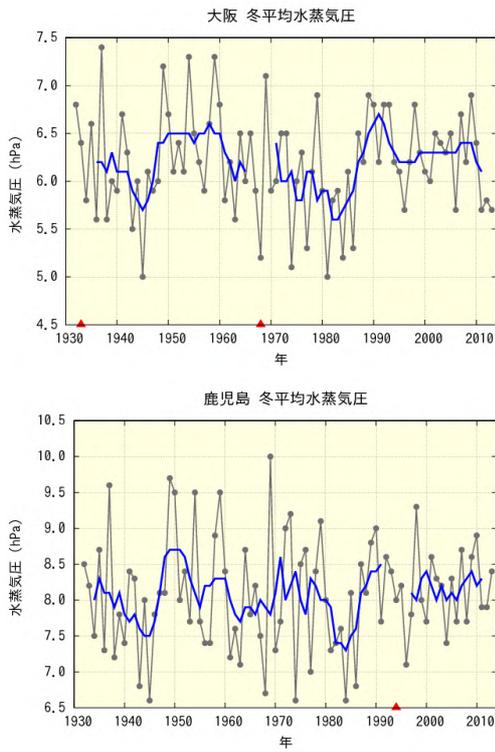


図 A3.5(a) 前頁からの続き。

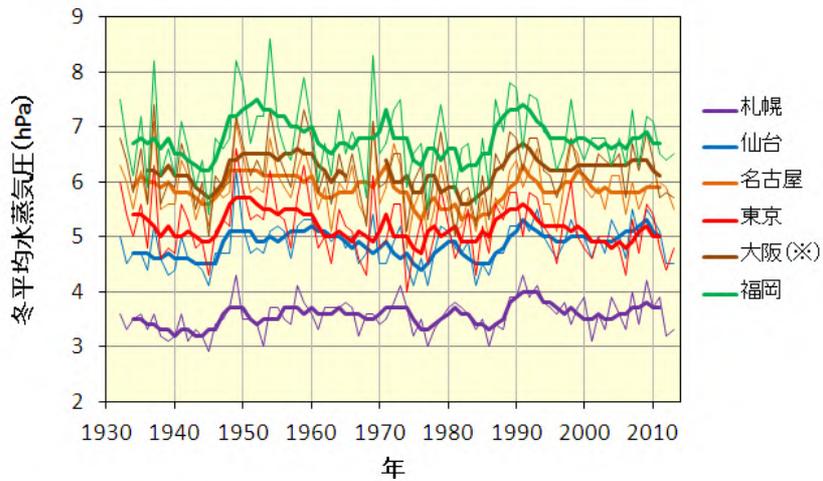


図 A3.5(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における冬(前年 12~2 月)平均水蒸気圧の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は 5 年移動平均を示す。統計期間は 1932 年から 2013 年まで。 を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

【付録4】全国の主要都市における年・季節別の降水量の長期変化傾向グラフ

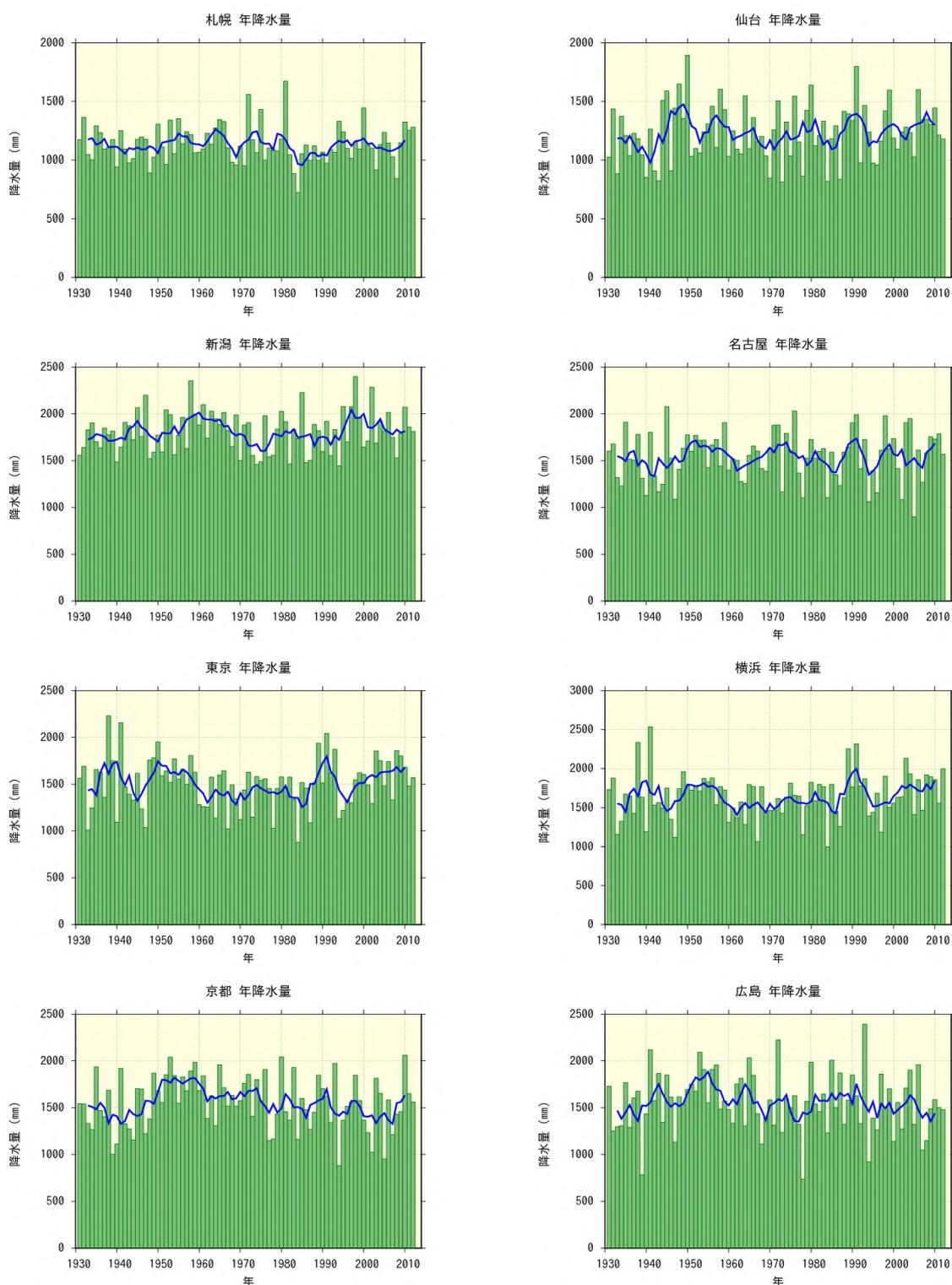


図 A4.1(a) 全国の主要 11 都市における年降水量の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

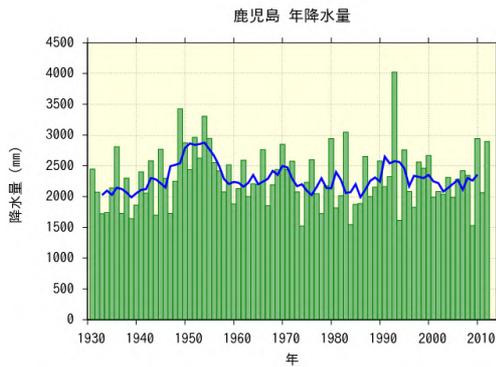
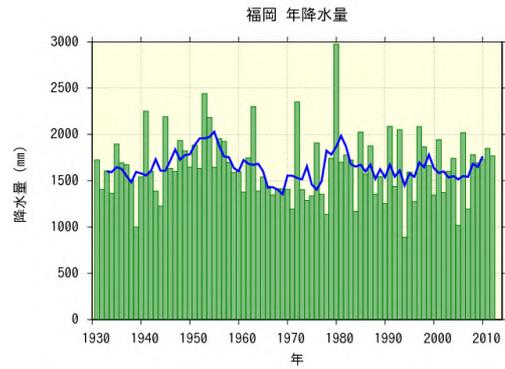
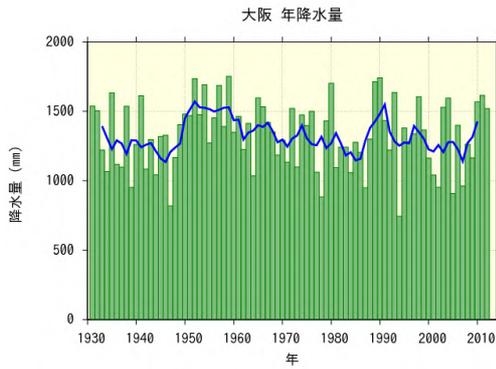


図 A4.1(a) 前頁からの続き。

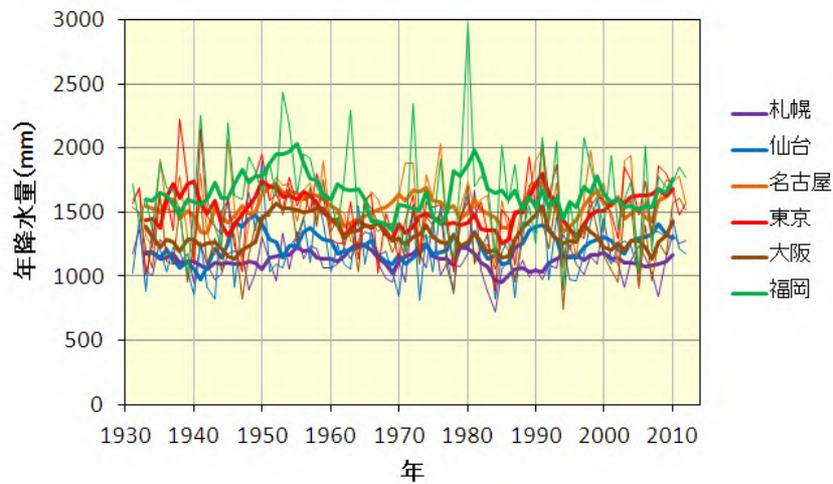


図 A4.1(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における年降水量長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。

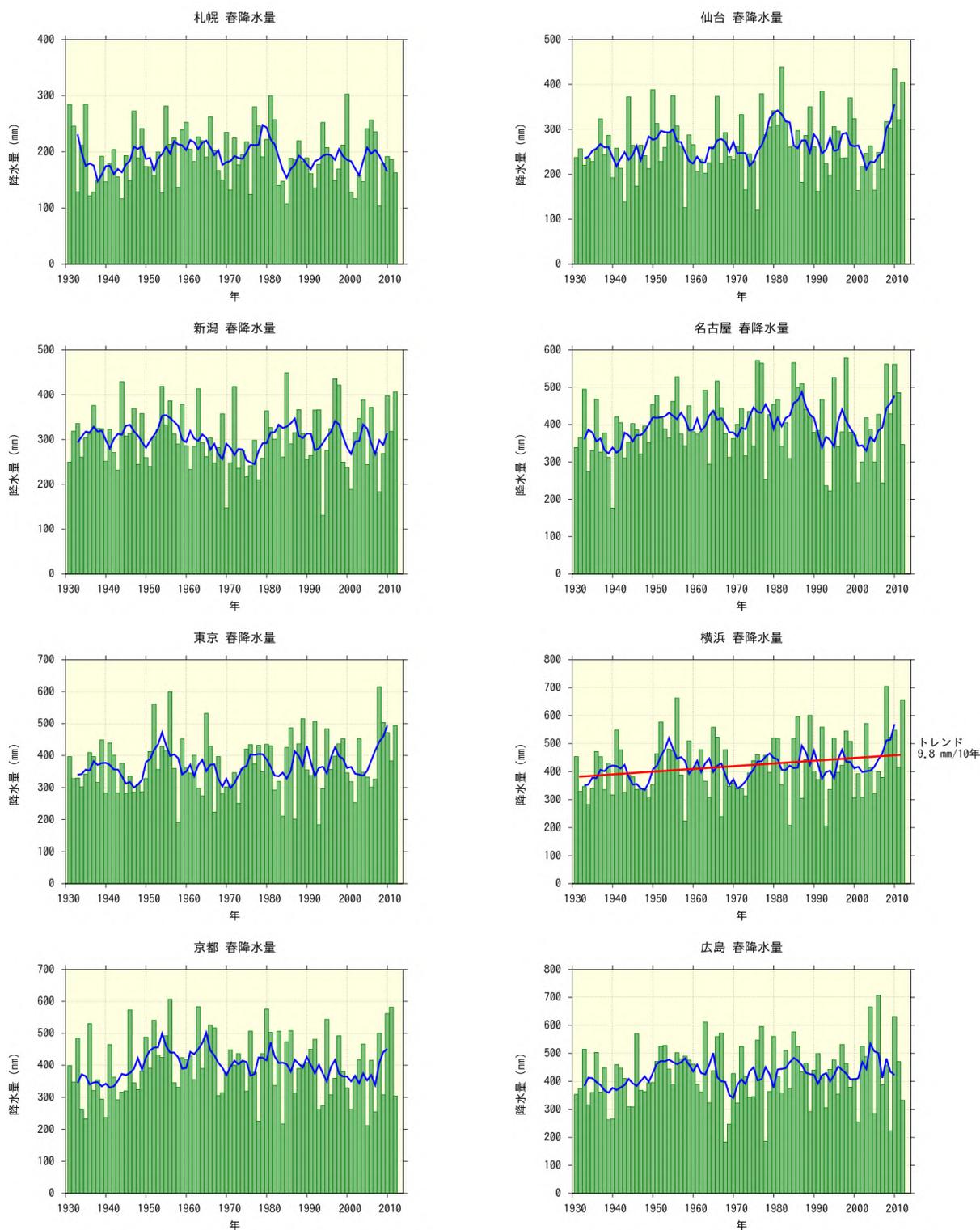


図 A4.2(a) 全国の主要 11 都市における春(3～5月)降水量の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

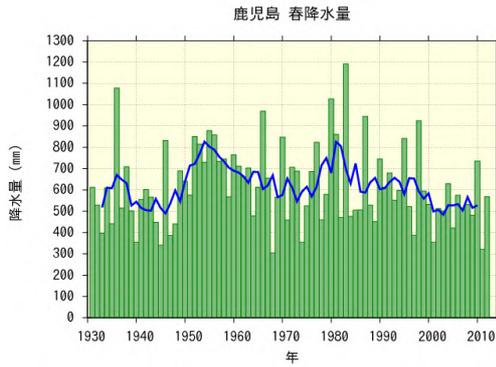
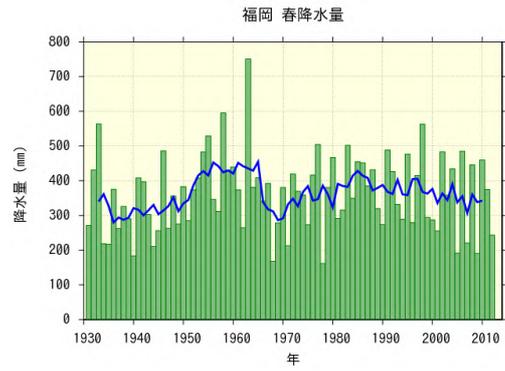
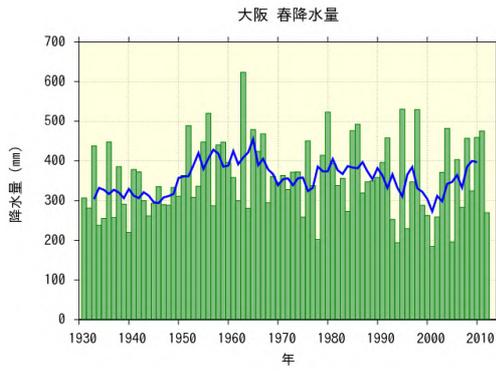


図 A4.2(a) 前頁からの続き。

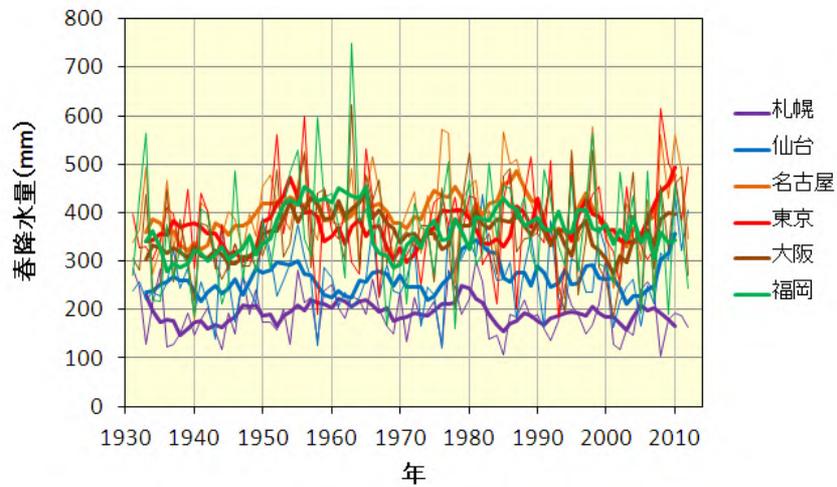


図 A4.2(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における春(3~5月)降水量長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。

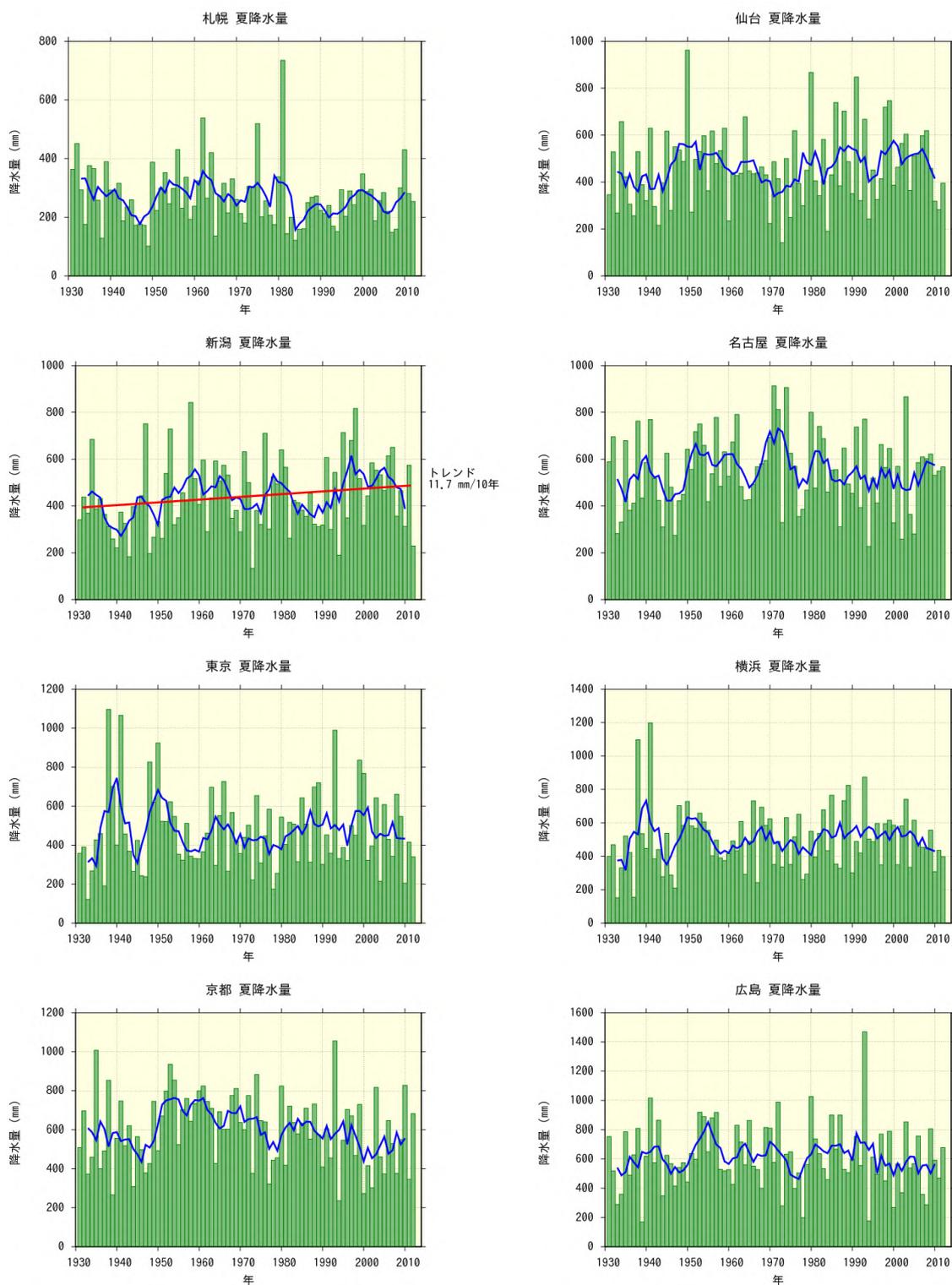


図 A4.3(a) 全国の主要 11 都市における夏(6~8月)降水量の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

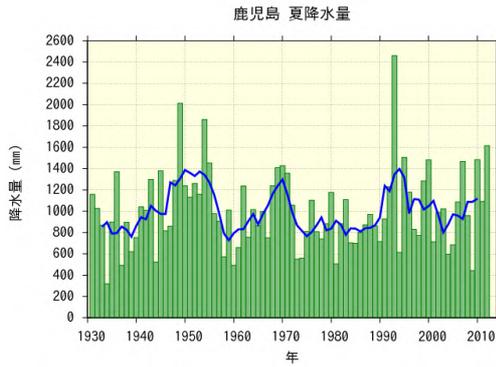
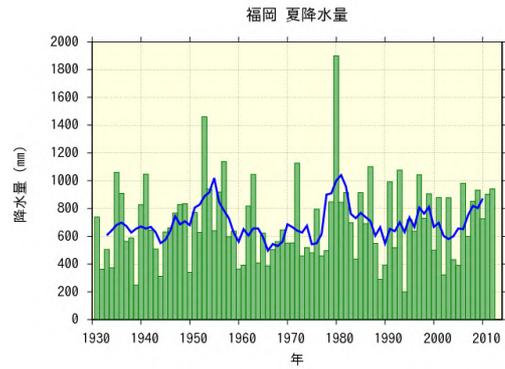
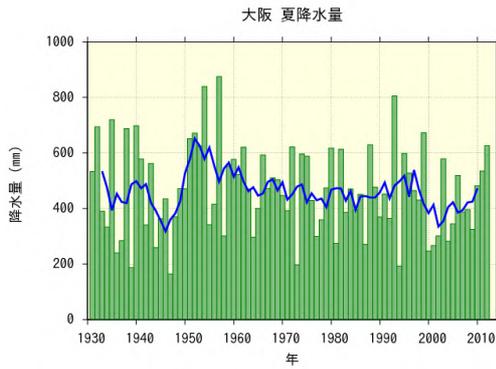


図 A4.3(a) 前頁からの続き。

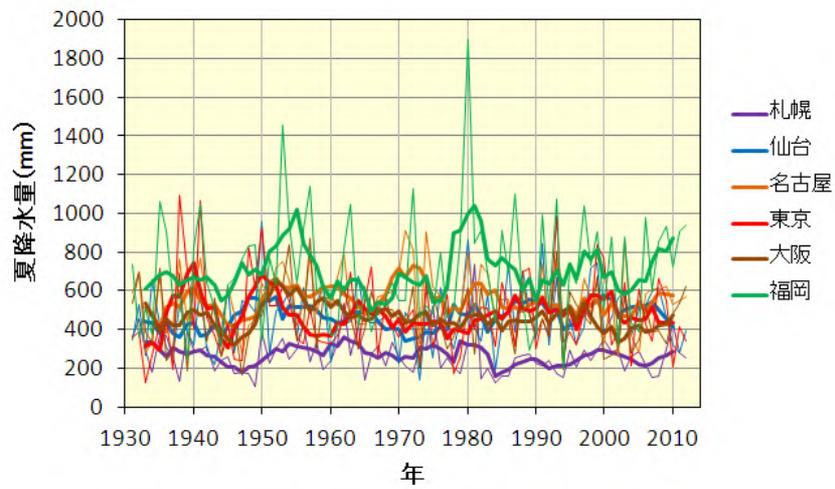


図 A4.3(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における夏(6~8月)降水量長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。

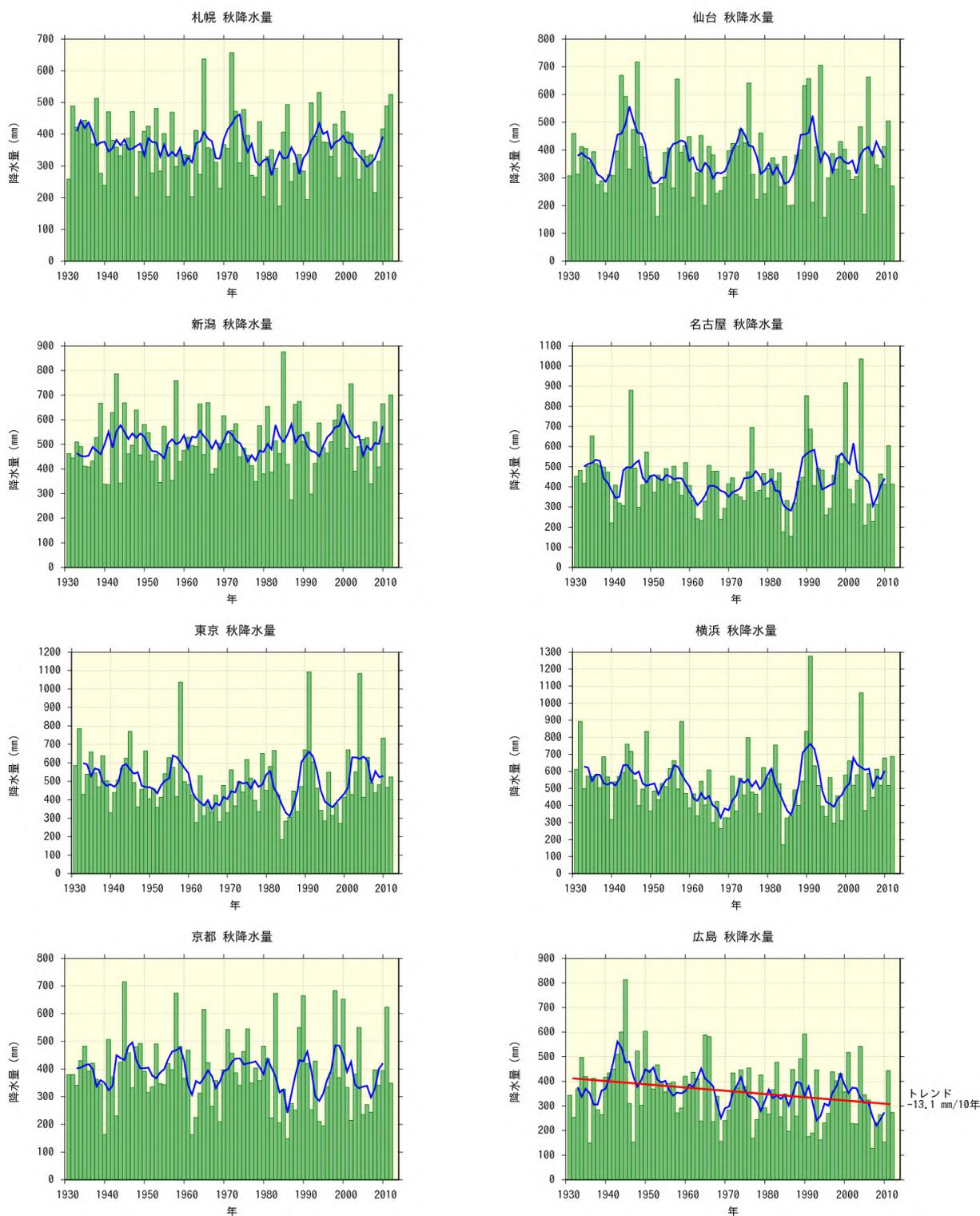


図 A4.4(a) 全国の主要 11 都市における秋(9～11月)降水量の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

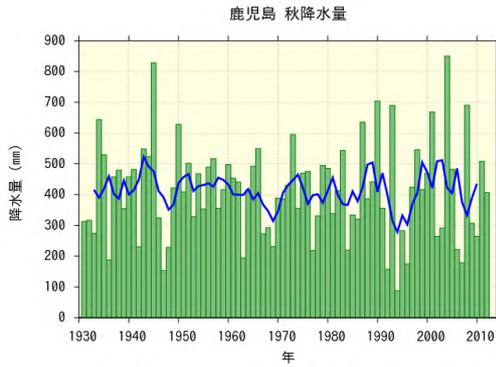
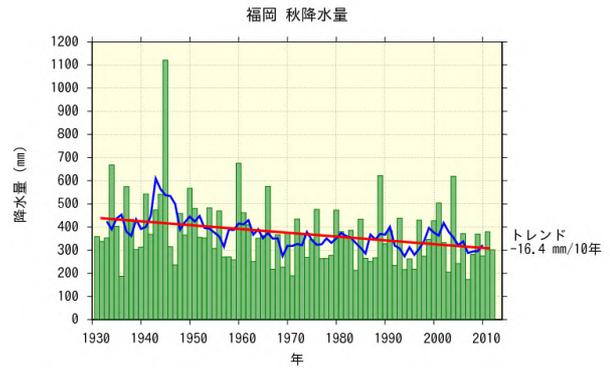
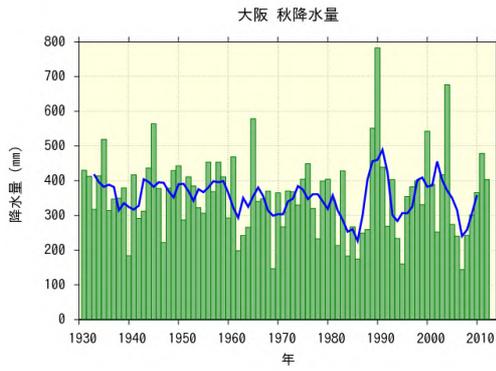


図 A4.4(a) 前頁からの続き。

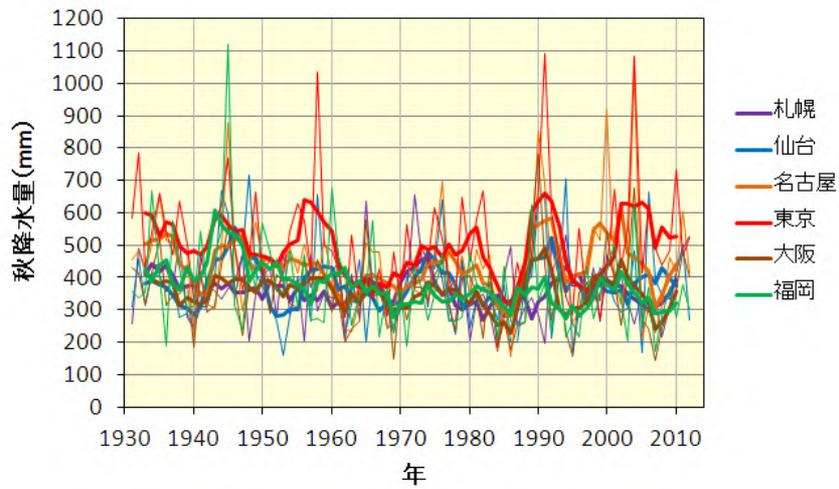


図 A4.4(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における秋(9~11月)降水量長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。

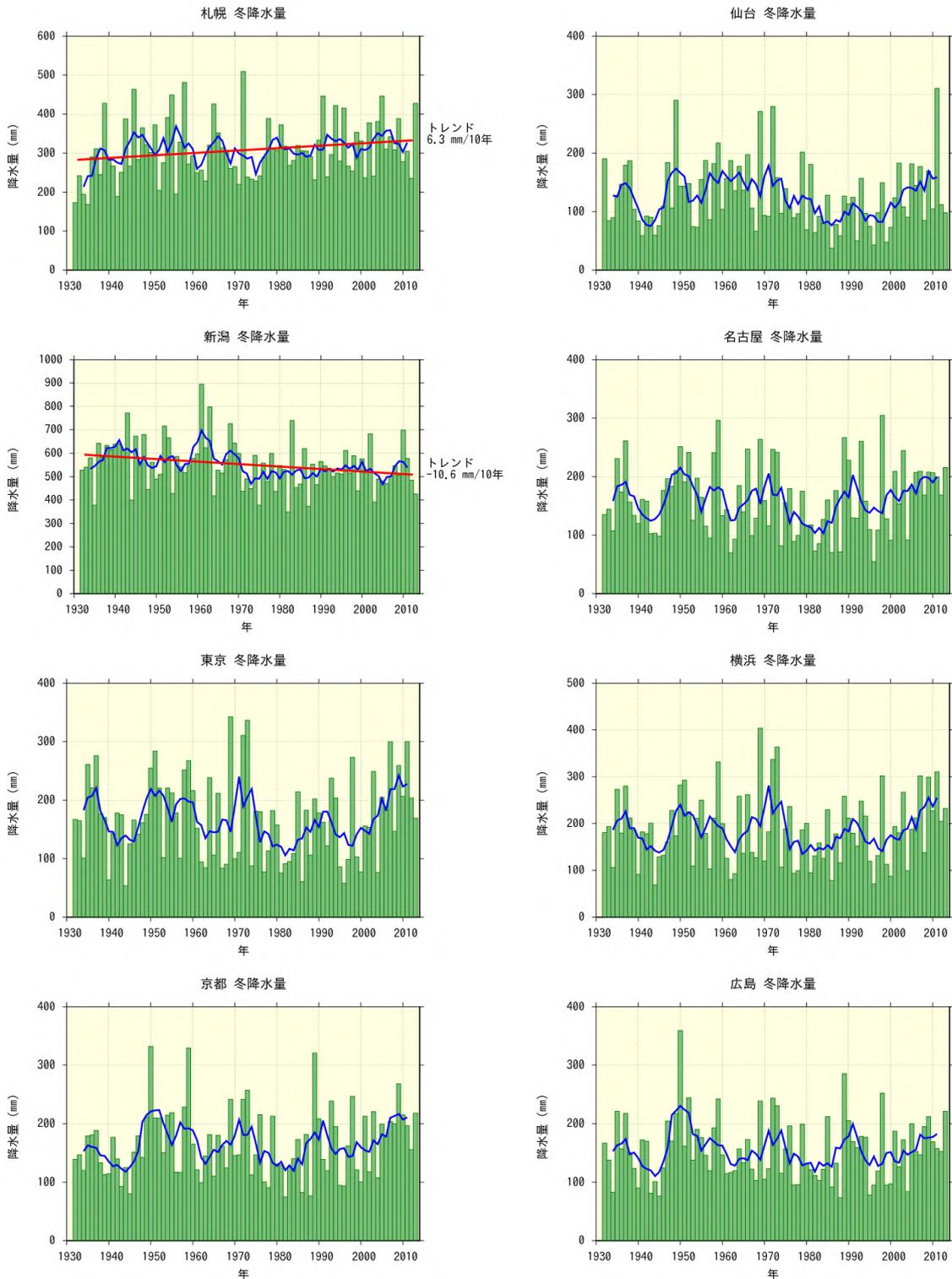


図 A4.5(a) 全国の主要 11 都市における冬(前年 12 月～2 月)降水量の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1932 年から 2013 年まで。次頁に続く。

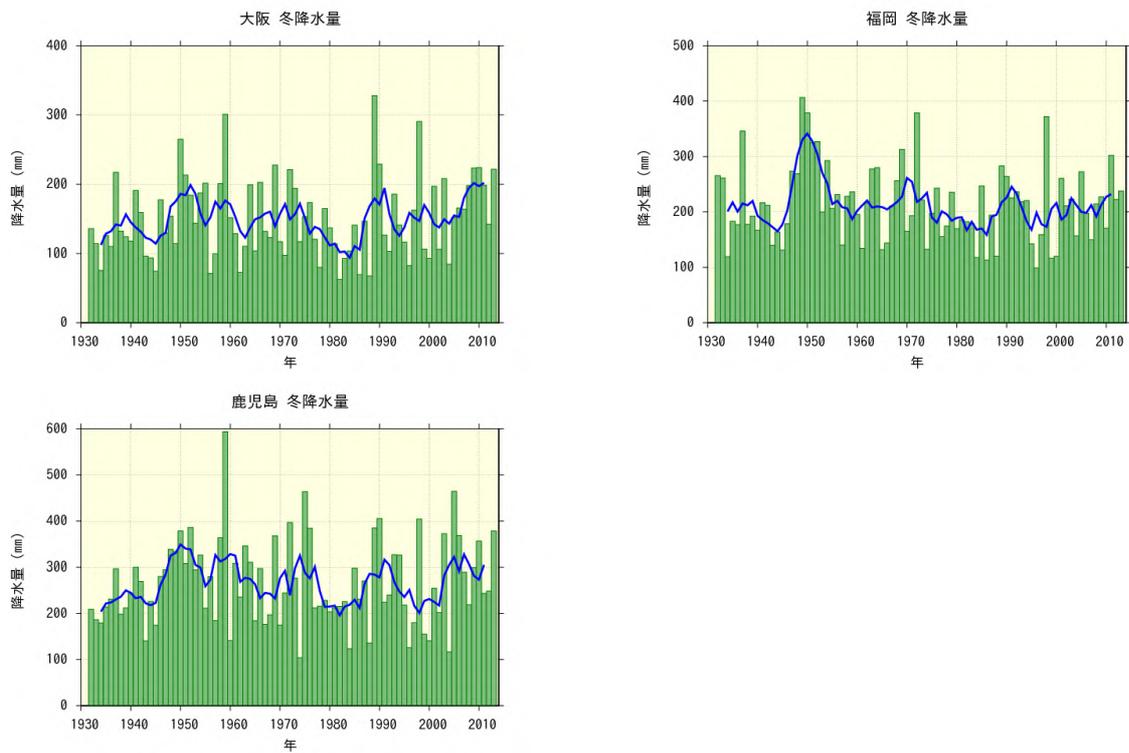


図 A4.5(a) 前頁からの続き。

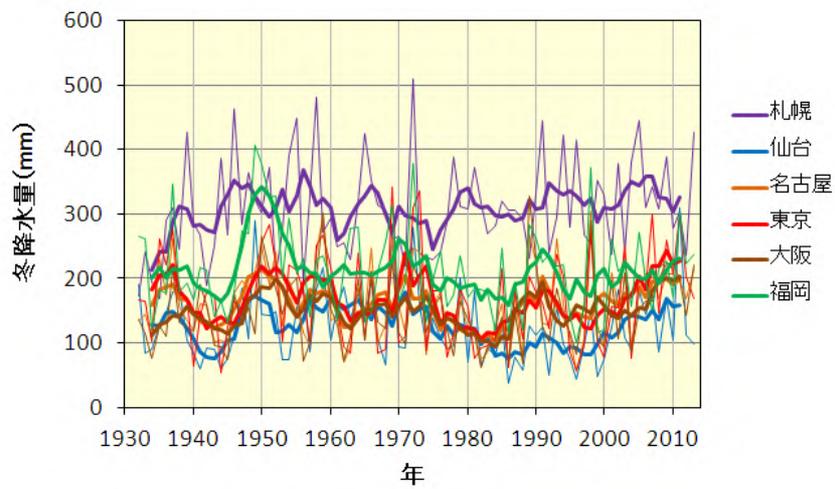


図 A4.5(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における冬(前年12~2月)降水量長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1932年から2013年まで。

【付録5】全国の主要都市における年・季節別の最大1時間降水量の長期変化傾向グラフ

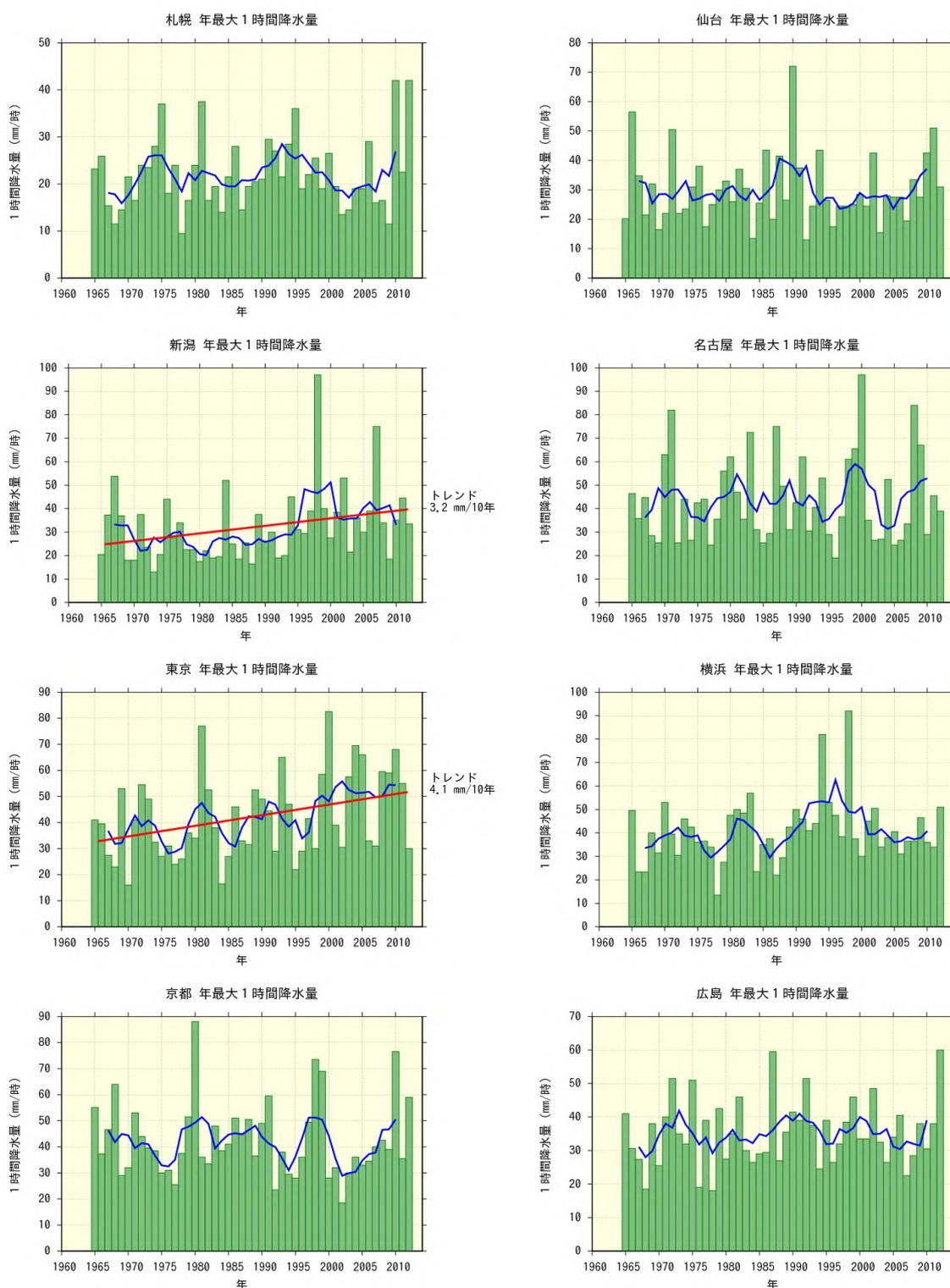


図 A5.1(a) 全国の主要11都市における年最大1時間降水量の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は5年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は1965年から2012年まで。次頁に続く。

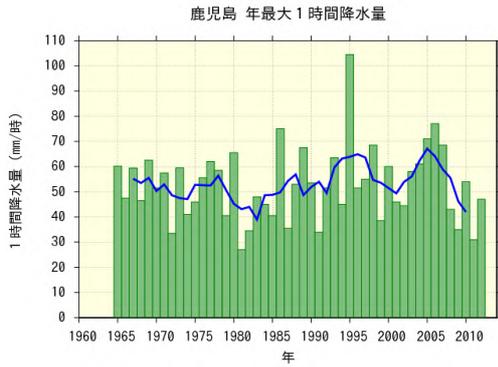
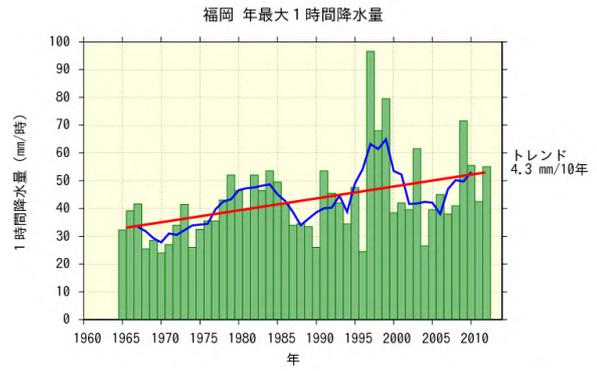
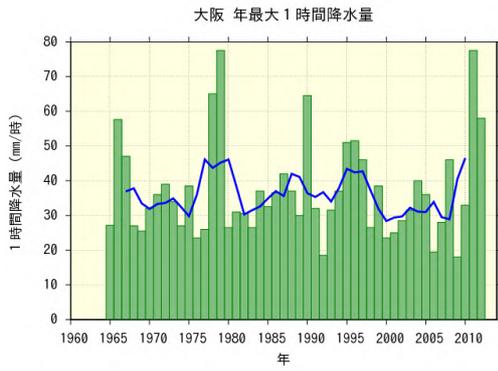


図 A5.1(a) 前頁からの続き。

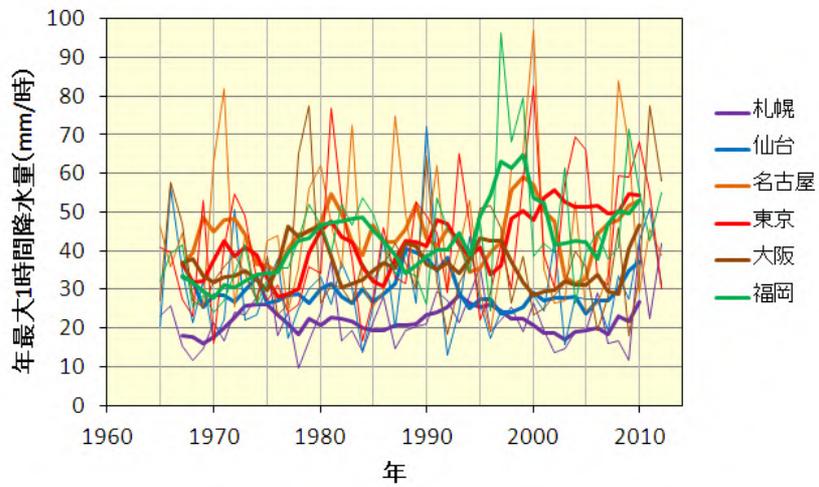


図 A5.1(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における年最大 1 時間降水量の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は 5 年移動平均を示す。統計期間は 1965 年から 2012 年まで。

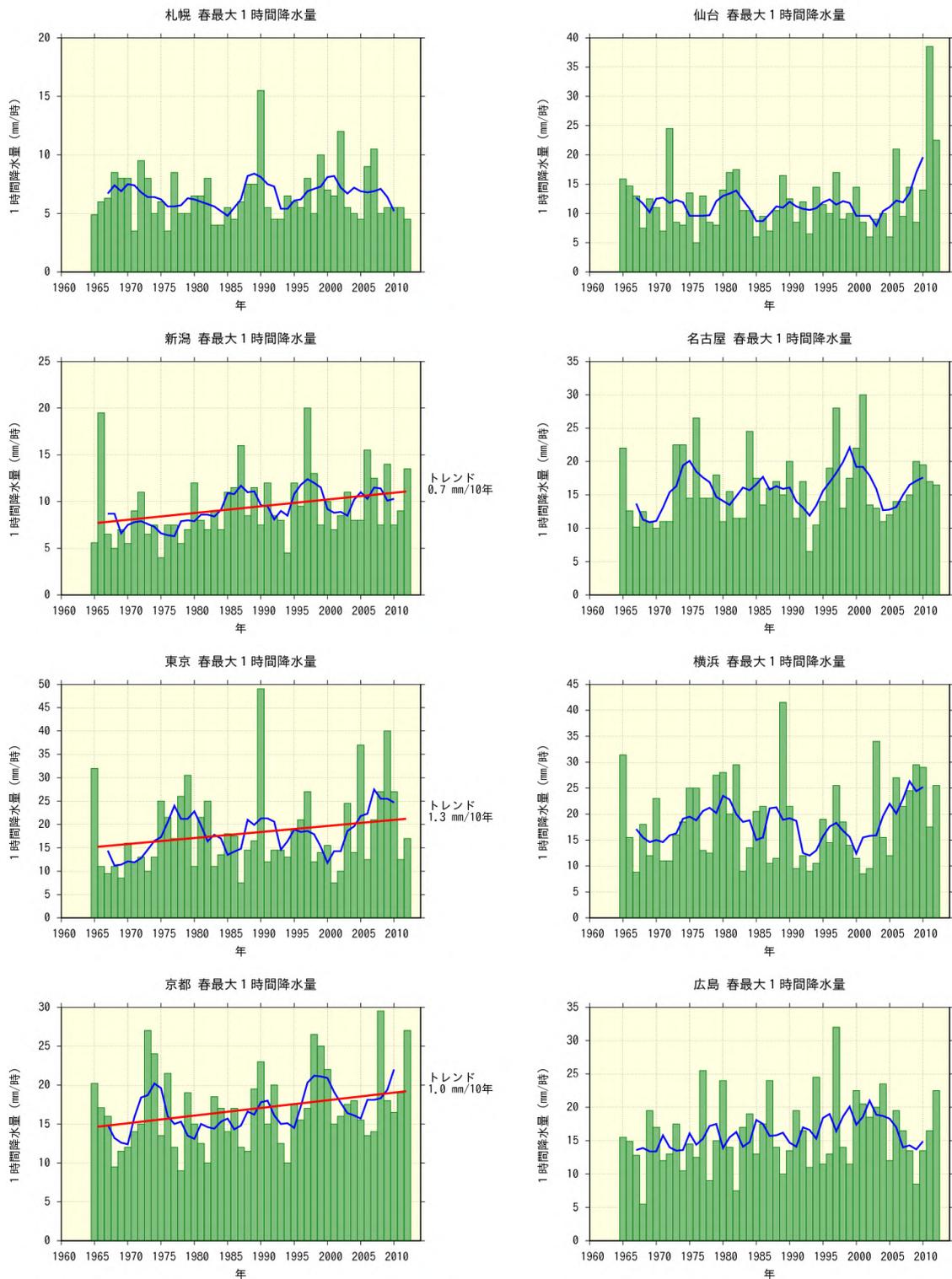


図 A5.2(a) 全国の主要 11 都市における春(3~5月)最大1時間降水量の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1965 年から 2012 年まで。次頁に続く。

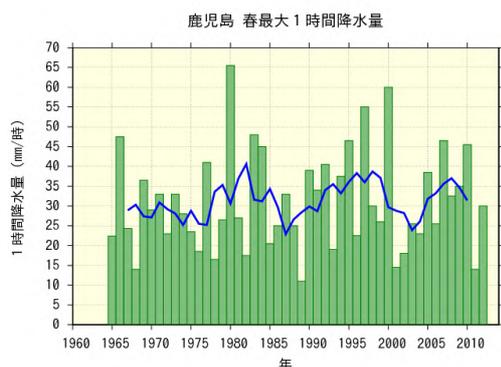
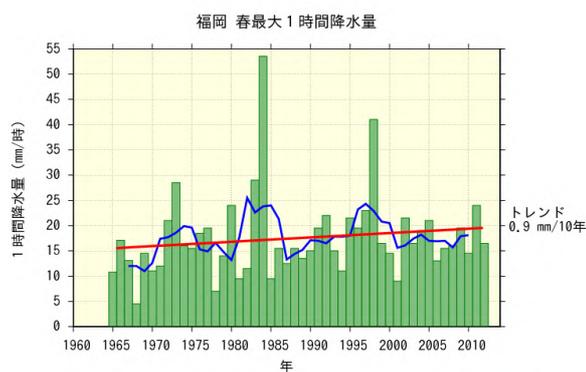
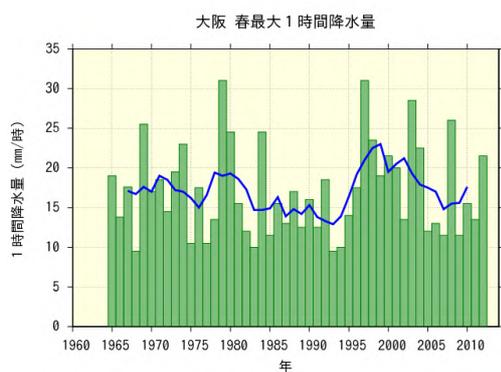


図 A5.2(a) 前頁からの続き。

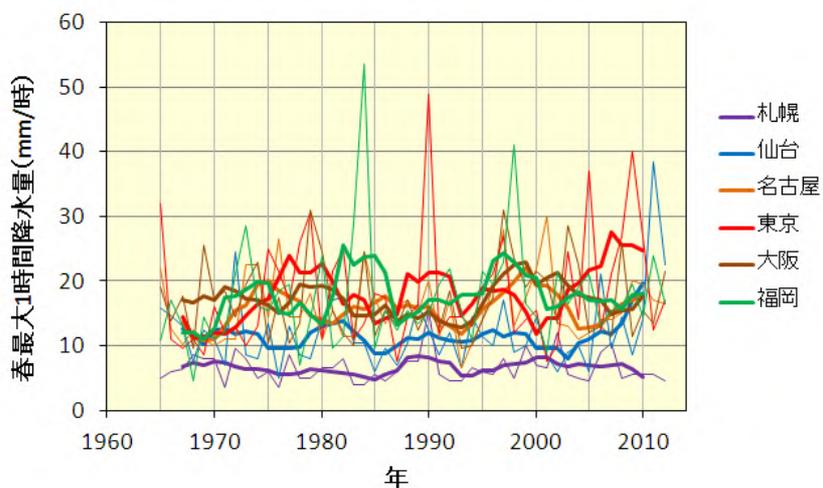


図 A5.2(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における春(3～5月)最大1時間降水量の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1965年から2012年まで。

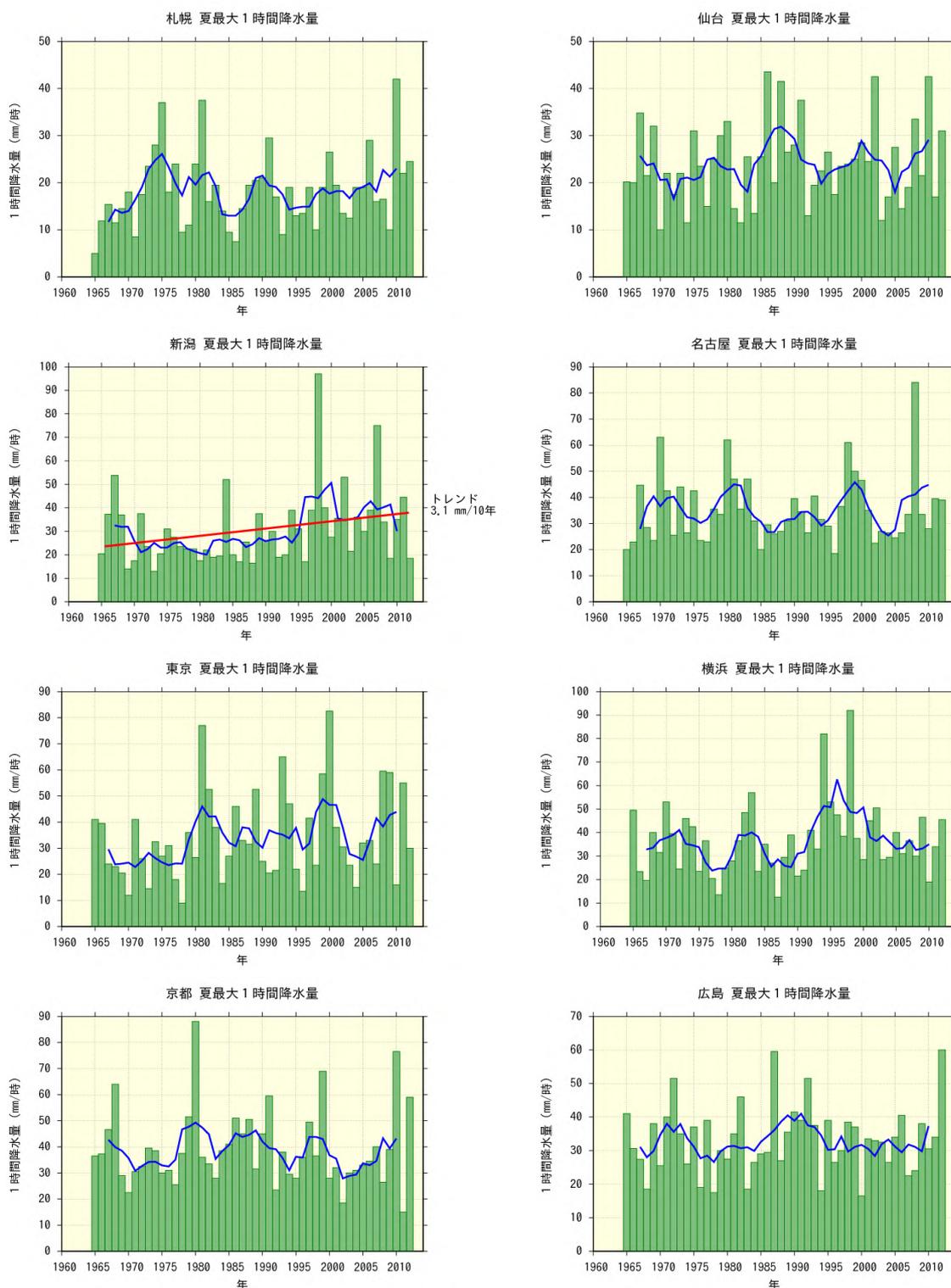


図 A5.3(a) 全国の主要 11 都市における夏(6~8月)最大 1 時間降水量の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1965 年から 2012 年まで。次頁に続く。

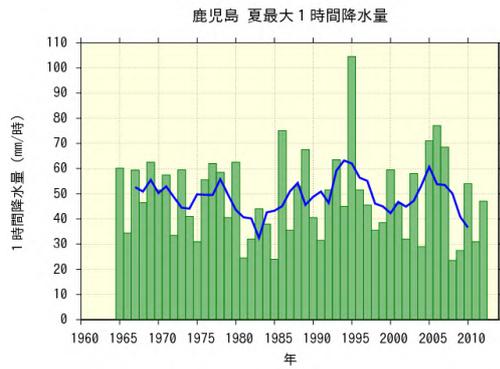
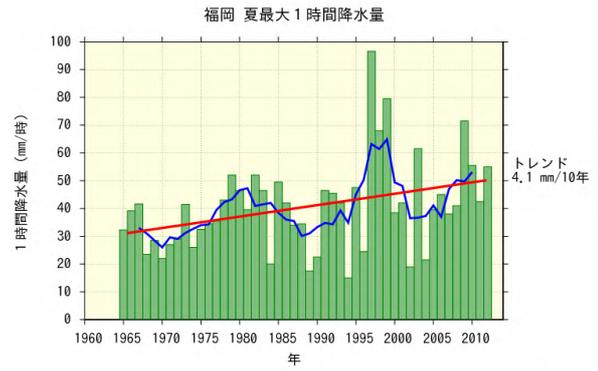
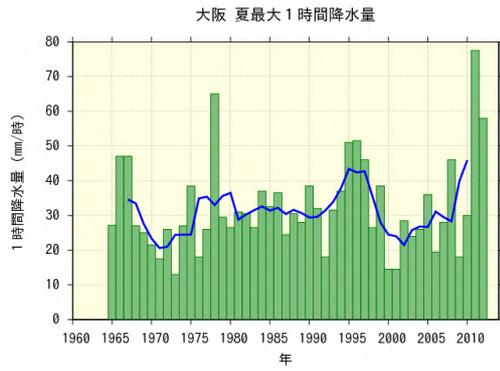


図 A5.3(a) 前頁からの続き。

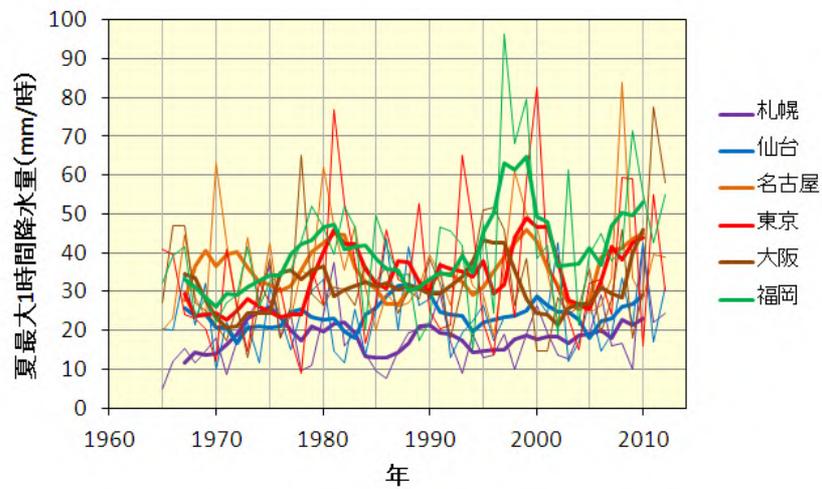


図 A5.3(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における夏(6~8月)最大1時間降水量の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1965年から2012年まで。

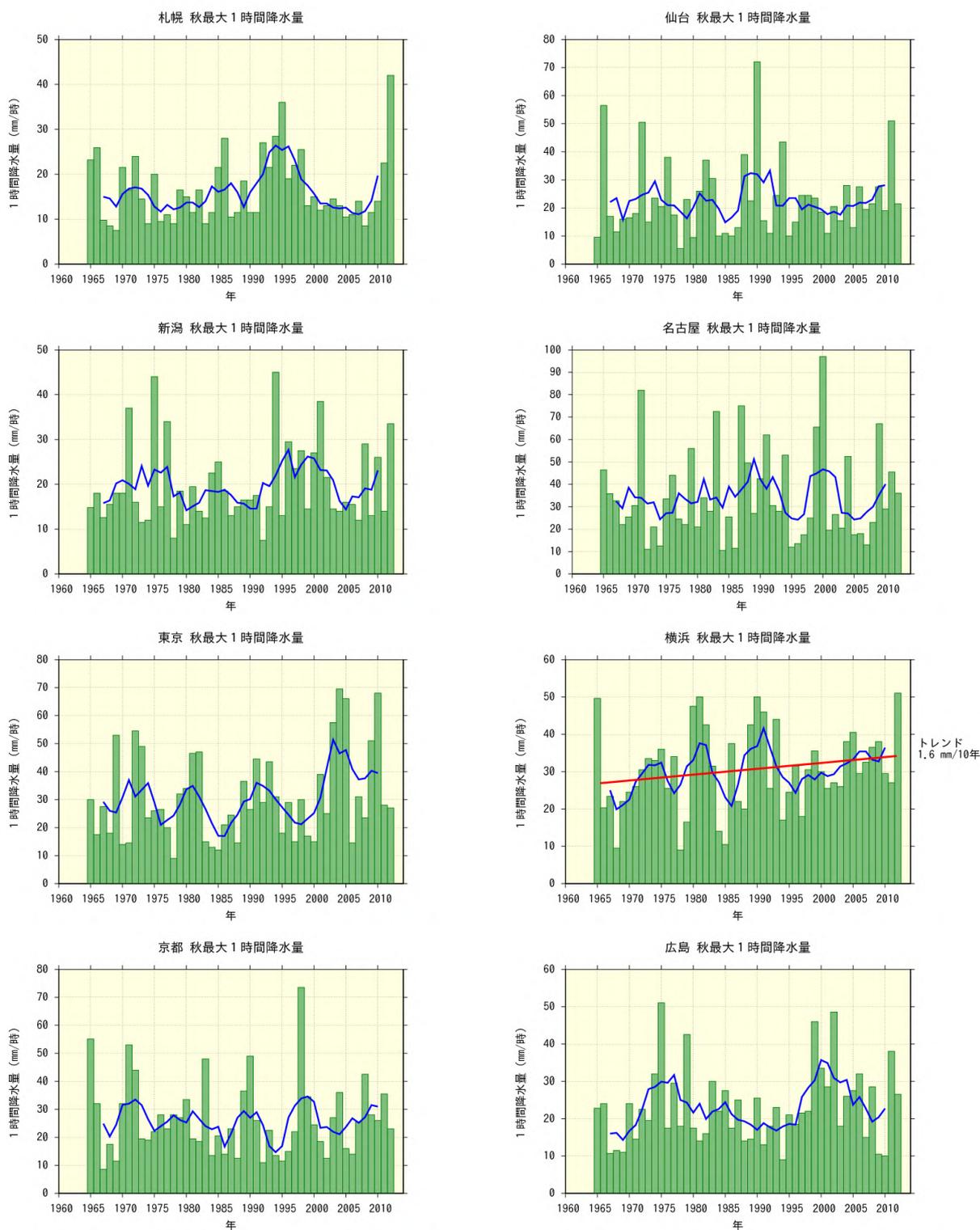


図 A5.4(a) 全国の主要 11 都市における秋(9～11月)最大 1 時間降水量の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1965 年から 2012 年まで。次頁に続く。

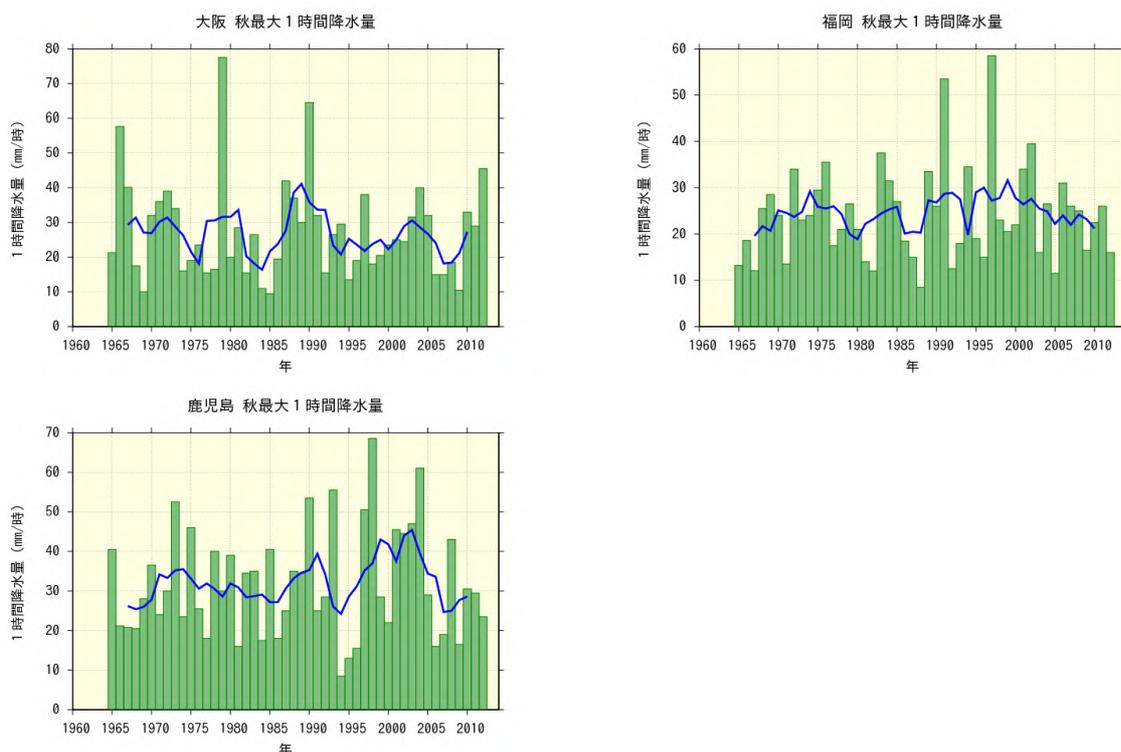


図 A5.4(a) 前頁からの続き。

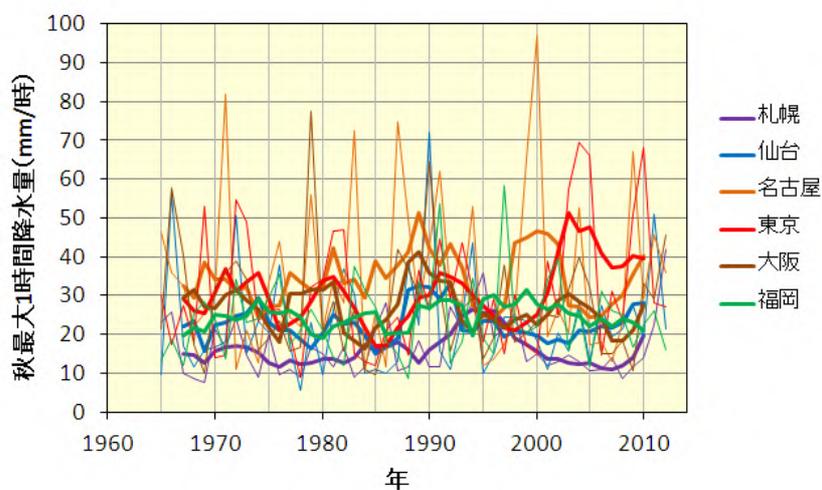


図 A5.4(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における秋(9~11月)最大1時間降水量の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1965年から2012年まで。

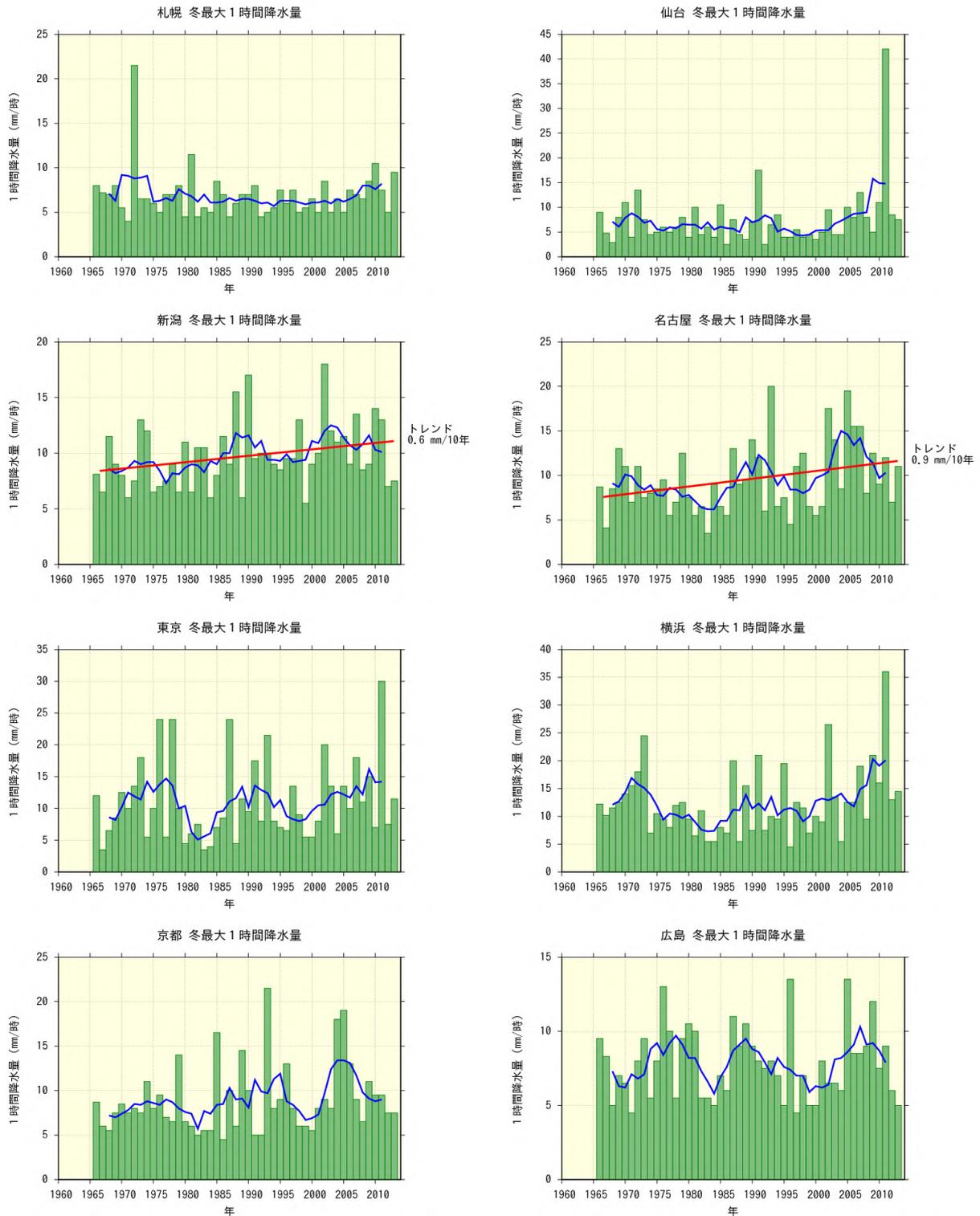


図 A5.5(a) 全国の主要 11 都市における冬(前年 12 月～2 月)最大 1 時間降水量の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1966 年から 2013 年まで。次頁に続く。

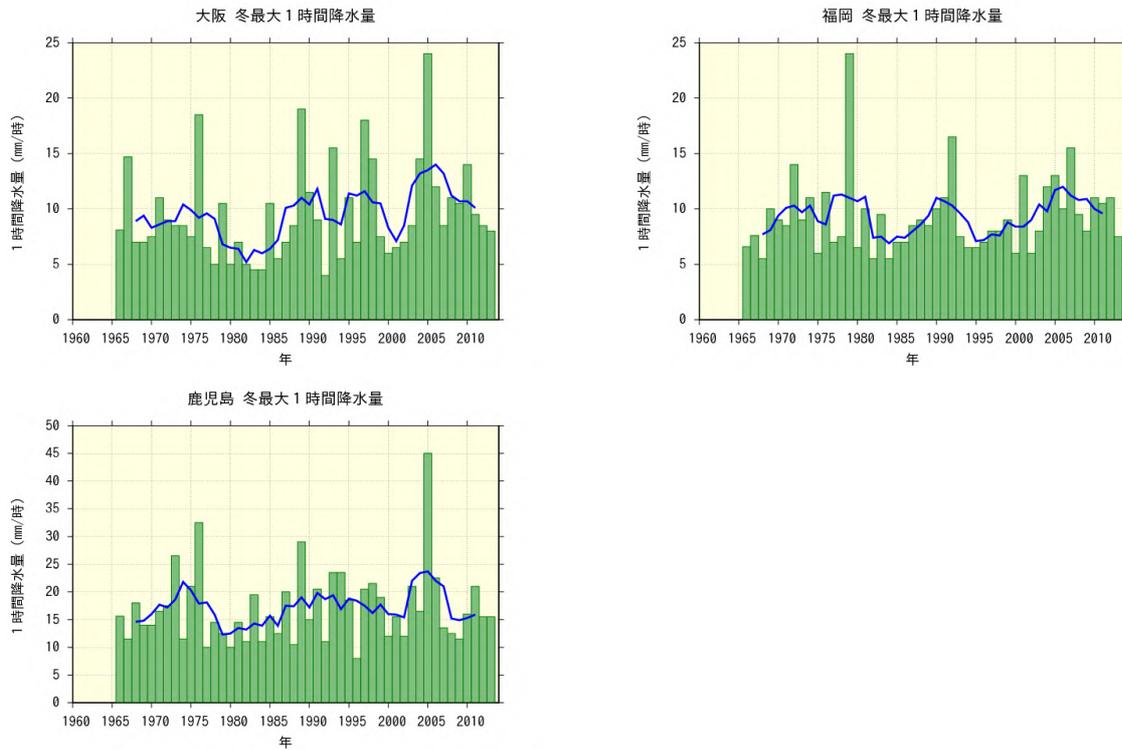


図 A5.5(a) 前頁からの続き。

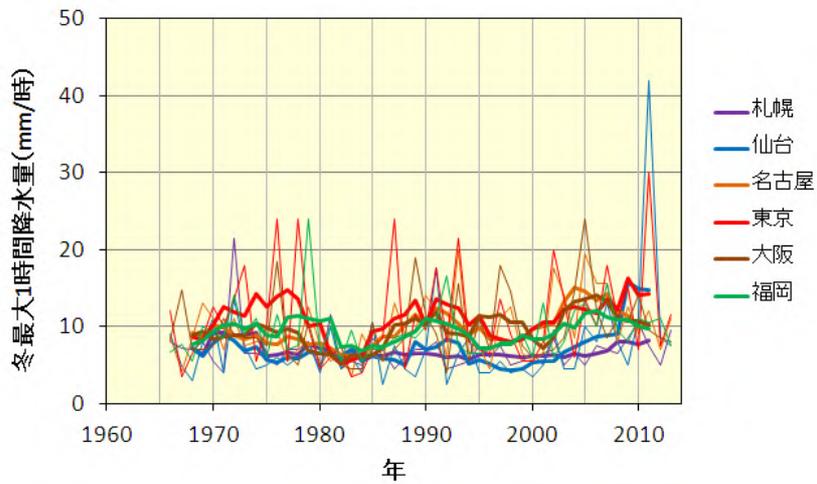


図 A5.5(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における冬(前年12~2月)最大1時間降水量の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1966年から2013年まで。

【付録6】全国の主要都市における年間気温階級日数の長期変化傾向グラフ

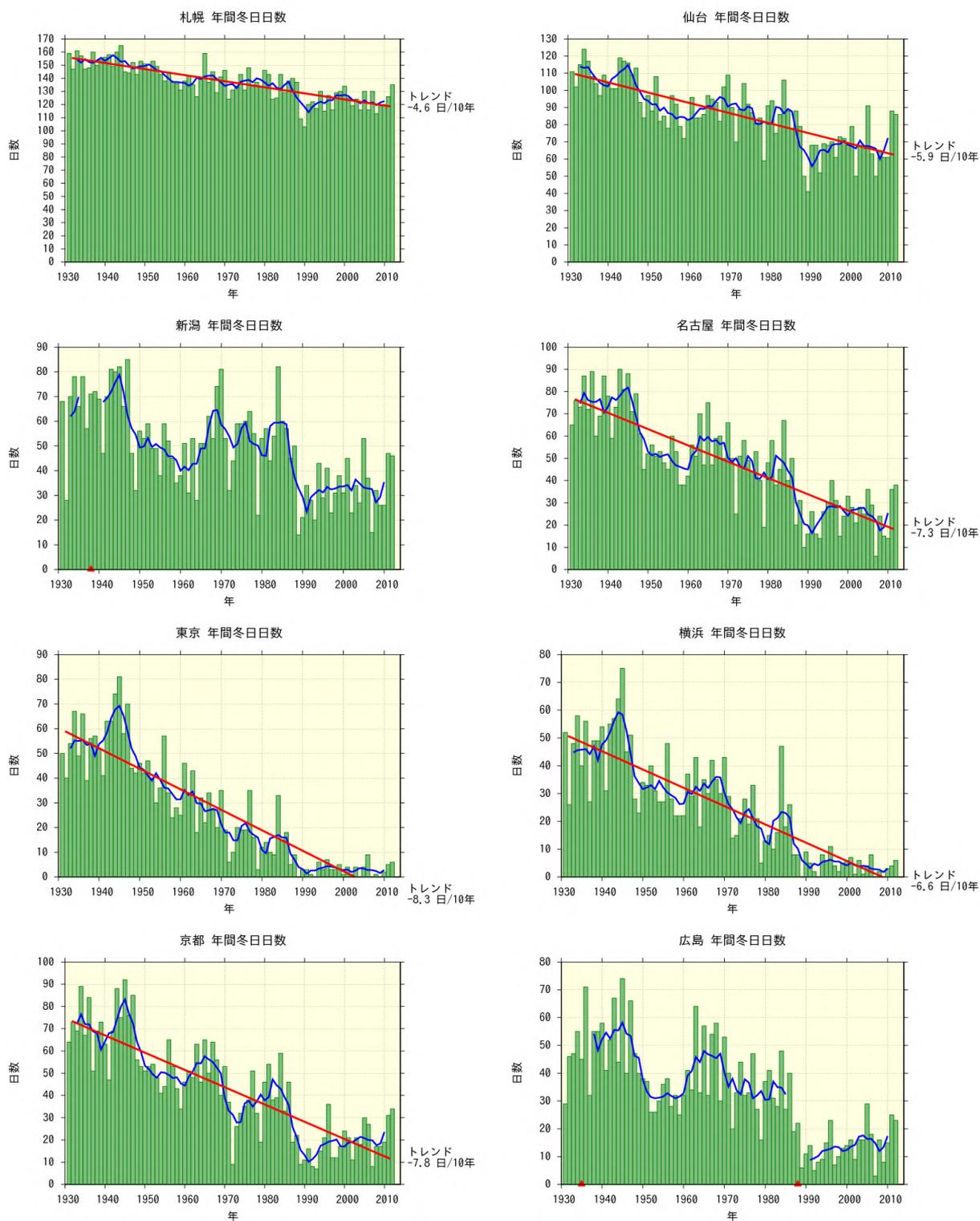


図 A6.1(a) 全国の主要 11 都市における年間冬日日数の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

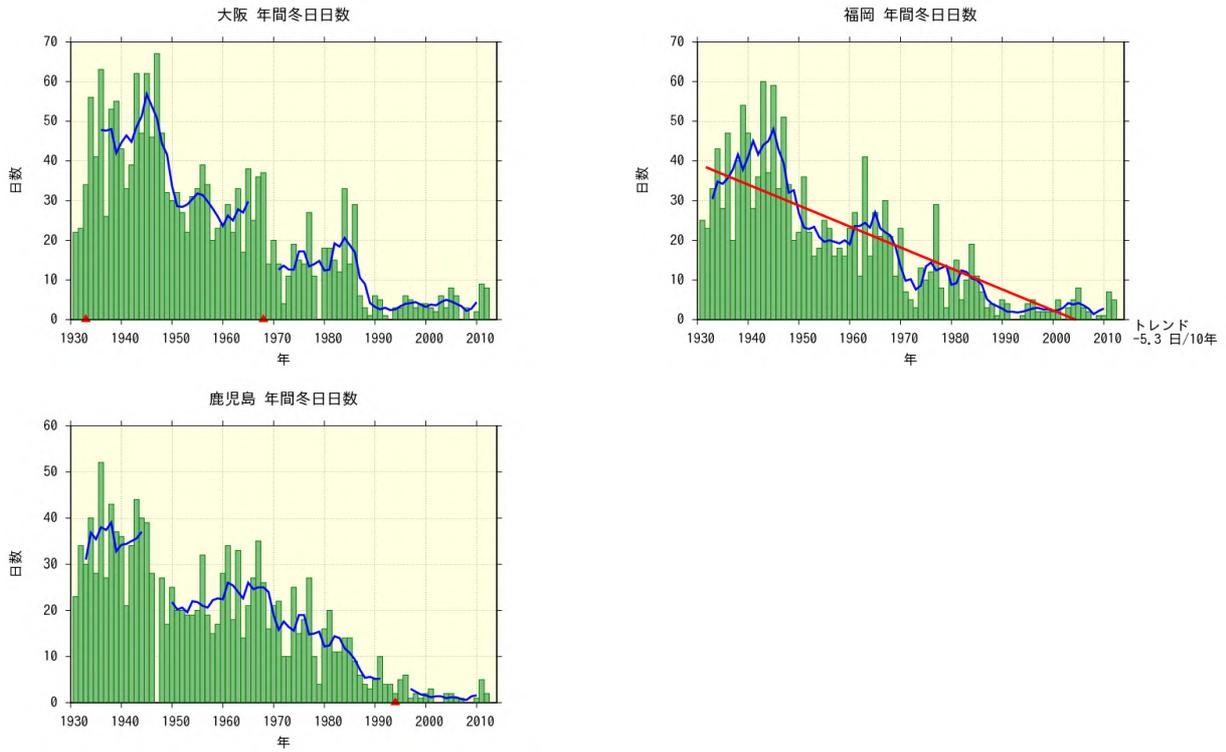


図 A6.1(a) 前頁からの続き。

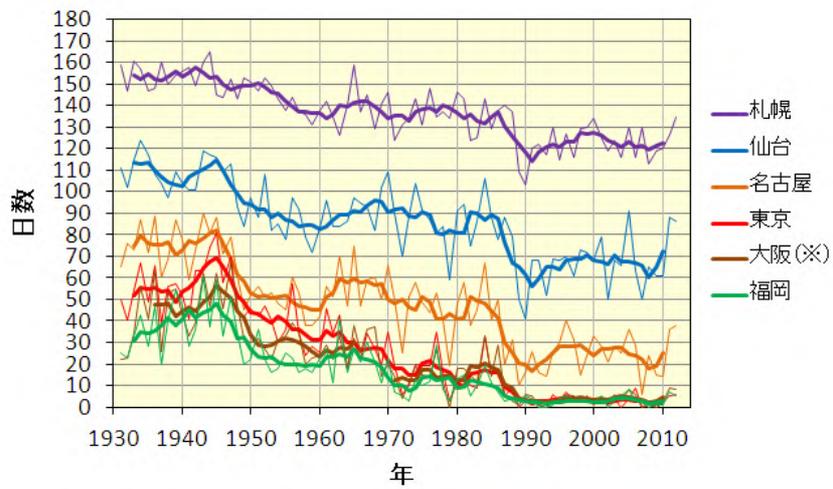


図 A6.1(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における年間冬日日数の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

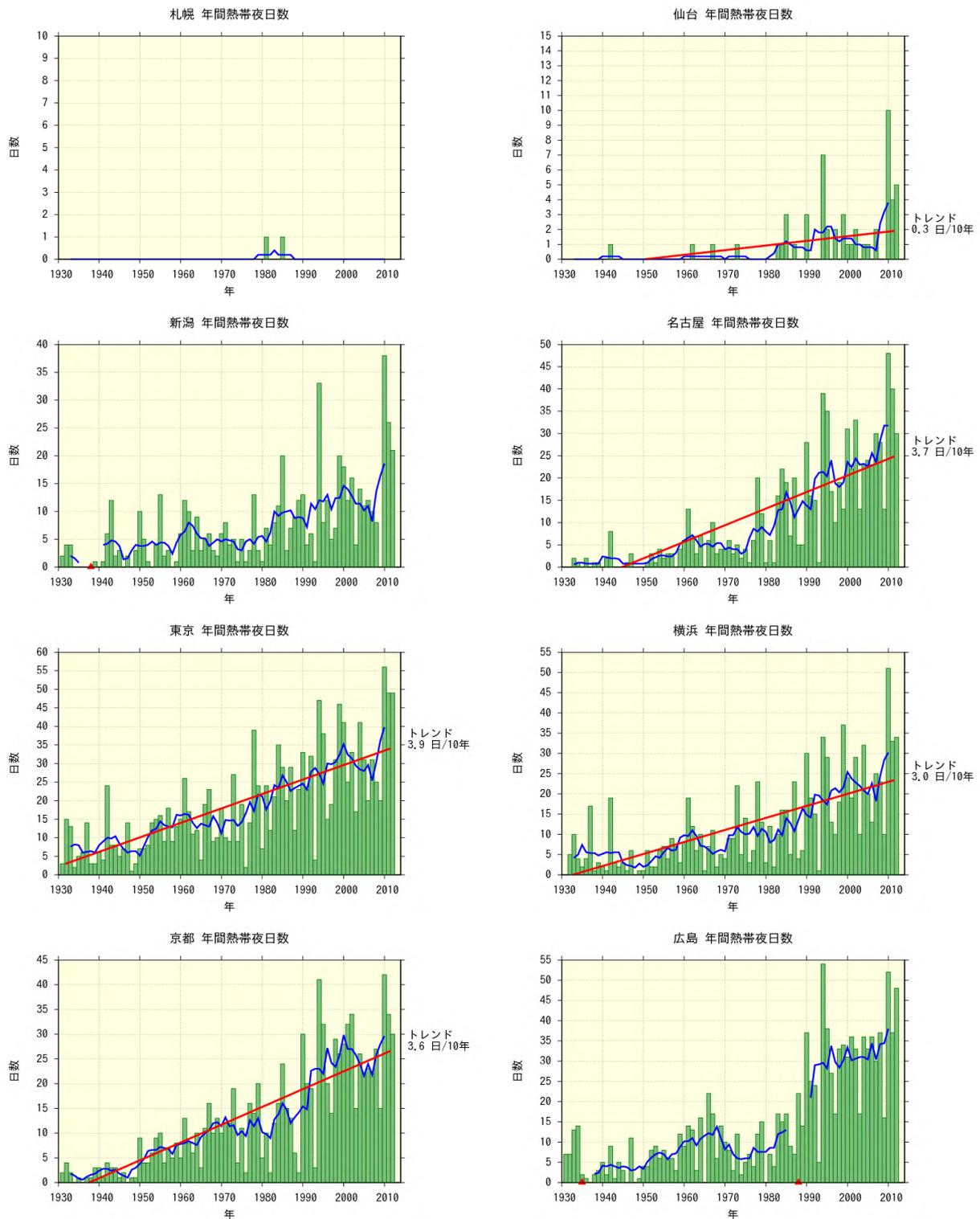


図 A6.2(a) 全国の主要 11 都市における年間熱帯夜日数の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

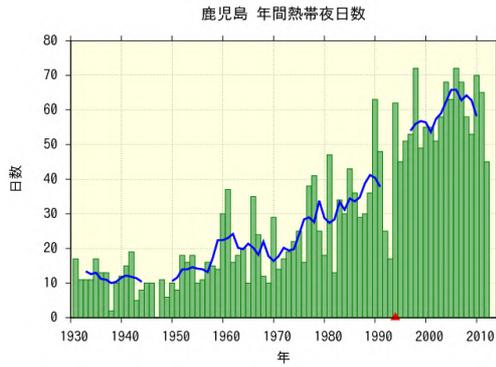
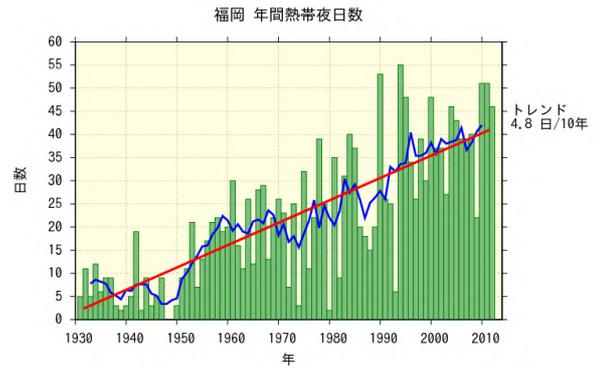
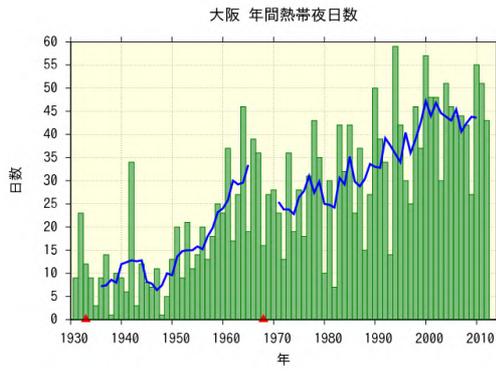


図 A6.2(a) 前頁からの続き。

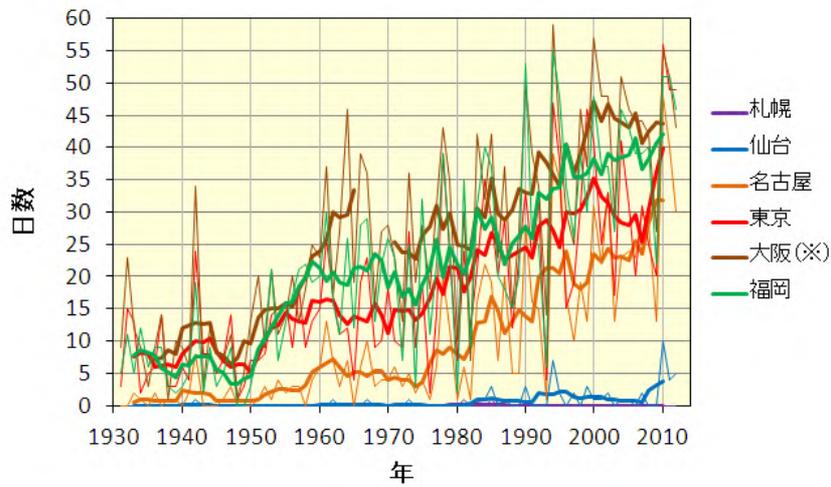


図 A6.2(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における年間熱帯夜日数の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

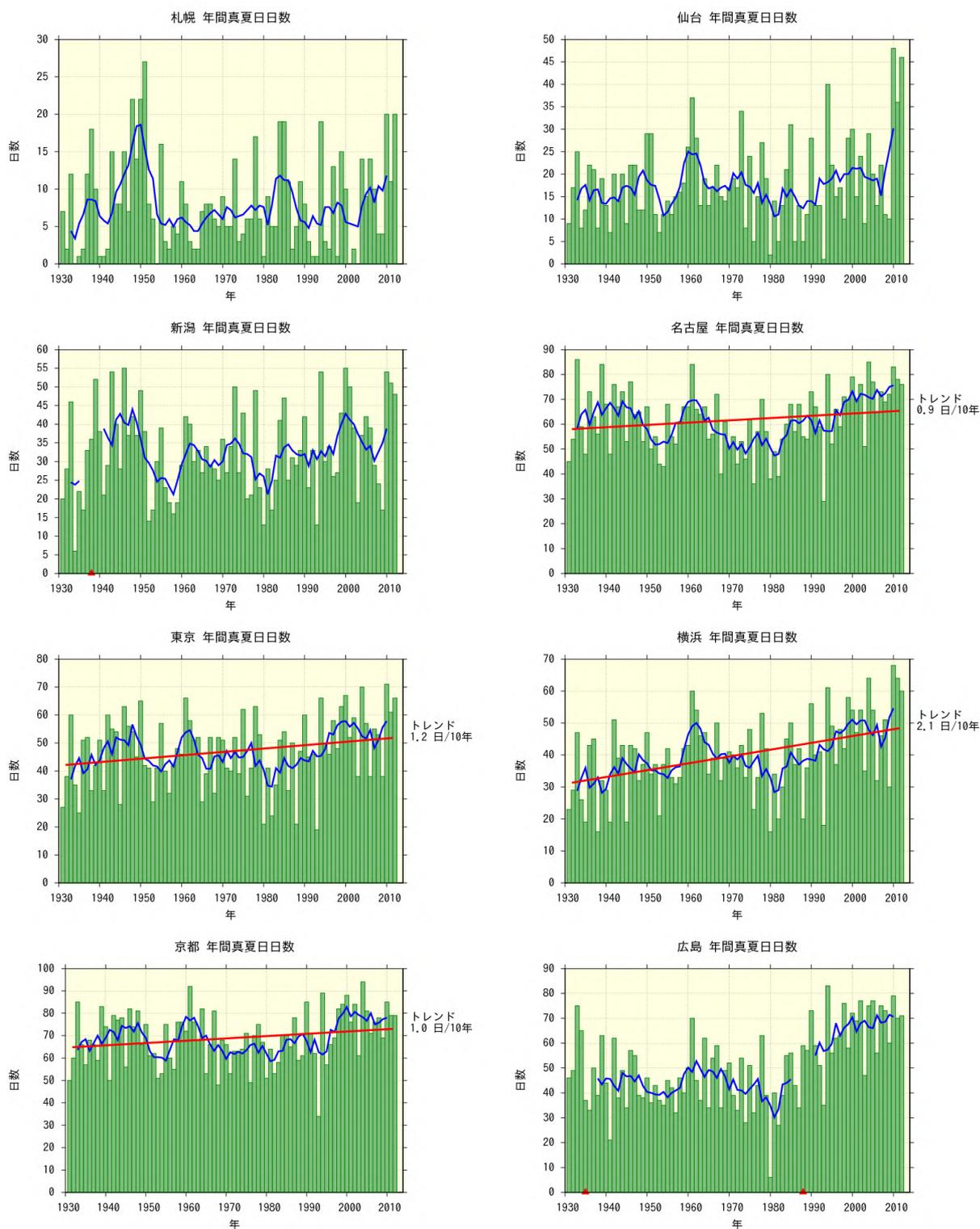


図 A6.3(a) 全国の主要 11 都市における年間真夏日日数の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

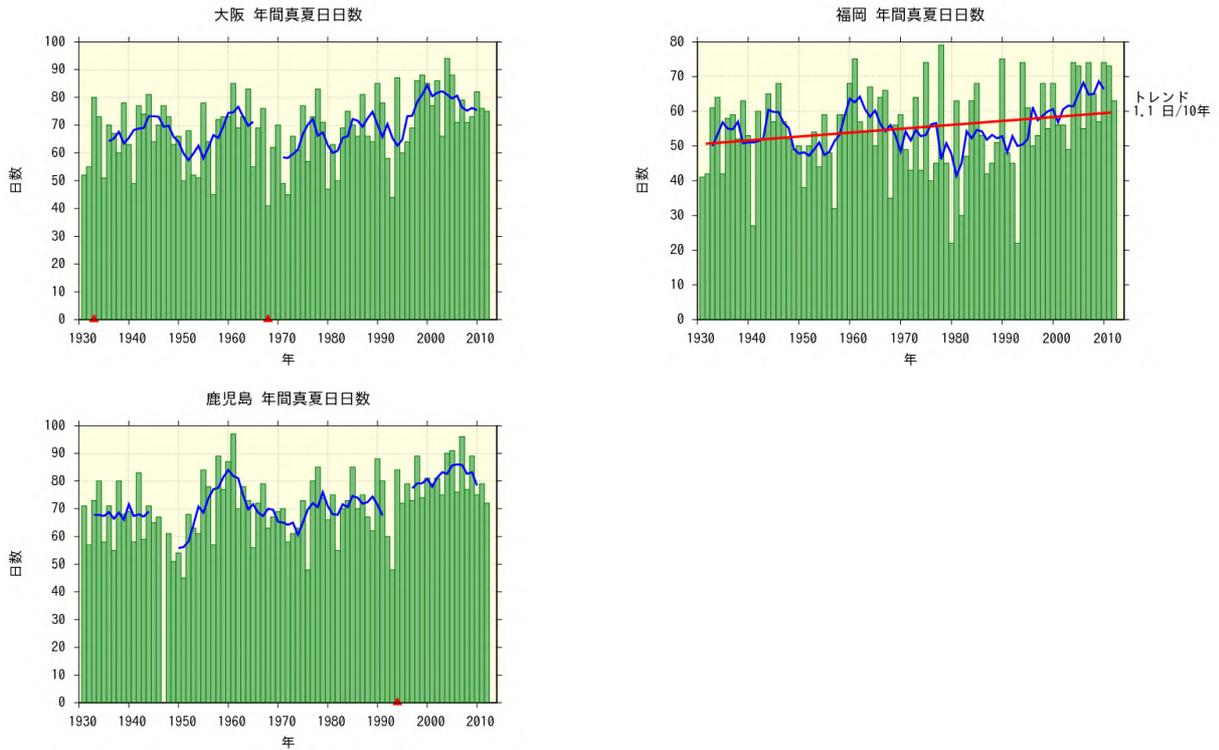


図 A6.3(a) 前頁からの続き。

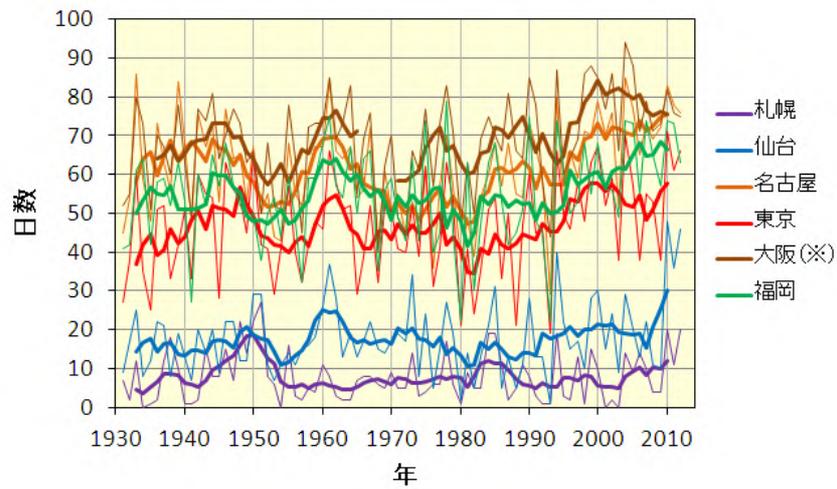


図 A6.3(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における年間真夏日日数の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

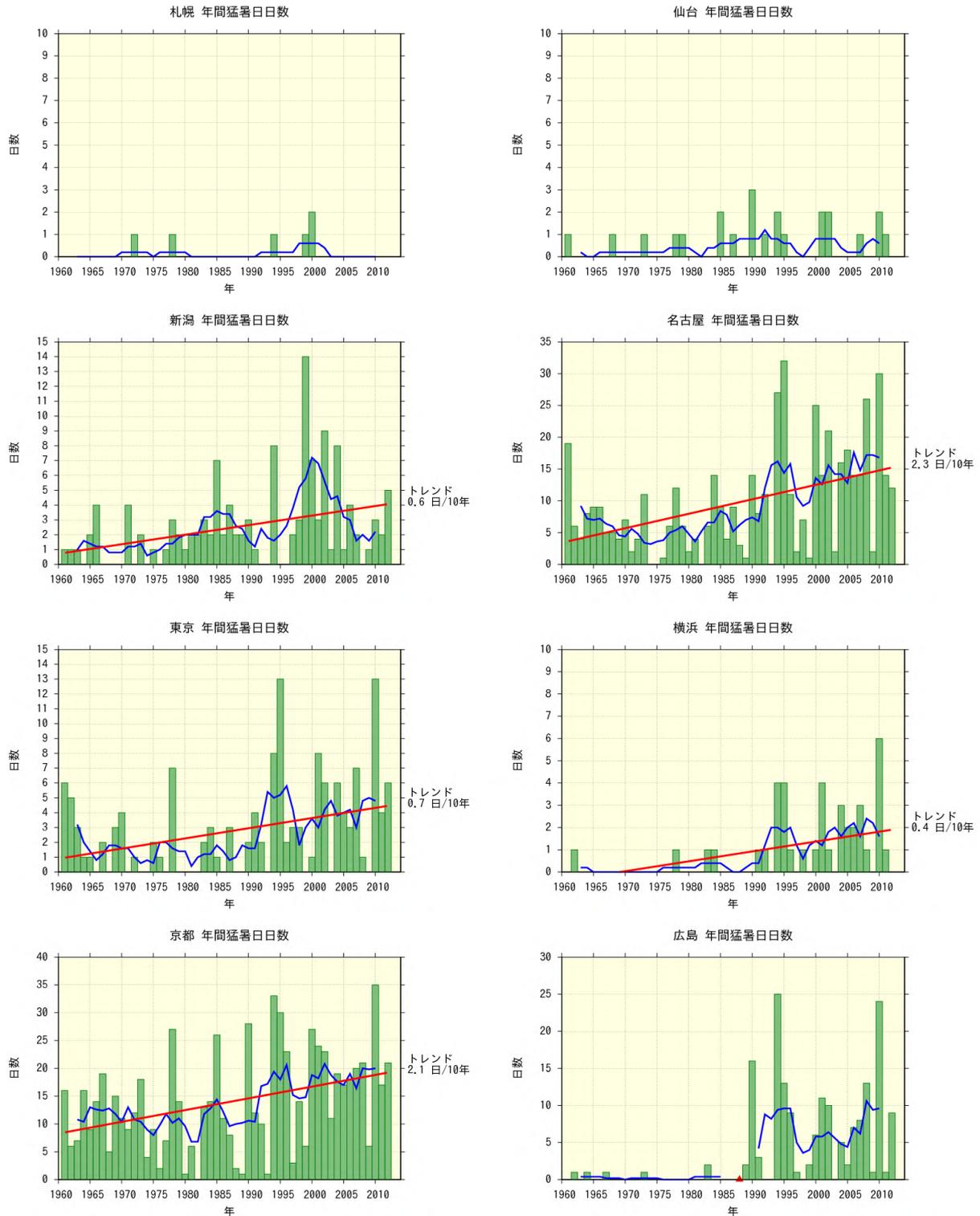


図 A6.4(a) 全国の主要 11 都市における年間猛暑日日数の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1961 年から 2012 年まで。次頁に続く。

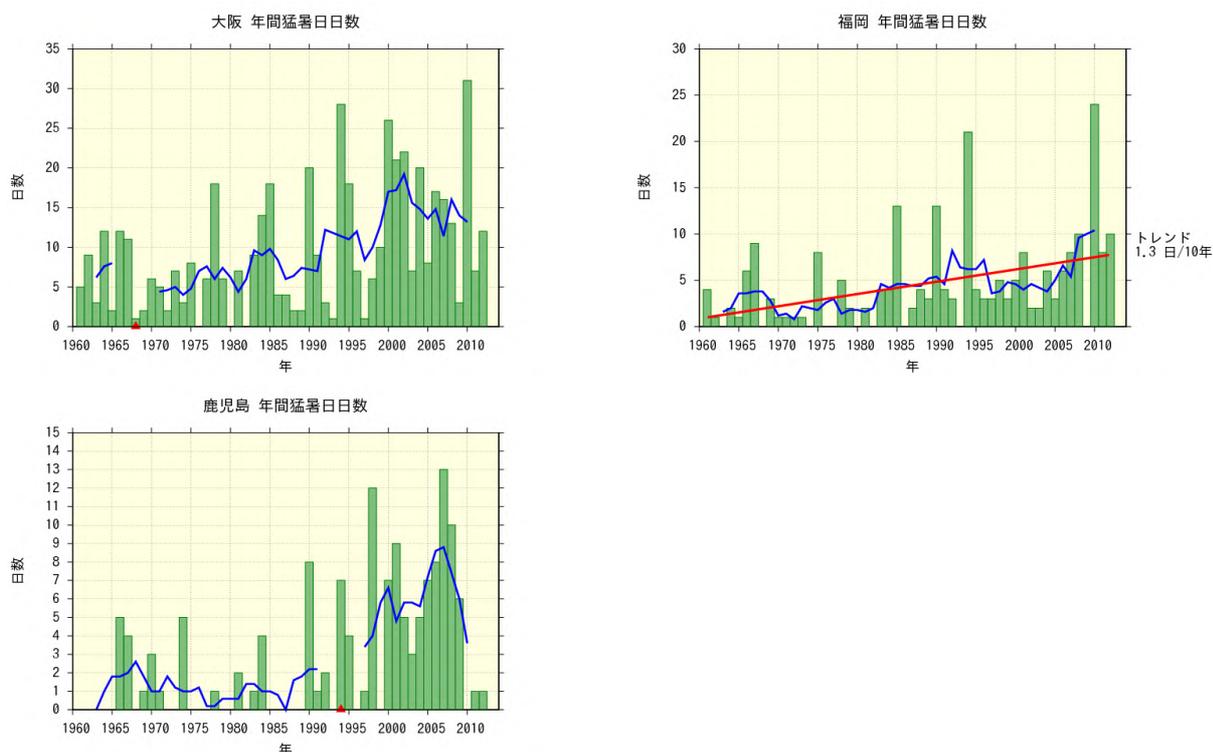


図 A6.4(a) 前頁からの続き。

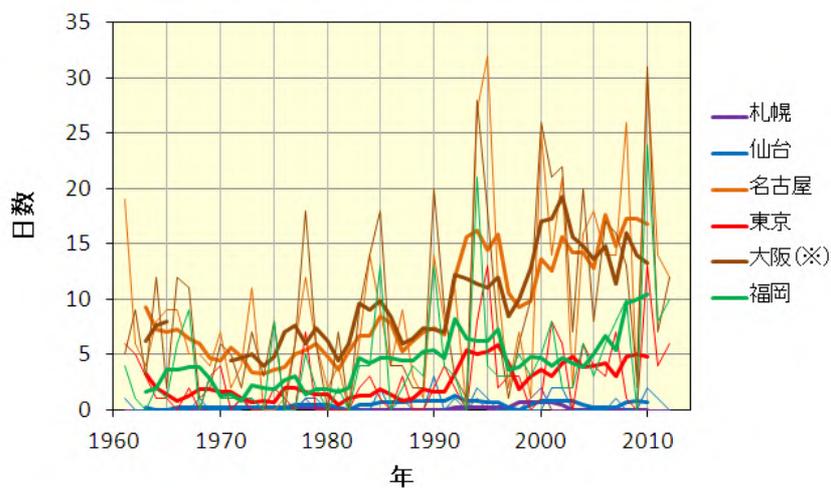


図 A6.4(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における年間猛暑日数の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1961年から2012年まで。を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

【付録7】全国の主要都市における年間霧日数の長期変化傾向グラフ

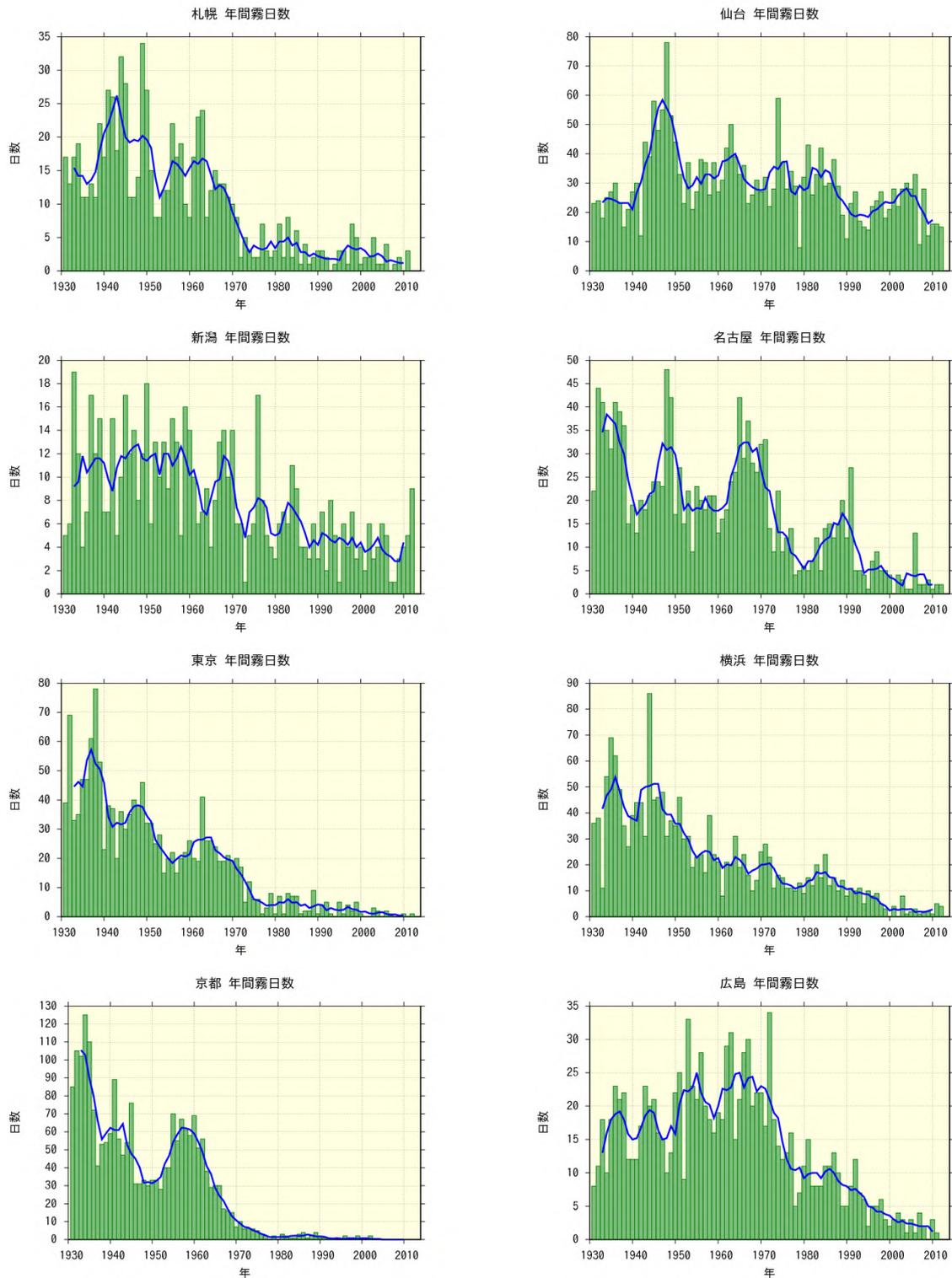


図 A7.1(a) 全国の主要 11 都市における年間霧日数の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

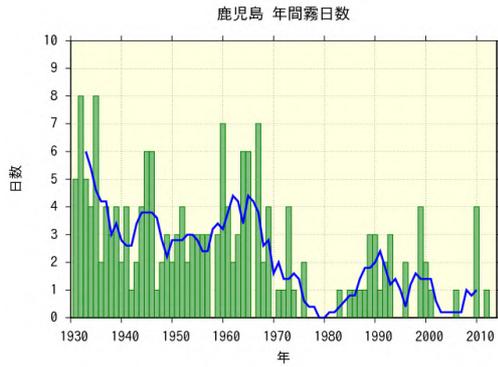
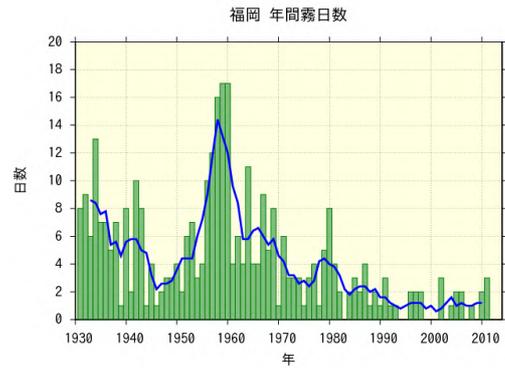
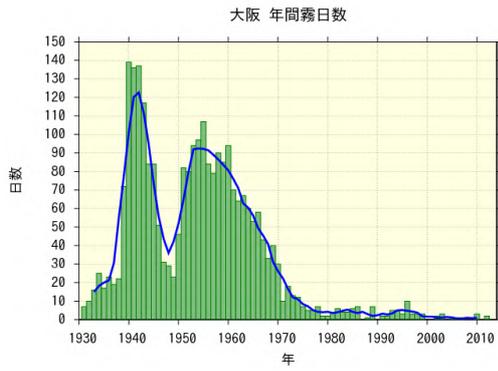


図 A7.1(a) 前頁からの続き。

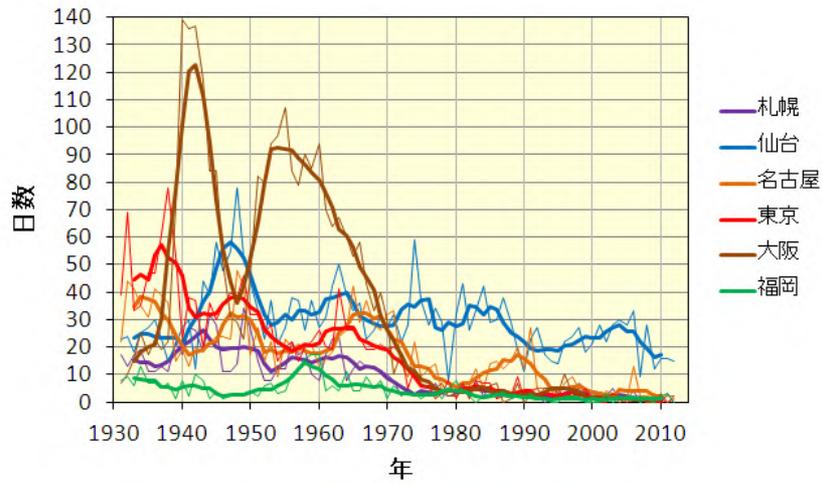


図 A7.1(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における年間霧日日数の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。を付した地点は、庁舎の移転の影響を含む。

【付録8】全国の主要都市における年間の降水日数と無降水日数の長期変化傾向グラフ

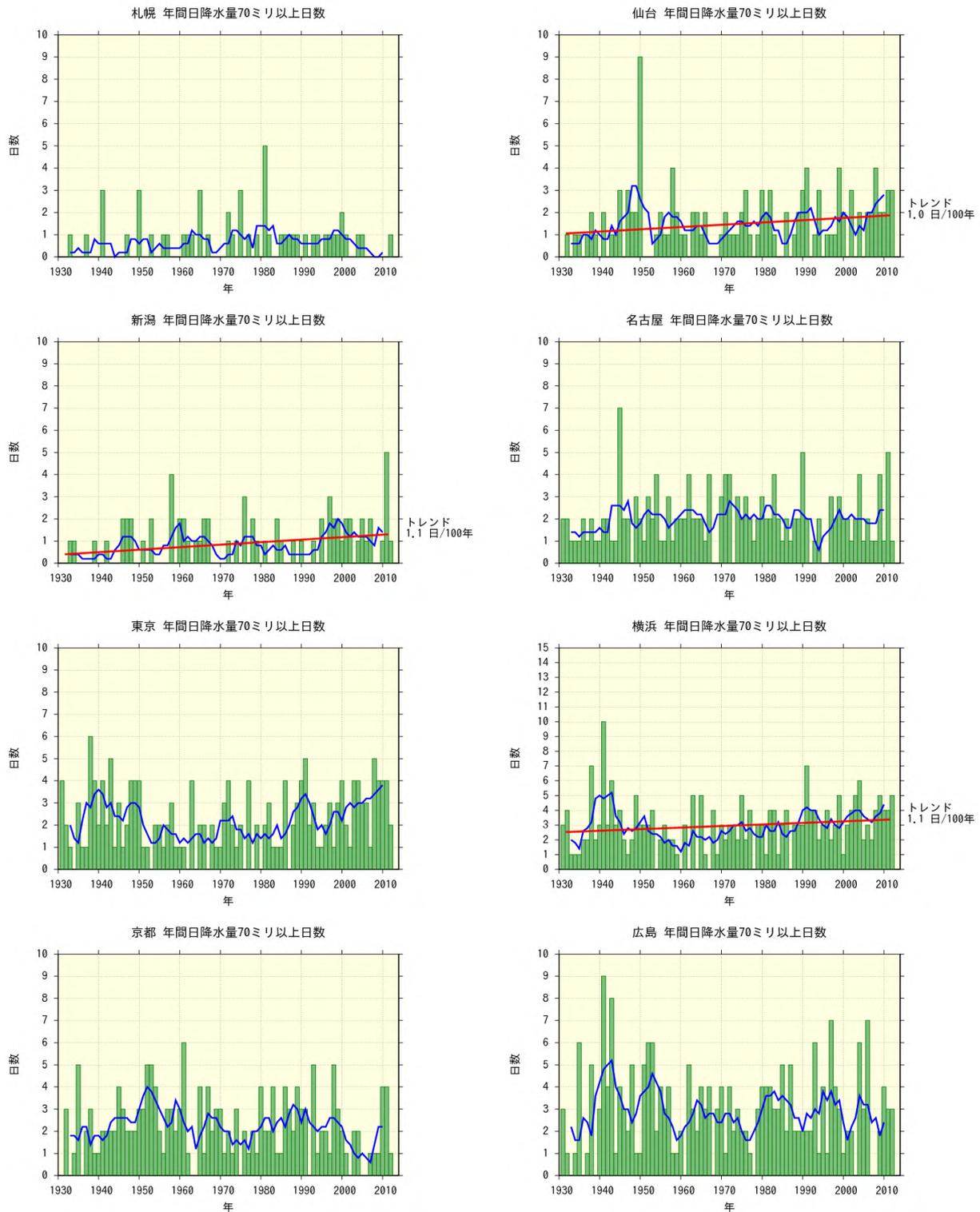


図 A8.1(a) 全国の主要 11 都市における年間の日降水量 70 ミリ以上の年間日数の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

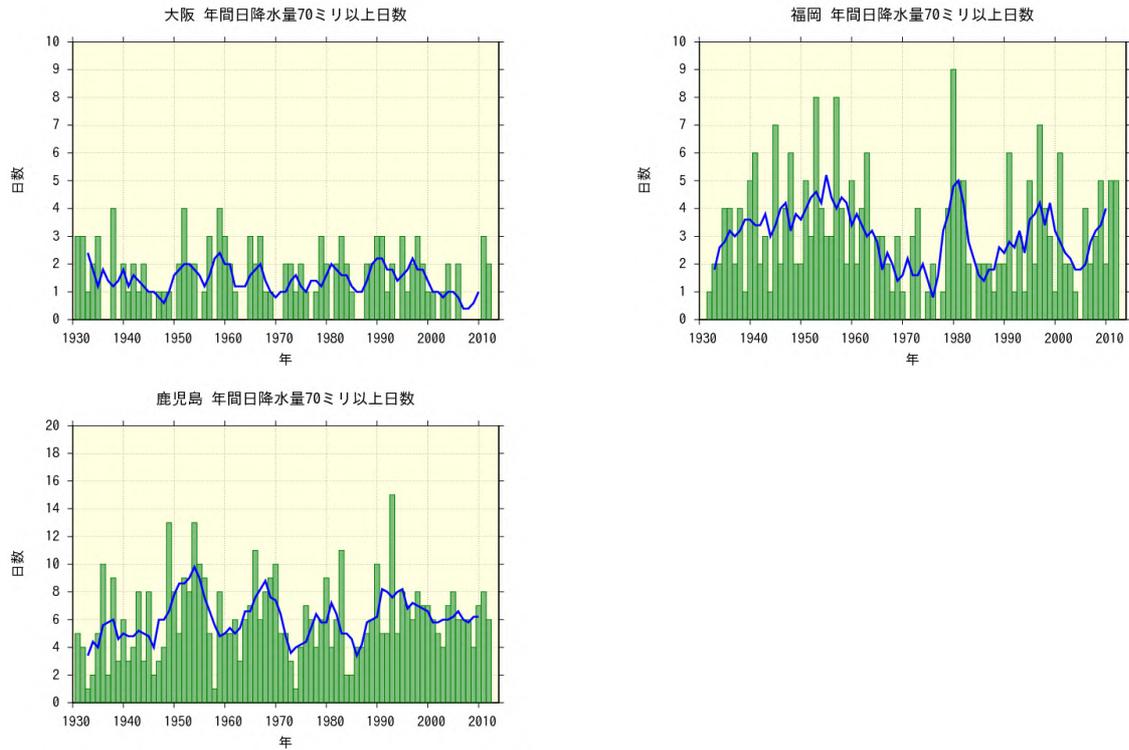


図 A8.1(a) 前頁からの続き。

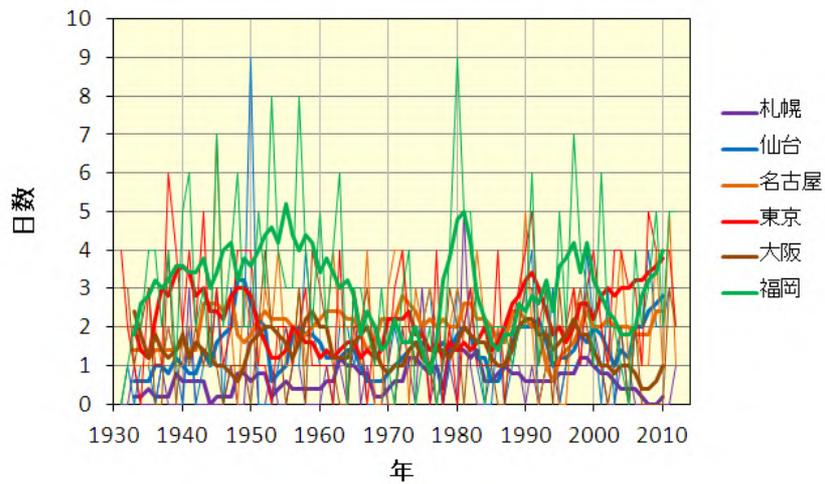


図 A8.1(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における日降水量 70 ミリ以上の年間日数の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は 5 年移動平均を示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。

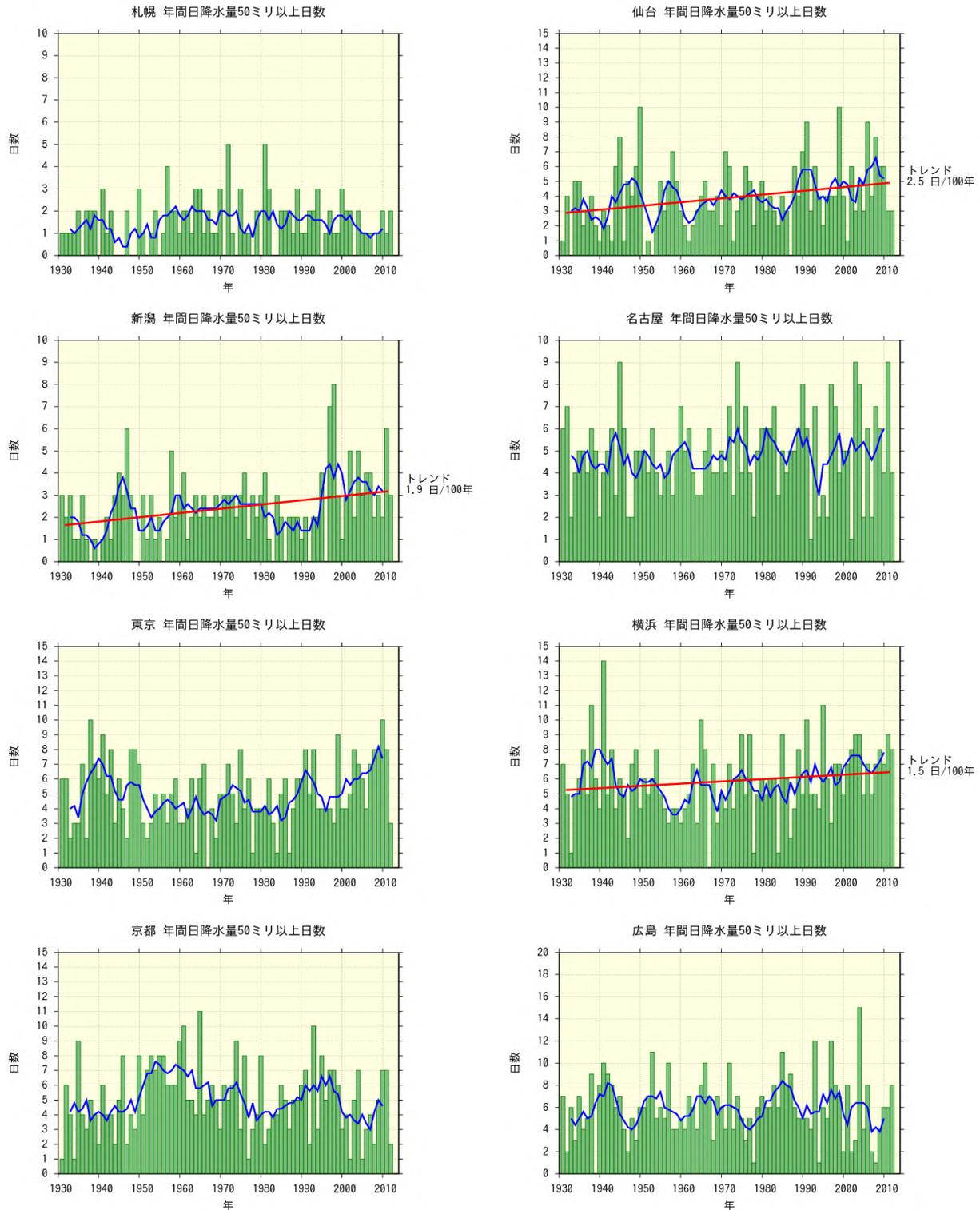


図 A8.2(a) 全国の主要 11 都市における年間の日降水量 50 ミリ以上の年間日数の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

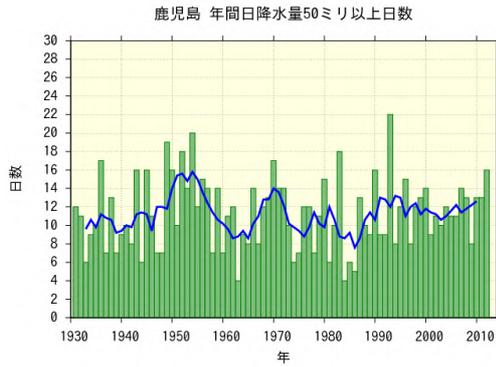
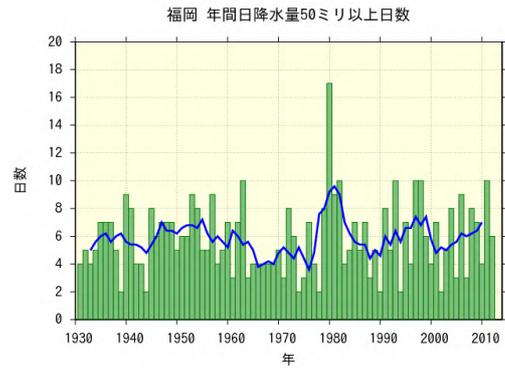
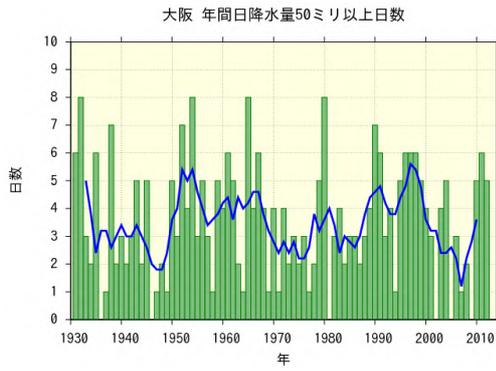


図 A8.2(a) 前頁からの続き。

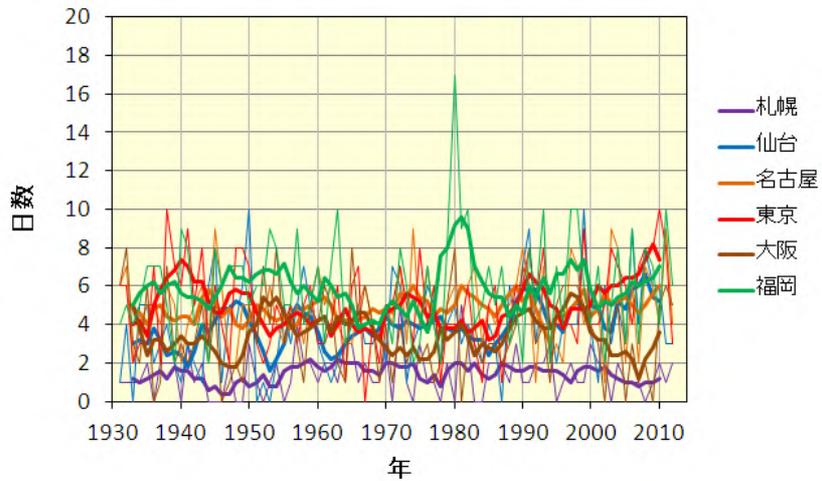


図 A8.2(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における日降水量 50 ミリ以上の年間日数の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は 5 年移動平均を示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。

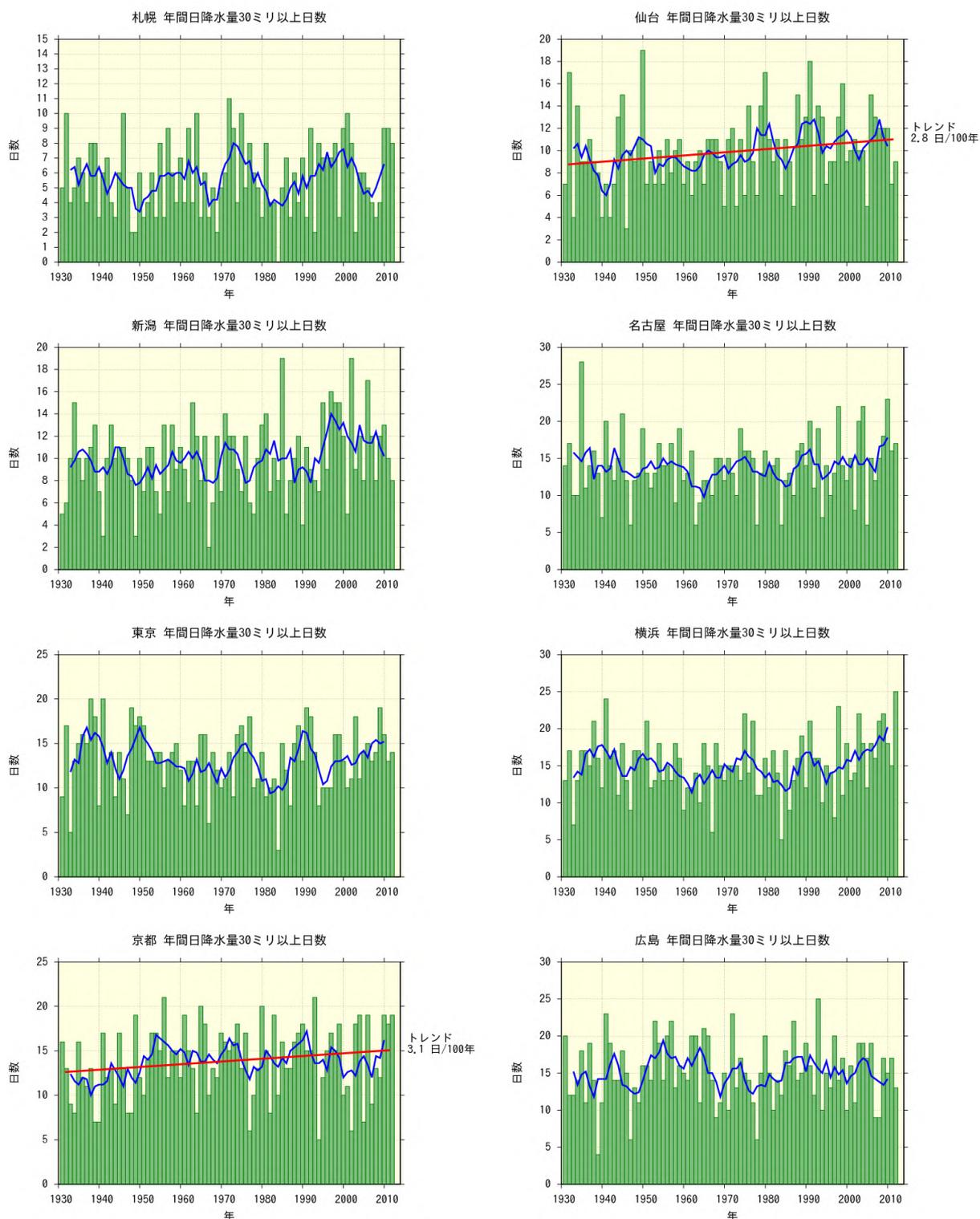


図 A8.3(a) 全国の主要 11 都市における年間の日降水量 30 ミリ以上の年間日数の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

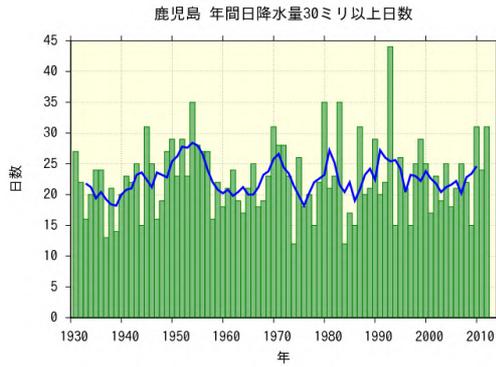
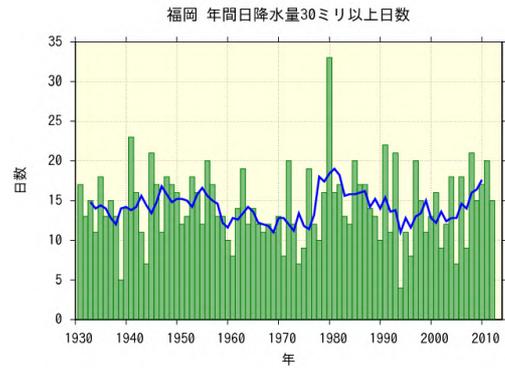
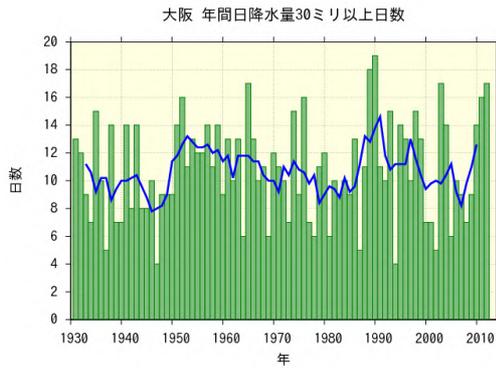


図 A8.3(a) 前頁からの続き。

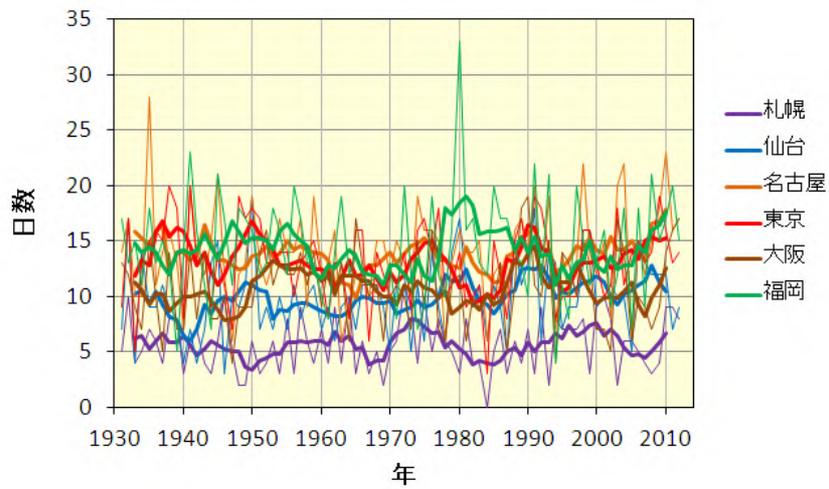


図 A8.3(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における日降水量 30 ミリ以上の年間日数の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は 5 年移動平均を示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。

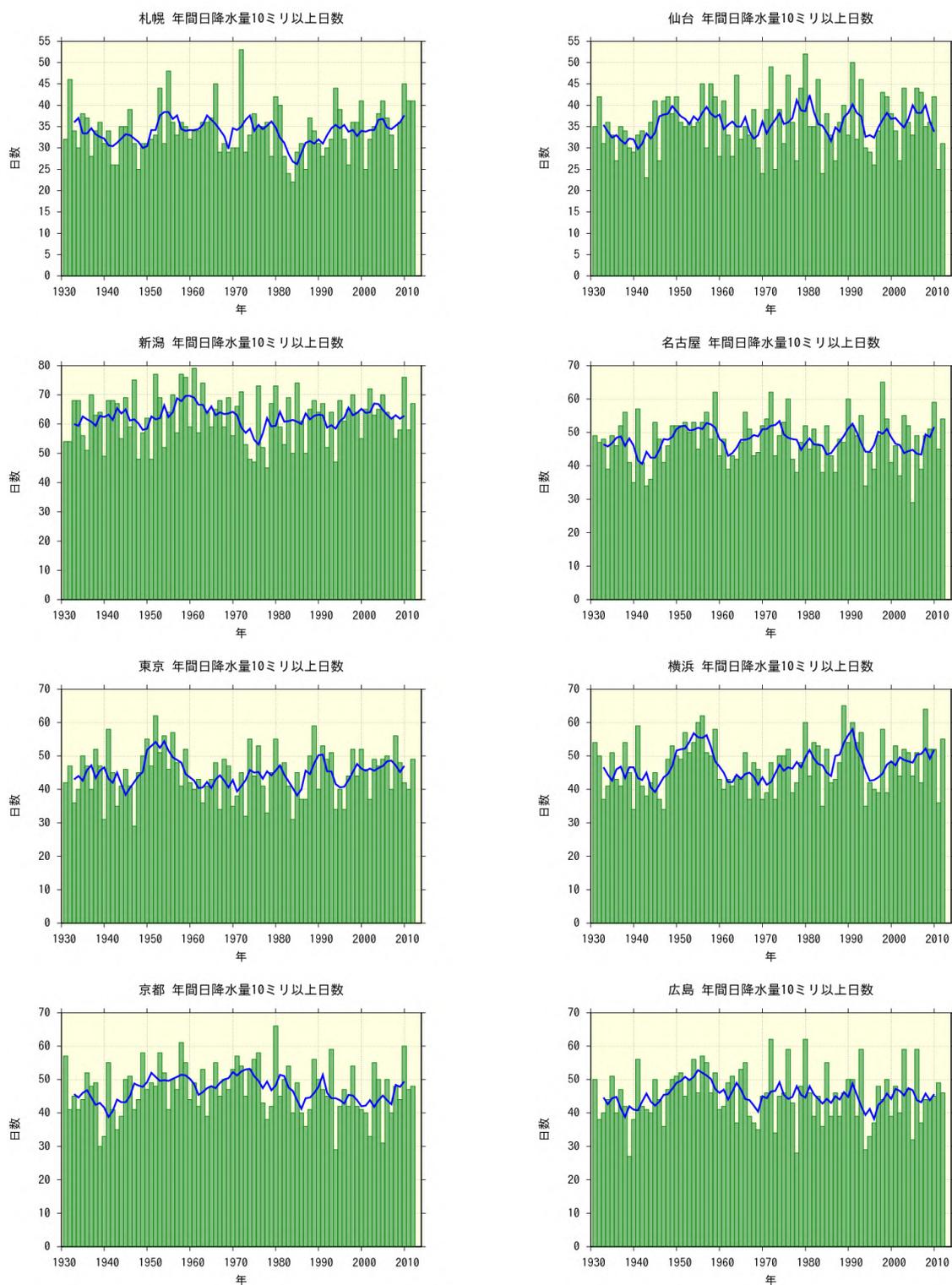


図 A8.4(a) 全国の主要 11 都市における年間の日降水量 10 ミリ以上日数の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

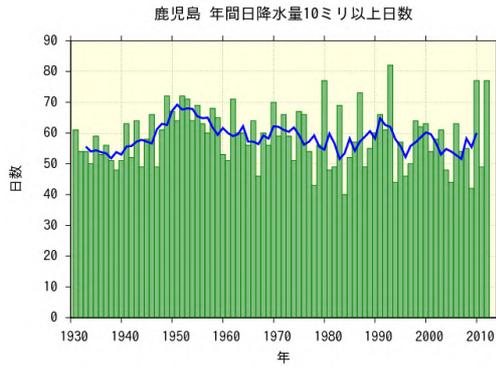
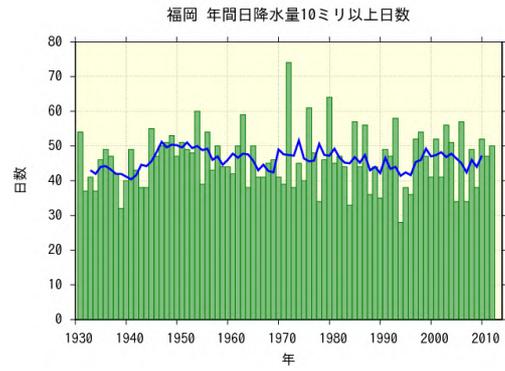
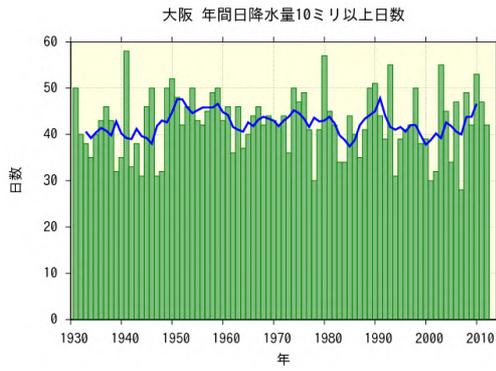


図 A8.4(a) 前頁からの続き。

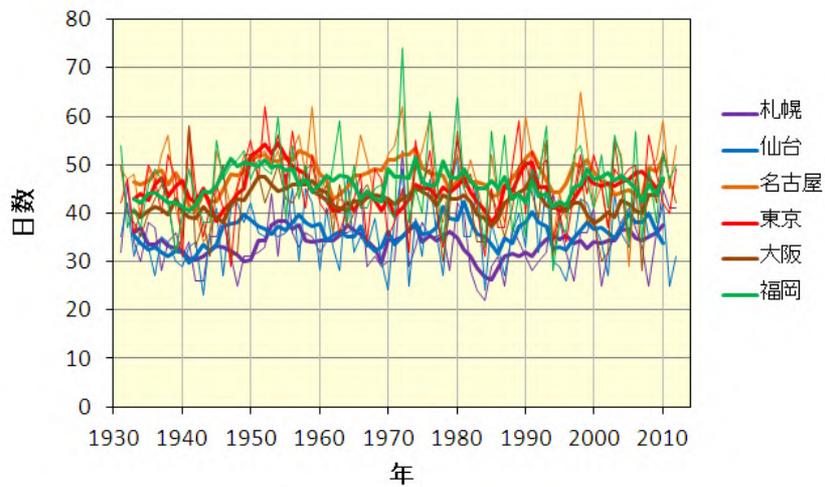


図 A8.4(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における日降水量 10 ミリ以上の年間日数の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は 5 年移動平均を示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。

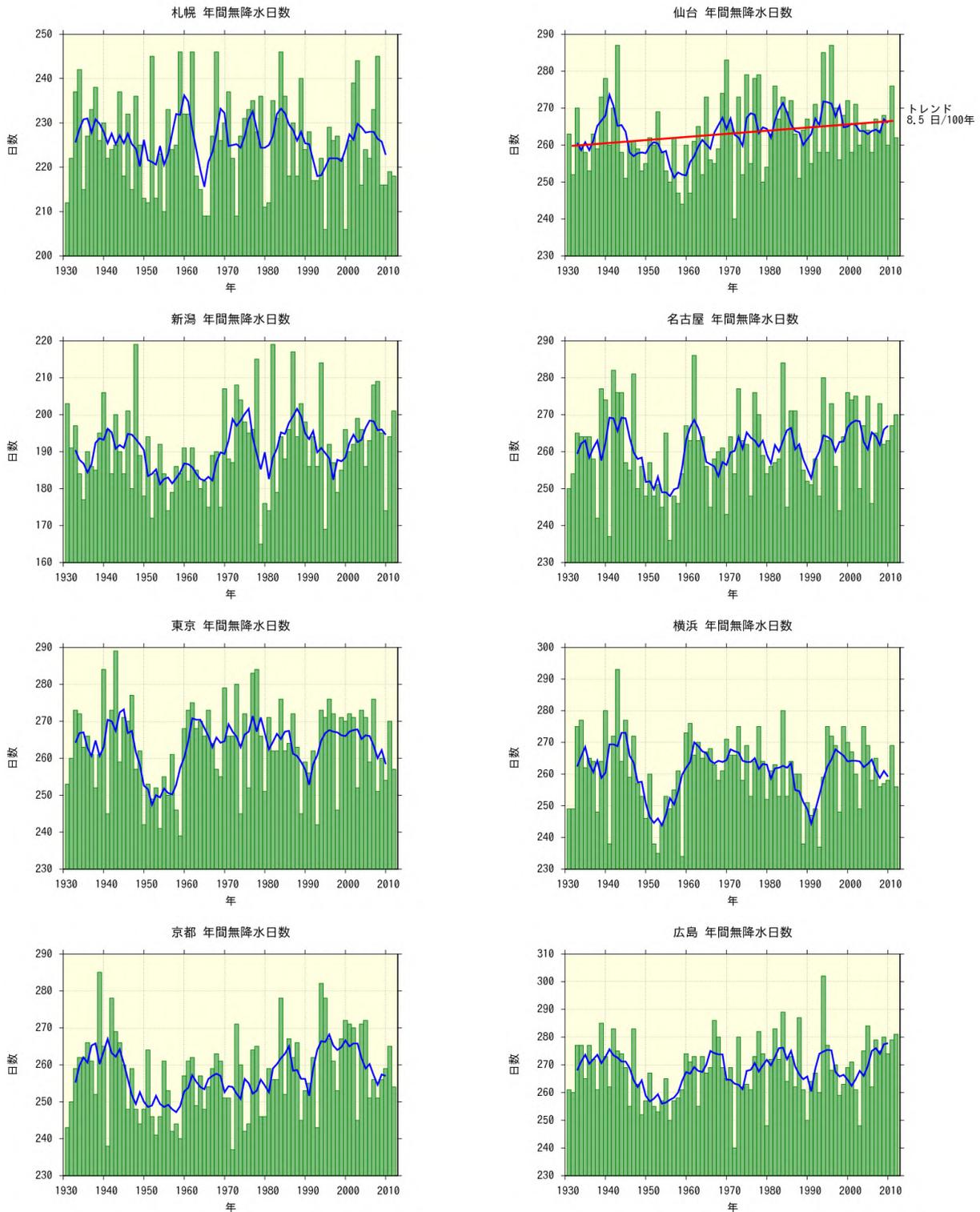


図 A8.5(a) 全国の主要 11 都市における年間無降水日数の長期変化傾向

緑の棒グラフは毎年の値、青い折れ線は 5 年移動平均を示す。統計期間内に庁舎の移転がなく、ケンドール検定で信頼水準 90%以上の有意な長期変化傾向がある場合は、赤い直線で示している。また、庁舎の移転があった官署については、その時期を赤い印で示す。統計期間は 1931 年から 2012 年まで。次頁に続く。

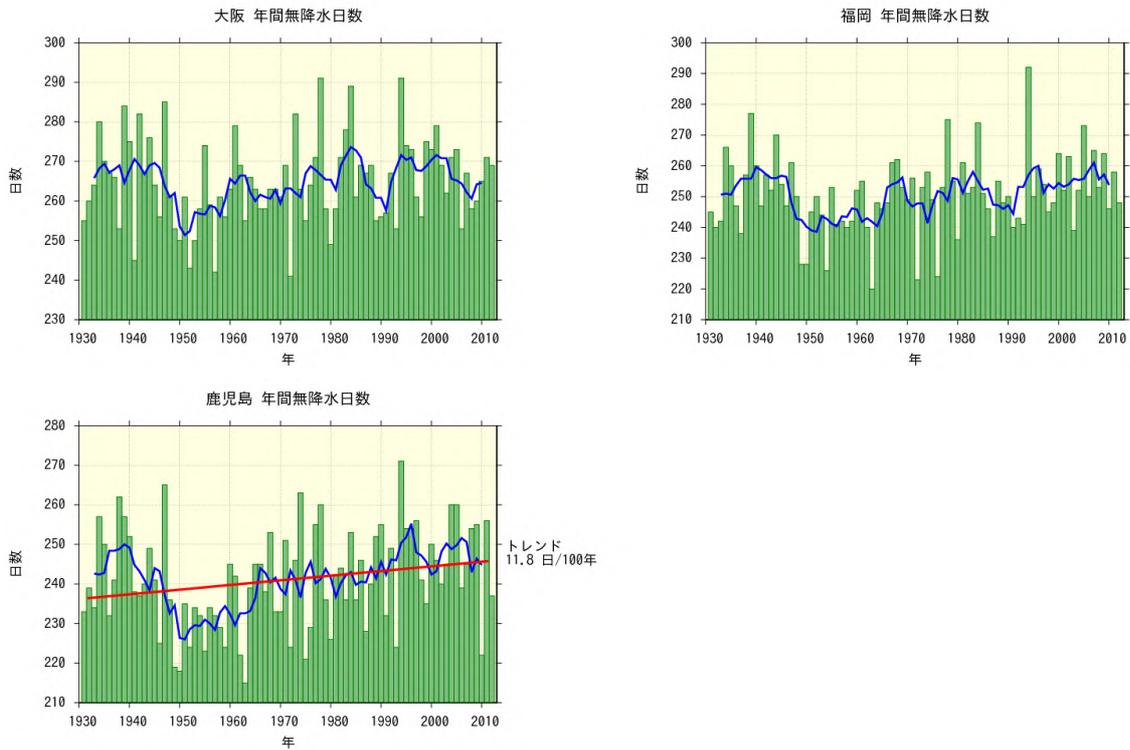


図 A8.5(a) 前頁からの続き。

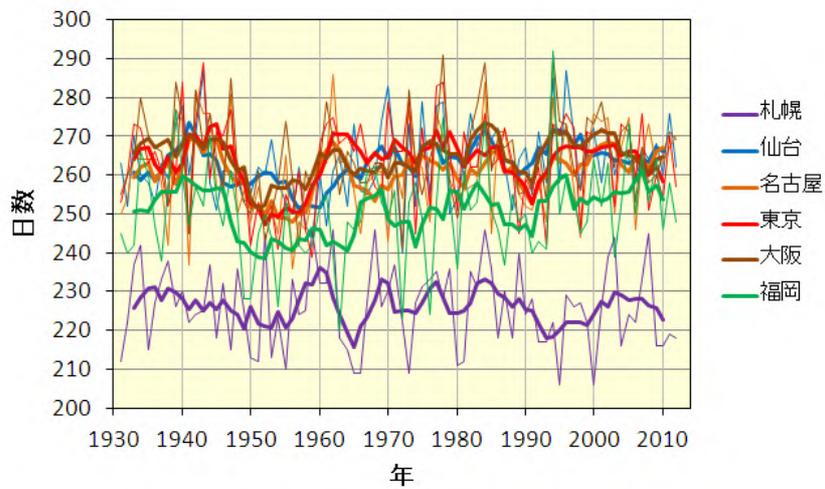


図 A8.5(b) 札幌、仙台、名古屋、東京、大阪、福岡における年間無降水日数の長期変化傾向の比較。細線は毎年の値、太線は5年移動平均を示す。統計期間は1931年から2012年まで。